

令和4年度

# 教育要覧



名陵学園開校式  
(令和4年4月8日)

下関市教育委員会

# 下 関 市 民 憲 章

平成 19 年 2 月 13 日 制定

わたしたちは、美しい自然と古い歴史に恵まれたふるさと下関市を愛します。

わたしたちは、下関市民であることに誇りと責任を持って、互いに心を寄せあい、新しい理想のまちづくりをめざしてこの憲章をかかげます。

わたしたちは **し** 自然の恵みを大切にします。

わたしたちは **も** 燃え立つ心を大切にします。

わたしたちは **の** 伸びゆく力を大切にします。

わたしたちは **せ** 先人の訓えを大切にします。

わたしたちは **き** 協働の営みを大切にします。

市の花「ハマユウ」



市の動物「クジラ」



市の鳥「ペンギン」



市の木「クスノキ」



市の花木「ツツジ」



市の花木「サクラ」



市の魚「フク」



市の虫「ホタル」

## はじめに

本市では、「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ 輝き海峡都市・しものせき」を基本理念とし、その実現に向けたまちづくりを推進しております。そのまちづくりの基礎となる教育について、本市教育委員会では「夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 ～学びが好きな子ども 学びの街・下関～」を教育理念とし、様々な教育課題に取り組んでいるところです。

夢に挑戦し、夢をかなえるのは、学び続けることで成長した未来の自分です。社会の変化に合わせて自分を変化させなければ、生き抜くことはできません。変化し成長するためには「学びが好き」でなくてはなりません。

令和3年度は、GIGAスクール構想による1人1台端末環境整備を進め、教員に対してICTスキル向上研修会を開催し、推進委員による研修サポートの中、授業活用に向けた演習を行いました。また、令和2年度と同様に、コロナ下において持続的に児童生徒等の教育を受ける権利を保障していくため、学校における感染及びその拡大リスクを可能な限り低減した上で、学校運営が継続できるよう「学校における新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」の策定や各学校における新しい生活様式への取組等を実施いたしました。公民館、博物館等の社会教育施設につきましても、検温や消毒の徹底等による感染予防対策を行うことで安心して施設を利用していただく体制を保ちました。

令和4年4月には、名池小学校、王江小学校及び名陵中学校が統合され、新たに名陵学園が開校いたしました。本市初となる小中一貫教育校である名陵学園において、子供たちが心豊かに健やかに育つよう教育委員会としても力を尽くしてまいります。

このたび刊行いたします本書は、教育委員会の取組を紹介するとともに、委員会内各課所館で取り組んできた事業の成果を取りまとめた内容となっております。

皆様方におかれては、本書をご高覧いただき、本市教育行政に対してなお一層のご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

下関市教育委員会  
教育長 児玉典彦



# 目 次

## ～ 本 編 ～

### ◆ 下関市の教育

1	下関市の概要	1
2	教育委員会	2
	(1)教育長・教育委員	2
	(2)教育委員会議決事項等	3
3	下関市教育理念	5
4	令和3年度教育施策の実施状況	6
	1. 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます	6
	2. 学校の教育力を高めます	13
	3. 社会全体の教育力を高めます	19
	4. 生涯を通じて学ぶ機会を提供します	22

## ～ 資料編 ～

### I 学校教育関連資料

1	下関市学校教育指導上の努力点	33
2	市立学校一覧	34
	(1)幼稚園	34
	(2)幼保連携型認定こども園	36
	(3)小学校	38
	(4)中学校	40
	(5)高等学校	40
3	令和4年度研修計画	42
4	令和4年度研究事業一覧	43
5	外国語指導助手派遣推進事業	43
6	特別支援教育	44
	(1)特別支援学級設置状況	44
	(2)通級指導教室活動実態	46
	(3)令和4年度就学支援状況	46
	(4)特別支援学級生徒の進路状況	47
	(5)下関市特別支援教育支援員配置状況	47
	(6)令和4年度に新設された特別支援学級	47
7	就学援助	47
	(1)就学援助費	47
	(2)特別支援教育就学奨励費	47
8	下関市奨学金制度	48
9	園・学校訪問	48
10	学校保健	49

### (1)令和3年度健康診断における

疾患・異常

49

### (2)令和3年度負傷・疾病の

種類別災害発生状況

50

### (3)令和3年度児童・生徒の

体位比較

51

### 11 学校給食

(1)学校給食実施状況

51

(2)献立の作成から実施まで

51

(3)令和3年度就学援助費(給食費)

52

(4)学校給食共同調理場

52

### 12 生徒指導

53

### 13 教育相談

54

(1)相談体制

54

(2)令和3年度教育相談受理状況

54

### II 生涯学習関連資料

1	社会教育委員	55
2	図書館	55
	(1)中央図書館	55
	(2)彦島図書館	56
	(3)長府図書館	56
	(4)菊川図書館	56
	(5)豊田図書館	57
	(6)豊浦図書館	57
	(7)豊北図書館	57
3	公民館活動	58
	(1)公民館運営審議会	58
	(2)公民館設置状況	58
	(3)公民館利用状況	59
4	下関市生涯学習プラザ	60
5	生涯学習センター	61
	(1)豊田生涯学習センター	61
	(2)豊北生涯学習センター	61
6	菊川ふれあい会館	62
7	その他社会教育施設	62
	(1)豊浦ふれあいセンター	62
	(2)宇賀ふれあいセンター	63
	(3)小野ふれあいセンター	63
8	成人教育	63
	(1)生涯学習まちづくり出前講座	63
	(2)市民文化セミナー	66

(3) 関門海峡・温故知新塾	66
(4) 市民学級	66
(5) 社会教育関係団体	67
(6) P T A地域活動	68
9 家庭教育	68
(1) 地域ふれあい活動	68
(2) 家庭教育学級【幼稚園・こども園】	69
(3) 家庭教育学級【小学校】	70
(4) 女性団体の育成	71
10 豊田ホテルの里ミュージアム	71
11 青少年教育	72
(1) 青少年健全育成事業	72
(2) 青少年非行防止対策業務	74
(3) 青少年教育施設	75

### Ⅲ 学術文化関係資料

1 美術館	76
2 歴史博物館	78
3 東行記念館	80
4 考古博物館	81
5 土井ヶ浜遺跡・ 人類学ミュージアム	85
6 烏山民俗資料館	87
7 豊北歴史民俗資料館	89
8 文化財保護	91
(1) 下関市文化財保護審議会	91
(2) 施設	91
(3) 調査・保存修理	92
(4) 市内の文化財	92
9 埋蔵文化財調査	102
(1) 埋蔵文化財調査実績	102
(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地 (遺跡)件数	103
(3) 愛護・普及活動	103
(4) 主な埋蔵文化財発掘調査 成果概要	103
(5) 史跡等管理・保存活用	104

### Ⅳ その他資料

1 教育委員会	108
(1) 機構及び事務分掌	108
(2) 職員配置	109
(3) 教育費予算	110
2 教育年譜	111

#### 表紙

#### 「名陵学園開校式」

下関市立名陵小学校にて、令和4年4月8日に本市初となる小中一貫教育校である名陵学園の開校式が行われました。

名陵学園では、教育活動の3本の柱として「外国語教育」、「ふるさと海峡学」、「My School 活動」に取り組めます。

## ◆ 下関市の教育

## 1 下関市の概要

## (1) 下関市の概況

本州の最西端に位置し、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を海に開かれた下関市は、早くから大陸文化流入の先進地として開け、各域に多くの遺跡・文化財が残されている。

気候は温暖で、緑に富んだ景観は海の青とともに美しく、風水害の少ない住み良い自然環境をもつ都市である。

特に関門海峡は、対岸の門司と「呼べば応える」といわれるほどに狭く、関門橋の架橋下ではわずか700mたらずであり、また、この海峡は幾度も歴史上の舞台となった。

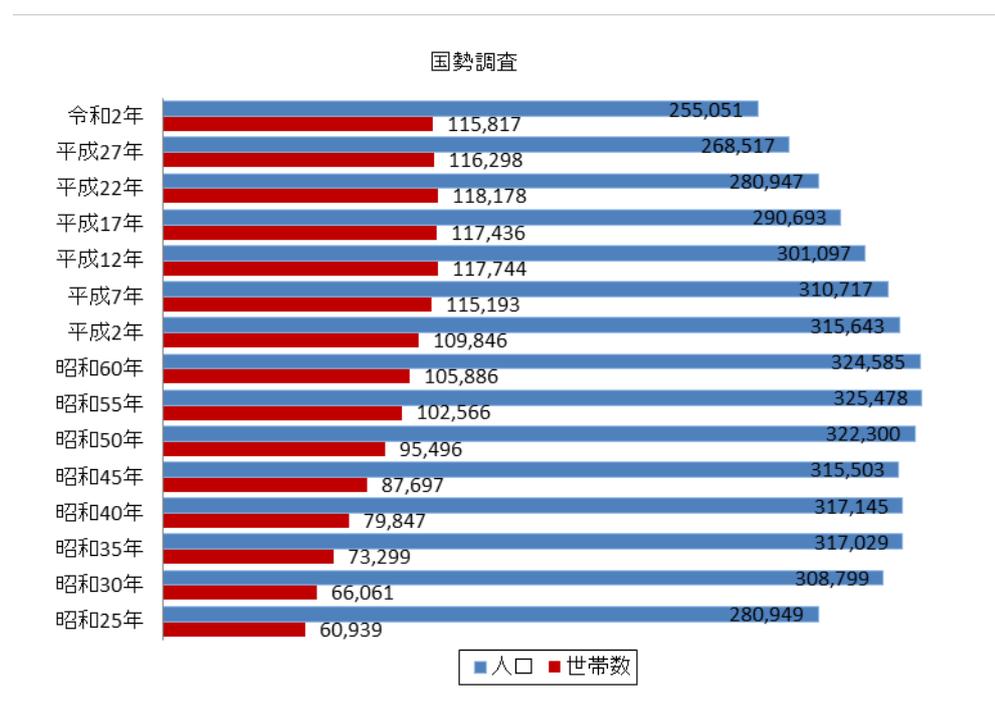
本市は、明治22年全国で初めて市制が施かれた31市の中の一つ赤間関市として誕生した。やがて山陽本線の開通、関門連絡船や関釜連絡船の就航等によって、九州はもとより大陸への門戸として再び活況を呈した。昭和20年、戦災によっていったんは市街が焼土と化したのが、まもなく復旧を遂げ関門国道トンネルや中国縦貫自動車道・関門橋の開通、関釜フェリー航路の開設や山陽新幹線の乗入れなどと、交通体系も大規模な整備がなされた。

平成17年2月には、豊浦郡4町（菊川町、豊田町、豊浦町、豊北町）との合併により新しい下関市が誕生し、平成17年10月には中核市へ移行した。

現在、下関市は、関門海峡や響灘をはじめとする豊かな自然や歴史、地場産業に蓄積された高度な技術などを活用し、中核市にふさわしい「まちの誇りと自然の恵みを未来へつなぐ輝き海峡都市」を目指して躍進している。

【面積】	716.18 k㎡	(令和4年4月1日現在)
【人口】	249,141人	(令和4年5月1日現在)
【世帯】	114,893世帯	(令和4年5月1日現在)

## (2) 人口・世帯数の推移



## 2 教育委員会

### (1) 教育長



教 育 長  
児 玉 典 彦

### 教育委員



教育長職務代理者  
小 田 耕 一



委 員  
藤 井 悦 子



委 員  
吉 村 邦 彦



委 員  
佐 々 木 猛

(令和4年5月1日現在)

役 職 名	氏 名	職 業	任 期
教 育 長	児 玉 典 彦	公 務 員	自 令和3年4月15日 至 令和6年4月14日
教 育 長 職 務 代 理 者	小 田 耕 一	農 業	自 令和3年4月20日 至 令和7年4月19日
委 員	藤 井 悦 子	歯科医院 事 務 長	自 平成31年4月20日 至 令和5年4月19日
委 員	吉 村 邦 彦	会 社 役 員	自 令和4年4月20日 至 令和8年4月19日
委 員	佐 々 木 猛	保 險 代 理 店 代 表 者	自 令和2年4月20日 至 令和6年4月19日

## (2) 教育委員会議決事項等（令和3年度）

開催日	会議区分	議 案 件 名
R3. 4. 20	定例会	下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
		令和3年度教育予算の補正（5月）について
R3. 5. 26	定例会	下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		令和3年度教育予算の補正（6月）について
		令和3年度下関市教育支援委員会委員の委嘱について
		令和4年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		下関市公民館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市社会教育委員の委嘱について
		下関市文化財保護審議会委員の委嘱について
		下関市特別職の非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立図書館運営協議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市立歴史博物館協議会委員の解嘱及び委嘱について
		土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム運営協議会委員の委嘱について
		下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の解嘱及び委嘱について
R3. 6. 21	定例会	下関市職員の勤務時間等の特例に関する規則の一部を改正する規則
		令和3年度下関市いじめ重大事態調査委員会委員の委嘱について
		下関市指定管理候補者選定委員会（重要文化財旧下関英国領事館）委員の委嘱及び任命について
R3. 6. 30	臨時会	下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		教育委員会及び教育機関の職員の任免について
R3. 7. 28	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検評価報告書について
		令和4年度使用下関市立中学校教科用図書の採択について
		下関市立考古博物館協議会委員の委嘱について
		財産の取得について
		下関市菊川ふれあい会館運営審議会委員の委嘱について
		豊田ホテルの里ミュージアム運営協議会委員の委嘱について
豊浦四町公民館運営審議会委員の委嘱について		
R3. 8. 25	定例会	教育功労者表彰（篤行表彰）について
		下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則
		令和4年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について
		令和4年度使用下関商業高等学校教科用図書の採択について
		工事請負契約の締結について（菊川中学校体育館新築建築主体工事）
		製造請負契約締結について（下関市学校給食調理等業務委託）
		下関市立美術館協議会委員の解嘱及び委嘱について
R3. 9. 28	定例会	教育功労者表彰について
		下関市立歴史博物館協議会委員の解嘱及び委嘱について
		下関市指定管理者（下関市串学習等供用会館）の指定について

開催日	会議区分	議 案 件 名
R3. 10. 27	定例会	重要文化財旧下関英国領事館指定管理者の指定について
		下関市立美術館協議会委員の解嘱及び委嘱について
R3. 11. 25	定例会	令和3年度教育予算の補正（12月）について
		下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
		下関市学校職員服務規程の一部を改正する訓令
R3. 12. 24	定例会	令和4年度下関市立幼稚園人異動方針について
		令和3年度下関市立学校教材審査委員会委員の委嘱について
		下関市立高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例
		令和4年度使用下関市立小・中学校一般図書の採択について
R4. 1. 26	定例会	下関市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例
		下関市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則の一部を改正する規則
		下関市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則
		下関市教育委員会公印規則の一部を改正する規則
		下関市学校寄宿舎設置条例を廃止する条例
		下関市立歴史博物館協議会委員の解嘱及び委嘱について
R4. 2. 25	定例会	令和4年度教育予算について
		令和3年度教育予算の補正（3月）について
		下関市職員の勤務時間等の特例に関する規則の一部を改正する規則
		財産の取得について
		下関市立高等学校管理規則の一部を改正する規則
		下関市教育委員会公印規則の一部を改正する規則
		下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令
R4. 3. 4	臨時会	令和4年度小・中学校教職員の人事異動について
		令和4年度幼稚園教員の人事異動について
		令和4年度教育技能士・校務技士・学校給食調理員の人事異動について
R4. 3. 25	定例会	下関市教育委員会事務分掌規則の一部を改正する規則
		教育委員会及び教育機関の職員の任免について
		下関市学校寄宿舎管理規則を廃止する帰国
		下関市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する訓令

## 3 下関市教育理念

## 夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志

～学びが好きな子ども 学びの街・下関～

現在、少子高齢化の進行やグローバル化・高度情報化の進展に伴い、家庭や地域社会の変容、個人の生活スタイルの多様化等、私たちをとりまく環境は大きく変化しています。

こうした変化や複雑化・多様化する様々な課題に柔軟に対応し、誰もが未来に向けてよりよく生きることができるよう、生涯にわたって学び続けることが大切です。そして、学びから得た力を自分のためだけでなく、社会全体のために役立てようとする心情・態度を育てることが、現在求められています。

そこで、下関市教育委員会では、上記の教育理念を掲げ、教育のさらなる充実・発展に努めてまいります。

「夢への挑戦」には、自分の可能性を信じ、夢に向かってあきらめずに挑戦してほしいという願いが込められています。

夢へ挑戦するためには、「生き抜く力」が必要となります。

## 【生き抜く力】

- どのような状況においても、主体的に課題を探求する力
- 柔軟に物事をとらえ、的確に判断し、行動する力
- 他者を思いやり、感謝する心や感動する心等の豊かな人間性
- たくましく生きるための健康や体力
- 世界的な視野をもち、多様な集団において人間関係を形成し、協働する力

このような力を身につけて、郷土の自然や人、歴史、伝統、文化に「誇り」をもち、「志」を胸に抱いて社会で活躍する人材を育てていきたいと考えます。

社会の変化に合わせて自分を変化させ、成長するために必要な資質は、「学ぶ力」です。一人ひとりが「学ぶ力」を身につけ、学び続けることが、より豊かな人生を歩むためには欠かせません。

しかし、その「学ぶ力」は、自分の幸せだけでなく、より豊かな郷土・下関の形成に寄与できる力でなければなりません。

夢に挑戦し、夢を叶えるのは、学び続けることで成長した、未来の自分です。

「学ぶ力」を育成し、「学びが好きな子ども」を育て、「学びの街・下関」の実現に向けて下関市教育に力を尽くしてまいります。

#### 4 令和3年度教育施策の実施状況

### 基本目標Ⅰ 子どもたち一人ひとりの生き抜く力を育てます

基本方針	1 確かな学力の育成
主要施策	①基礎・基本の定着と学力の向上
主な取組	主な内容
①学習指導の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各学校における授業改善を推進し、授業力を向上させるため、「下関スタンダード～授業を振り返る～」を配布、効果的な活用方法などの研修会を開催</li> <li>○指導主事による計画的な学校訪問、研修支援訪問の実施</li> <li>○若手育成1000日プラン（たんぽぽ作戦）の実施による、定期的な助言指導</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領全面実施に向けて「下関スタンダード（授業を振り返る）」：市内の学力向上推進リーダー、推進教員、英語教育推進教員を中心に作成したリーフレット。</li> <li>①これまでの指導観を見直し、新しい視点を意識する、②市内の児童生徒の実態から最低限身に付ける力を再確認する、③「学びが好きな子ども」の育成の視点から「下関市らしさ」の視点を共通理解する、という3つの目的を踏まえて完成</li> </ul>
②学力調査の活用  (教育研修課)	○新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、全国学力・学習状況調査については実施日程を遅らせて5月27日に実施した。山口県確認問題（4月）と山口県学力定着状況確認問題（10月）は例年どおりの時期に実施した。
③学力向上プランの活用  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教員の授業力向上を目指し下関市学力向上プランを作成し、各学校における活用について、年間2回の検証・改善のサイクルを確立</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下関市学力向上プラン5つの柱：①学習指導の充実、②校内研修の活性化、③「学び続ける教職員」に向けた取組の推進、④校種間連携の推進、⑤地域・家庭との連携</li> </ul>
④家庭学習の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学びの習慣化に向けて指導の工夫・改善を図るため、各校における「家庭学習の手引き」の作成とその活用の奨励</li> <li>○中学校区での小中連携の9年間の学びを意識した「家庭学習の手引き」を作成</li> </ul>

主要施策	②時代の進展に対応した教育の推進
主な取組	主な内容
①小中連携の促進  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コミュニティ・スクールの取組がより一層進み、小・中学校の共通課題に応じ各中学校区での協議会設置や合同の研修会、熟議を開催</li> <li>○小・中学校間における「乗り入れ授業」や「出前授業」を実施</li> <li>○県教育委員会の小中連携に関わる指定事業を受け、授業力向上の面での連携と研修会等による情報の共有化</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度県教育委員会指定事業「授業力向上実践研究」 勝山中学校</li> </ul>
②へき地・複式教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○へき地及び複式学級を有する学校（11校）の学校運営や学習指導等についての改善を図るため、指定校研究協議会を開催し、公開授業及び部会ごとの研究協議、研究の取組紹介を実施</li> <li>・令和3年度は、宇賀小学校が県と市の研究大会を兼ねて実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度複式学級を有する学校（10校） 関西小学校、吉母小学校、蓋井小学校、吉田小学校、内日小学校、檜崎小学校、豊田下小学校、室津小学校、小串小学校、宇賀小学校</li> </ul>
③情報教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「教科指導におけるICTの活用推進」及び「校務の情報化の推進」等を図るため、ICT推進委員会を開催</li> <li>○1人1台端末環境の整備に伴い、教職員のICT活用スキル向上を図るため、ICT推進委員を講師とした研修会を実施</li> <li>○ICT機器を活用した授業の推進に向け、外部業者に委託したICT支援研修員の派遣やヘルプデスクの設置</li> </ul>

(教育研修課／学校支援課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度ICT活用推進研修会〔59人参加〕（隔年実施、次回令和4年7月実施） 日 時 令和2年11月20日（金） 会 場 菊川ふれあい会館 研修内容 講義『教育の情報化に向けて～プログラミング教育の円滑な実施のために～』</li> <li>令和3年度の主な環境整備 タブレット端末年次更新作業（卒業児童生徒分） 各種デジタル教材等</li> </ul>
④外国語教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外国語指導助手（以下「ALT」という。）を下関商業高等学校及び小・中学校に派遣</li> <li>○ 小学校教諭を対象としたALTとのイングリッシュ・チャットルームの開催</li> <li>○ 英語に堪能な外国語指導支援員（以下「Eサポ」という。）を16人配置し、小学校5・6年生の外国語科へのサポート体制を整備</li> </ul>

主要施策	③キャリア教育の推進
主な取組	主な内容
①心身の成長過程に応じたキャリア教育の推進  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「フォローアップ（2年次）研修」及び「中堅教諭等資質向上研修」において、令和2年度から実施となった「キャリア・パスポートの活用」をテーマに講義を開催</li> <li>○ 受講者は、採用2年目の若手教員や学校の中核を担う年代の教員であり、学校のキャリア教育の充実に寄与するために、「キャリア・パスポート」の意義の理解や知識等を修得</li> <li>○ 「キャリア・パスポート」についての準備・各校への周知を行い、全ての学校での実施を確認</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「キャリア・パスポート」：児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心とし、各教科等と自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるよう工夫されたもの</li> </ul>

主要施策	④ビジネス教育の推進																						
主な取組	主な内容																						
①ビジネス教育の推進  (下関商業高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ビジネスに関する専門的な知識・技術の習得、保護者・地域との連携、学校行事・部活動の活性化</li> <li>○ 公認会計士試験や税理士試験、日本商工会議所簿記検定1級、全国経理教育協会主催簿記能力検定上級試験合格又はこれに準ずる専門知識の習得を目的とした学習の推進</li> </ul> <p>【補足】</p> <p>特色ある授業等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下商チャレンジショップ 生徒が実際に模擬株式会社を設立し、事業発案から配当までの商品仕入れ、販売、収支等を体験することで株式や会社等の制度・仕組みを学習</li> <li>・ 高大連携授業（スーパー・アカウンティング・ハイスクール） 日商簿記を始め難易度の高い検定等に合格を目指す生徒に対し、これに対応できる学習支援環境を提供</li> </ul>																						
②情報処理教育の充実  (下関商業高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校内コンピュータシステムを利用できるように、パソコン等電算機器及び校内ネットワークを導入し、1人1台タブレット端末を調達</li> </ul> <p>【補足】</p> <p>令和2年度コンピュータ環境整備状況</p> <table border="1"> <tr> <td>総合実践室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>ビジュアルデザイン室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>マルチメディア室</td> <td>パソコン</td> <td>34台</td> </tr> <tr> <td>ビジネスアプリケーション室</td> <td>パソコン</td> <td>34台など</td> </tr> </table> <p>令和2年度1人1台タブレット端末等調達状況</p> <table border="1"> <tr> <td>タブレット端末</td> <td>… 生徒学習用</td> <td>491台</td> <td>指導者用</td> <td>52台</td> </tr> <tr> <td>大型提示装置</td> <td>…</td> <td>16台</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	総合実践室	パソコン	34台	ビジュアルデザイン室	パソコン	34台	マルチメディア室	パソコン	34台	ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など	タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用	52台	大型提示装置	…	16台		
総合実践室	パソコン	34台																					
ビジュアルデザイン室	パソコン	34台																					
マルチメディア室	パソコン	34台																					
ビジネスアプリケーション室	パソコン	34台など																					
タブレット端末	… 生徒学習用	491台	指導者用	52台																			
大型提示装置	…	16台																					

基本方針	2 豊かな心の育成
主要施策	①思いやりのある豊かな心を育む教育の推進
主な取組	主な内容
①道徳教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各小・中学校における、学校の道徳教育の目標や重点内容項目の明確化、「考え、議論する道徳」の授業づくり</li> <li>○ 道徳教育推進教師の役割や特色ある道徳教育の実践事例・取組の啓発</li> <li>○ 「子供にとっても教師にとっても楽しみになる～下関市版～『考え、議論する道徳』の授業づくり」の作成</li> <li>○ 県教育委員会から「やまぐちっ子の心を育む道徳教育」プロジェクト（令和2・3年度指定：川中小学校、令和3・4年度指定：長府中学校）の指定を受けるとともに、道徳教育研修会を開催</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度道徳教育パワーアップ研究協議会【道徳教育推進教師対象】R3. 7. 28実施</li> <li>・ 道徳授業セミナー（下関地区）川中小学校でR3. 11. 16午後日程開催（公開授業、全体発表、ワークショップ、講演）参加者90人</li> </ul> </div>
②人権教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各学校における人権教育の現状及び課題を調査・把握するとともに、改善に向けた指導を実施</li> <li>○ 「山口県人権推進指針」、「山口県人権教育推進資料」、県教育委員会作成の「学習展開例」を活用</li> <li>○ 全ての義務研修において人権教育に関する研修講座を実施</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数49人</li> <li>・ 小学校人権教育部研修会（第1回～第2回）中止</li> <li>・ 中学校人権教育部研修会（第1回～第2回）中止</li> <li>・ 小・中学校等管理職人権教育研究協議会 動画視聴</li> <li>・ 小・中学校等人権教育担当教員等研究協議会 オンラインによる研修</li> </ul> </div>
③いのちの教育の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「下関市いのちの日」における「命の尊厳」について考える取組の充実として、外部講師を招いた講演会を実施するなど、保護者、地域関係機関と連携した取組の推進</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【補足】</p> <p>令和3年度「下関市いのちの日」取組実施校 認定こども園・幼稚園17園 小学校43校 中学校22校 高等学校1校</p> </div>
④特別活動の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 9年間を通した自然体験活動やボランティア活動等、体験活動の充実やAFPY等、人間関係づくりのプログラムを計画的に実施</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「AFPY」：他者と関わり合う活動を通して個人の成長を図り、豊かな人間関係を築くための考え方と行動の在り方を学び合う山口県独自の体験学習法</li> </ul> </div>
⑤読書活動の充実  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 朝読書や図書ボランティア等による読み聞かせなど、家庭や地域と連携しながら継続した読書活動を実施</li> <li>○ 学校司書10人を拠点校10校、兼務校22校、合計32校に配置</li> <li>○ 学校司書の資質向上を図るため、研修会を年間5回実施。ニーズに応じたブロック別研修会を年間延べ18回実施</li> </ul>
⑥姉妹校交流  (下関商業高等学校)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 吹奏楽部と生徒会が鹿児島商業高等学校を訪問する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Zoomによる交歓会を実施</li> <li>○ 韓国の開成高等学校から訪問を受ける予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策で中止</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【補足】</p> <p>姉妹校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>鹿児島商業高等学校（昭和36年より姉妹校。令和元年度：66回目の相互訪問）</li> <li>韓国 開成高等学校（昭和61年より姉妹校。令和元年度：34回目の相互訪問）</li> <li>トルコ共和国 カバタシュ高等学校（平成29年より姉妹校。相互訪問なし）</li> </ul> </div>



(学校教育課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「カウンセリングアドバイザー」：緊急に市教育委員会から派遣する公認心理士</li> <li>・「スクールソーシャルワーカー」：不登校や児童虐待等で家庭環境・生活環境を要因として学校の対応だけでは改善が困難な事案に対して学校に派遣される社会福祉士や精神保健福祉士等の専門家</li> </ul> <p>・不登校児童生徒数</p> <p>令和3年度 小学生：218人 中学生：384人  令和2年度 小学生：188人 中学生：312人  令和元年度 小学生：131人 中学生：293人</p> <p>・教育支援教室「かんせい」※通級者数、訪問支援者数</p> <p>令和3年度 小学生：12人 中学生：66人 訪問支援：小学生0人  中学生3人  令和2年度 小学生：4人 中学生：52人 訪問支援：小学生0人  中学生2人  令和元年度 小学生：6人 中学生：62人 訪問支援：小学生1人  中学生0人</p> <p>(令和3年度 文洋中学校分教室 通級生13人)</p>
(学校教育課)	<p>②ふれあいDAYキャンプの実施</p> <p>○夏季休業中に、自然体験・社会体験を通して集団や社会に適応する力を養うために「ふれあいDAYキャンプ」を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年8月6日(金)「深坂自然の森」にて実施 参加者数：61人</li> <li>・令和2年8月7日(金)「深坂自然の森」にて実施 参加者数：48人</li> <li>・令和元年8月8日(木)「深坂自然の森」にて実施 参加者数：65人</li> </ul>

<b>基本方針</b>	<b>3 健やかな体の育成</b>																											
<b>主要施策</b>	<b>①体力の向上</b>																											
主な取組	主な内容																											
①体力向上プログラムの充実  (教育研修課)	<p>○体力向上プログラムを作成し、体育科及び保健体育科の授業について改善を図る。</p> <p>○「柔軟性及び投力の向上に向けた取組」、「1校1取組」など、児童生徒や学校の実態に応じた継続的な取組を実施</p> <p>【補足】</p> <table border="1" data-bbox="507 1193 1305 1384"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">比較増減</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>51.6点</td> <td>53.9点</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>40.5点</td> <td>48.4点</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>・R3は、小学校5年生、中学校2年生が対象（感染症対策のため、規模を縮小して実施）  ・R2は、新型コロナウイルス感染症のまん延防止に伴う休業措置のため未実施</p>		令和2年度		令和3年度		比較増減		男	女	男	女	男	女	小学校	—	—	51.6点	53.9点	—	—	中学校	—	—	40.5点	48.4点	—	—
	令和2年度		令和3年度		比較増減																							
	男	女	男	女	男	女																						
小学校	—	—	51.6点	53.9点	—	—																						
中学校	—	—	40.5点	48.4点	—	—																						
②スポーツ大会の運営・支援  (教育研修課)	<p>○小・中学校体育連盟主催の事業に対して支援を行い、児童生徒の体力・競技力の向上を推進</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校体育連盟補助金 -千円</li> <li>・中学校体育連盟補助金 6,457千円</li> </ul>																											
③選手派遣の支援  (教育研修課)	<p>○小・中学校体育連盟への補助事業を通して選手派遣を支援することで、保護者の負担を軽減。多くの選手が、より多くの大会に参加しやすい環境づくり</p>																											

<b>主要施策</b>	<b>②健康教育の推進</b>
主な取組	主な内容
①健康教育に関する研修会・調査研究の実施	○各学校の健康教育の中核を担う、保健体育科担当教諭及び栄養教諭等を対象とした研修会を開催

<p>(教育研修課)</p>	<p>【補足】                  ・保健体育科担当教諭対象に、小学校1回、中学校1回の研修会を実施                  ・栄養教諭、学校栄養職員、各学校食育担当教諭対象の授業研修会を実施                  ※食育研修会 7月12日実施、62人参加</p>																																				
<p>②望ましい生活習慣形成の啓発</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○「早寝、早起き、朝ごはん」など、望ましい生活習慣を形成するために、各校での生活アンケートの活用など、校長会や校内研修会等において指導助言を実施</p> <p>【補足】                  令和元年度、2年度、3年度 全国学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より（いずれも「している・どちらかといえばしている」児童生徒の割合）</p> <p>(質問項目1) 朝食を毎日食べていますか。</p> <table border="1" data-bbox="533 472 1114 577"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R3</th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>95.3%</td> <td>94.5%</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>92.4%</td> <td>92.3%</td> <td>93.9%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(質問項目2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。</p> <table border="1" data-bbox="533 613 1114 719"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R3</th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>80.4%</td> <td>72.1%</td> <td>80.1%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>81.0%</td> <td>81.4%</td> <td>79.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>(質問項目3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。</p> <table border="1" data-bbox="533 754 1114 860"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>R3</th> <th>R2</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校6年生</td> <td>89.6%</td> <td>89.9%</td> <td>91.1%</td> </tr> <tr> <td>中学校3年生</td> <td>92.6%</td> <td>93.4%</td> <td>95.1%</td> </tr> </tbody> </table>	対象	R3	R2	R1	小学校6年生	95.3%	94.5%	94.7%	中学校3年生	92.4%	92.3%	93.9%	対象	R3	R2	R1	小学校6年生	80.4%	72.1%	80.1%	中学校3年生	81.0%	81.4%	79.3%	対象	R3	R2	R1	小学校6年生	89.6%	89.9%	91.1%	中学校3年生	92.6%	93.4%	95.1%
対象	R3	R2	R1																																		
小学校6年生	95.3%	94.5%	94.7%																																		
中学校3年生	92.4%	92.3%	93.9%																																		
対象	R3	R2	R1																																		
小学校6年生	80.4%	72.1%	80.1%																																		
中学校3年生	81.0%	81.4%	79.3%																																		
対象	R3	R2	R1																																		
小学校6年生	89.6%	89.9%	91.1%																																		
中学校3年生	92.6%	93.4%	95.1%																																		

主要施策	③食育の推進																		
主な取組	主な内容																		
<p>①地場産給食の推進</p> <p>(学校保健給食課)</p>	<p>○地場産食材を使用した学校給食を通じて、地元の農林水産物への理解や郷土愛の醸成を推進</p> <p>【補足】                  ・地場産食材の地域品目別使用割合</p> <table border="1" data-bbox="515 1182 1305 1267"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県内産品</td> <td>58%</td> <td>45%</td> <td>67%</td> <td>65%</td> <td>61%</td> </tr> <tr> <td>市内産品</td> <td>24%</td> <td>23%</td> <td>31%</td> <td>32%</td> <td>28%</td> </tr> </tbody> </table> <p>・地場産食材を使用した給食のほか、ふく給食、くじら給食を実施</p>		令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	県内産品	58%	45%	67%	65%	61%	市内産品	24%	23%	31%	32%	28%
	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度														
県内産品	58%	45%	67%	65%	61%														
市内産品	24%	23%	31%	32%	28%														
<p>②食育推進ボランティアの活用</p> <p>(学校保健給食課)</p>	<p>○小・中学校へ食育推進ボランティアを派遣し、食育教室を実施</p> <p>○市内の生産者等に対して、食育推進ボランティアへの参加協力を依頼</p> <p>【補足】</p> <table border="1" data-bbox="515 1458 1299 1545"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育教室参加者数(延べ)</td> <td>655人</td> <td>347人</td> <td>297人</td> </tr> <tr> <td>食育推進ボランティア(延べ)</td> <td>7人</td> <td>4人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和2年度	令和元年度	食育教室参加者数(延べ)	655人	347人	297人	食育推進ボランティア(延べ)	7人	4人	5人						
	令和3年度	令和2年度	令和元年度																
食育教室参加者数(延べ)	655人	347人	297人																
食育推進ボランティア(延べ)	7人	4人	5人																
<p>③食に関する指導の充実</p> <p>(教育研修課)</p>	<p>○市内全小・中学校において、栄養教諭、学校栄養職員による児童生徒の食生活の実態に沿った食に関する授業実践や指導を実施</p> <p>○栄養教諭や学校栄養職員の資質向上、授業力向上につながる研修を実施</p> <p>○食に関する指導研修会（栄養教諭配置校訪問）では、授業研究や参加者のグループ協議などを通して、学校の実態に応じた食育推進の取組を支援</p> <p>【補足】                  ・食に関する指導研修会はR3は対象者不在のため未実施。                  ・食育研修会は、7月12日実施、62人参加。                  ・R3の栄養教諭、学校栄養職員の巡回訪問 150回</p>																		
<p>④学校給食の充実</p>	<p>○時節に応じた食材や献立を採り入れた行事食を毎月実施し、給食を通じて季節感の醸成や食文化の普及に努め、食育を推進</p> <p>○平成25年度から全国各地の郷土料理を紹介する取組を開始し、令和3年度は愛知県の郷土料理を給食献立として実施</p> <p>○食物アレルギーを有する児童生徒の保護者に対して、要望に基づき、学校給食における取組として、使用食材が詳細にわかる献立表を事前配布</p>																		

(学校保健給食課)

【補足】

詳細献立表配布人数（全児童生徒数に対する割合）

校種	令和3年度	令和2年度	令和元年度
小学校	243人(2.1%)	194人(1.6%)	212人(1.7%)
中学校	82人(1.4%)	70人(1.2%)	71人(1.2%)

基本方針

4 子どもたちの状況に応じたきめ細かな教育の推進

主要施策

①特別支援教育の推進

主な取組

主な内容

①下関市教育支援委員会の開催

- 障害のある子どもの状況を正しく理解し、一人ひとりの可能性が最大限に伸ばされる適切な就学先や必要な教育支援について審議するため、下関市教育支援委員会を開催
- 教育支援委員会前に実施する就学相談会を含め、児童生徒及び保護者への丁寧な聞き取りや、一人ひとりの状況に即した審議を実施

【補足】

- ・ 下関市教育支援委員会開催回数と審議した幼児児童生徒数
 

年度	開催回数	審議した幼児児童生徒数
令和3年度	4回	244人
令和2年度	4回	263人
令和元年度	4回	236人

(学校教育課)

②小・中学校への特別支援教育支援員の配置

- 特別な支援を必要とする子どもが就学する小・中学校において、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な支援・介助を行う特別支援教育支援員を配置。学校との情報共有を密に行いながら児童生徒の状況把握に努め、支援の必要性の高い学校へ順次、追加配置を行う等、きめ細かな支援体制を構築

【補足】

・ 特別支援学級数、児童生徒数推移

	令和3年度		令和2年度		令和元年度	
	学級数	人数	学級数	人数	学級数	人数
小学校特別支援	115	494	113	480	114	463
中学校特別支援	54	228	51	199	48	170
計	169	722	164	679	162	633

- ・ 特別支援教育支援員数
 

年度	人数
令和3年度	143人
令和2年度	143人（特別支援教育支援員に名称変更）
令和元年度	120人（Ⅱ種のみ）
- ・ 特別支援教育支援員の業務概要  
学習指導の補助、生活指導の補助、日常生活における介助業務等

(学校教育課)

③特別支援学級就学に対する助成

- 児童生徒の特別支援学級への就学について、就学に関しての特別な事情を配慮し、保護者の経済的負担を軽減

【補足】

特別支援教育就学奨励費

	令和3年度		令和2年度	
	対象者数	事業費	対象者数	事業費
小学校	512人	10,580千円	482人	7,345千円
中学校	149人	4,504千円	122人	2,666千円

(学校教育課)

④特別支援学級や通級指導教室の充実

- 小・中学校の特別支援学級や通級指導教室における教育活動に必要な教材や備品などを整備

【補足】

事業費実績

事業名	令和3年度	令和2年度	令和元年度
小学校特別支援学級設備整備	5,551千円	6,773千円	6,354千円
中学校特別支援学級設備整備	2,850千円	2,792千円	2,595千円
計	8,401千円	9,565千円	8,949千円

(学校支援課)

## 基本目標Ⅱ 学校の教育力を高めます

基本方針	1 学校の組織力の向上
主要施策	①組織力を高める取組
主な取組	主な内容
①評価を生かした組織的な取組  (学校教育課／教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各小・中学校において、学校評価、教職員評価、授業評価及び各調査結果を基に学校の状況を明らかにし、学校全体で課題を共有するとともに、学校運営協議会委員等、学校関係者からの意見・要望等を取り入れ、実効性のある重点目標を設定</li> <li>○ 学校通信やWebページ、保護者会等を通して学校評価の結果を公表し、学校の課題を家庭、地域と共有した上で、保護者や地域の意見を反映させながら協働的・組織的な取組を推進</li> </ul>

主要施策	②教職員の適切な配置																																
主な取組	主な内容																																
①教職員の適切な人事管理  (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教職員一人ひとりがそれぞれのモチベーションやキャリアステージに応じた資質能力の向上を図り、専門性を発揮しながら、特色ある学校づくり、確かな学力の育成や体力の向上、生徒指導の充実、キャリア教育の推進等の諸課題に組織的かつ適切に対応できるよう、全市的な視野に立った人事配置を実施</li> </ul>																																
②非常勤講師等の活用  (学校教育課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 県教育委員会と連携し、学校の実情に応じた、よりきめ細かな指導が行えるよう非常勤講師を配置</li> </ul> <p>【補足】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 小学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  学力向上等支援員</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（複式解消）</td> <td>9人</td> <td>10人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（特別支援教育）</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>・ 中学校</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（許可免解消）</td> <td>8人</td> <td>11人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>  一般非常勤（特別支援教育）</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> </tbody> </table>		令和3年度	令和2年度	令和元年度	・ 小学校				学力向上等支援員	4人	4人	8人	一般非常勤（複式解消）	9人	10人	9人	一般非常勤（特別支援教育）	3人	2人	4人	・ 中学校				一般非常勤（許可免解消）	8人	11人	11人	一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人
	令和3年度	令和2年度	令和元年度																														
・ 小学校																																	
学力向上等支援員	4人	4人	8人																														
一般非常勤（複式解消）	9人	10人	9人																														
一般非常勤（特別支援教育）	3人	2人	4人																														
・ 中学校																																	
一般非常勤（許可免解消）	8人	11人	11人																														
一般非常勤（特別支援教育）	0人	0人	0人																														

主要施策	③校種間の連携の推進
主な取組	主な内容
①なめらかな接続のための体制づくり  (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ こ幼保小連携を図るための研修会を開催し、幼児教育長期研修生による報告や校種を越えた意見交流を行い、同じ中学校区の小学校と各園が、取組についての情報交換や連携の在り方について再確認する場を提供</li> <li>○ 小中連携の取組として、小・中学校の共通課題に応じた協議会の設置や合同研修会の開催などにより、小・中学校教職員の相互理解が増し、互いに協力して児童生徒を育てる意識を醸成</li> <li>○ 中高連携を図るため、下関地域中高連携教育推進協議会を年3回開催</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児教育長期研修生配置校（過去3年）</li> <li>  令和3年度 豊東小学校→豊東幼稚園</li> <li>  令和2年度 豊北小学校→豊北こども園</li> <li>  令和元年度 清末小学校→清末幼稚園</li> </ul>
②小中一貫教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 平成27年度に「下関市新しい学校づくり推進委員会小中一貫教育部会」を立ち上げ、本市の実情に合った小中一貫教育を研究</li> <li>○ 平成28年度から2年ごとに「小中一貫教育研究推進校」を指定し、よりよい小中一貫教育の在り方を研究</li> <li>○ 平成28年度から小中連携・一貫教育に関する中核市研修を実施</li> </ul>

(教育研修課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫教育研究推進校 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和4・5年度 内日中学校区</li> <li>令和2・3年度 豊北中学校区</li> <li>平成30・令和元年度 長成中学校区</li> <li>平成28・29年度 名陵中学校区</li> </ul> </li> <li>・小中一貫教育研究推進校（豊北中学校区）の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>①子育て支援資料「笑顔と学び 未来を語る豊北の子」の作成</li> <li>②小学生が中学校で体験授業</li> <li>③月1回の「地域の日」を設定</li> <li>④豊北中校区合同学校運営協議会の開催</li> </ul> </li> </ul>
---------	---

<b>基本方針</b>	<b>2 教職員の資質能力の向上</b>
<b>主要施策</b>	<b>①指導力を高める研修の実施</b>
主な取組	主な内容
<p>①教職員の経験に応じた研修の実施</p> <p style="text-align: right;">(教育研修課)</p>	<p>○「山口県教員育成指標」に基づいて、教職員一人ひとりの資質向上を図るため、「基本研修」・「専門研修」・「希望研修」等、5つの研修体系・研修計画を整え、研修と育成指標の対応関係を意識した「育成指標対応表」を作成</p> <p>○教職員のキャリアステージに対応するため、初任者、2年次、3年次、6年次及び中堅教諭を対象に、職務に関する専門的知識と実践上の課題について、それぞれの経験に応じた研修を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・初任者（7回）、2年次（2回）・3年次（1回）、6年次（2回）、中堅教諭（4回）</li> <li>（新型コロナウイルス感染症の拡大等により、オンラインで実施した研修を含む。）</li> </ul>
<p>②教職員の専門性を高める研修の実施</p> <p style="text-align: right;">(教育研修課)</p>	<p>○教職員の資質向上を図り、より質の高い教育を提供するため、認定こども園、幼稚園・小・中・高等学校教職員に対して、中核市として市独自に教職員研修講座を全52講座開催（新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小、中止した研修を含む。）</p> <p>○研修内容を整理し、新学習指導要領実践研修会等、教職員のニーズや学校における様々な教育問題に対応した研修会を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員研修 <ul style="list-style-type: none"> <li>基本研修…悉皆研修（5講座）、専門研修（16講座）</li> <li>希望研修…23講座</li> <li>派遣研修（2講座）支援研修（5講座）</li> </ul> </li> <li>（新型コロナウイルス感染症の拡大等により、オンラインで実施した研修を含む。）</li> </ul>
<p>③指導主事の派遣による校内研修等への支援体制の充実</p> <p style="text-align: right;">(教育研修課)</p>	<p>○全ての認定こども園・幼稚園、小・中学校に、年1回研修支援訪問を行うとともに、各園・学校からの要請に応じて、その都度校内研修等に指導主事等を派遣した。</p> <p>○担当園・学校や専門分野を決めて日常的に指導主事等が園・学校訪問を行うことにより、学力向上や生徒指導、特別支援教育、新学習指導要領に関する情報提供、ICT機器の活用等、園・学校の課題に応じたきめ細かな支援を推進</p> <p>○県教育委員会の園・学校訪問にも同行し、県市が協力して、児童生徒の学力向上、学校の研修の充実、教員の授業力向上に向けての支援を実施</p>

<b>主要施策</b>	<b>②教育センターの運営</b>
主な取組	主な内容
<p>①教育センターの運営</p>	<p>○教育センター研修室等全体の令和3年度の稼働率は約69.59%、利用延べ人数は26,980人。各種研修・会議等を実施しており、教職員の研修拠点として有効に活用</p>

(教育研修課)	<p>【補足】 (教育センター施設概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下関市幡生新町1番1号(幡生操車場跡地)</li> <li>・敷地面積 7,997.52㎡</li> <li>・建築面積 1,104.24㎡</li> <li>・延床面積 2,916.63㎡</li> <li>・構造 鉄筋コンクリート構造 3階+ペントハウス階1階</li> <li>・主要機能 教職員研修、教育相談、教育委員会事務局</li> </ul> <p>【主な研修会・会議等】 市内公立園長会、小・中校長会、小・中教頭会、下関市教育研究会各教科・領域部会、県教育委員会主催各種研修会、下関市主催各種研修会、教員自主研修会等</p>
---------	---

<b>基本方針</b>	<b>3 教育環境の整備</b>
<b>主要施策</b>	<b>①市立学校の適正規模・適正配置の推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①市立小・中学校の適正規模・適正配置の推進	<p>○第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画(計画期間:令和2年度~令和6年度)に基づき学校統合に向けた合意形成を進めるため、「学校統合に関する意見交換会」を12回開催</p> <p>○本計画に示す適正化モデルのうち、名陵中学校区の名池小学校、王江小学校及び名陵中学校が令和4年3月末に閉校し、令和4年4月に本市初の小中一貫教育校名陵学園が開校した。</p> <p>○内日地区(内日小学校、内日中学校)において、適正化モデルの施設一体型小中一貫教育校の導入について保護者、地域の理解が深められた。</p> <p>【補足】 「第3期下関市立学校適正規模・適正配置基本計画(令和2年11月策定)」 少子化に伴い、市立小中学校の小規模化が進行する中、将来にわたって義務教育の教育水準の維持・向上を図り、子どもたち一人ひとりの「生き抜く力」を育てることができる、よりよい教育環境を実現することを目的として策定された計画</p>
(教育政策課)	

<b>主要施策</b>	<b>②私学教育の振興</b>												
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>												
①私学に対する助成	<p>○私立学校等の特色ある教育事業を促進し、本市の学校教育の発展を図るため、私立中学校、私立高等学校及び私立専修学校に対し、事業の実施等に係る経費の一部を助成</p> <p>【補足】 私学助成実績</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>対象別</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>私立中・高</td> <td>5,408千円</td> <td>5,678千円</td> <td>5,034千円</td> </tr> <tr> <td>私立専修学校</td> <td>500千円</td> <td>600千円</td> <td>500千円</td> </tr> </tbody> </table>	対象別	令和3年度	令和2年度	令和元年度	私立中・高	5,408千円	5,678千円	5,034千円	私立専修学校	500千円	600千円	500千円
対象別	令和3年度	令和2年度	令和元年度										
私立中・高	5,408千円	5,678千円	5,034千円										
私立専修学校	500千円	600千円	500千円										
(学校教育課/教育政策課)													

<b>主要施策</b>	<b>③学校給食施設の管理運営</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①学校給食施設の衛生管理 (学校保健給食課)	○子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、学校給食従事者の研修や衛生機器の更新を図り、衛生管理の徹底を推進
②給食施設の管理運営 (学校保健給食課)	○子どもたちに安全・安心で栄養に配慮した学校給食を提供するために、厨房機器の更新を行うとともに、給食施設の維持管理や食材調達の円滑化を推進

主要施策	④安全な施設、教材教具等の整備																																								
主な取組	主な内容																																								
①学校施設の耐震化  (学校支援課)	○「下関市立小・中学校耐震化計画」に基づき、安心・安全な学校づくりに向け、計画的かつ効率的に学校施設の耐震化を進める。  【補足】 耐震化状況（令和4年4月1日現在） <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>学校数</th> <th>全棟数</th> <th>昭和56年以前建設の棟数</th> <th>耐震診断実施率</th> <th>うち耐震性のある棟数</th> <th>耐震化率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>42校</td> <td>190棟</td> <td>124棟</td> <td>91.1%</td> <td>110棟</td> <td>92.6%</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>22校</td> <td>117棟</td> <td>58棟</td> <td>100.0%</td> <td>53棟</td> <td>95.7%</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>64校</td> <td>307棟</td> <td>182棟</td> <td>94.0%</td> <td>163棟</td> <td>93.8%</td> </tr> </tbody> </table> 事業費実績 ※工事は継続費 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>0千円</td> <td>8,236千円</td> <td>0千円</td> </tr> <tr> <td>工事費</td> <td>31,000千円</td> <td>0千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table>		学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	耐震診断実施率	うち耐震性のある棟数	耐震化率	小学校	42校	190棟	124棟	91.1%	110棟	92.6%	中学校	22校	117棟	58棟	100.0%	53棟	95.7%	計	64校	307棟	182棟	94.0%	163棟	93.8%	内訳	令和3年度	令和2年度	令和元年度	委託料	0千円	8,236千円	0千円	工事費	31,000千円	0千円	0千円
	学校数	全棟数	昭和56年以前建設の棟数	耐震診断実施率	うち耐震性のある棟数	耐震化率																																			
小学校	42校	190棟	124棟	91.1%	110棟	92.6%																																			
中学校	22校	117棟	58棟	100.0%	53棟	95.7%																																			
計	64校	307棟	182棟	94.0%	163棟	93.8%																																			
内訳	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																						
委託料	0千円	8,236千円	0千円																																						
工事費	31,000千円	0千円	0千円																																						
②学校施設の長寿命化  (学校支援課)	○老朽化により劣化の進行した学校施設の構造体（柱、梁、壁、床等）の耐久性と建物の安全性を向上させながら、内外装を改修し、機能や性能を現在の学校が求められる水準まで引き上げる。  【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>5,203千円</td> <td>7,579千円</td> <td>0千円</td> </tr> </tbody> </table>	内訳	令和3年度	令和2年度	令和元年度	委託料	5,203千円	7,579千円	0千円																																
内訳	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																						
委託料	5,203千円	7,579千円	0千円																																						
③学校施設の整備  (学校支援課)	○小・中学校の約9割が建築後30年を経過し老朽化が進む中、安全で安心な教育環境を維持するため学校施設の修繕、改修工事等を実施する。  【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内訳</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕・管理工事</td> <td>142,842千円</td> <td>288,955千円</td> <td>2,078,543千円</td> </tr> </tbody> </table> ※令和3年度 うち体育館照明LED化事業 35,320千円 うちトイレ快適化事業 0千円（継続費）	内訳	令和3年度	令和2年度	令和元年度	修繕・管理工事	142,842千円	288,955千円	2,078,543千円																																
内訳	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																						
修繕・管理工事	142,842千円	288,955千円	2,078,543千円																																						
④教材教具の整備  (学校支援課)	○小・中学校における教材教具を整備  【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>教材整備推進業務</td> <td>103,010千円</td> <td>107,038千円</td> <td>99,008千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和3年度	令和2年度	令和元年度	教材整備推進業務	103,010千円	107,038千円	99,008千円																																
事業名	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																						
教材整備推進業務	103,010千円	107,038千円	99,008千円																																						
⑤学校図書の実充  (学校支援課)	○小・中学校の図書室における学校図書を整備  【補足】 事業費実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>令和3年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校図書整備推進業務</td> <td>11,415千円</td> <td>10,842千円</td> <td>11,236千円</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	令和3年度	令和2年度	令和元年度	学校図書整備推進業務	11,415千円	10,842千円	11,236千円																																
事業名	令和3年度	令和2年度	令和元年度																																						
学校図書整備推進業務	11,415千円	10,842千円	11,236千円																																						

主要施策	⑤就学に対する支援
主な取組	主な内容
①奨学金の貸付	○有用な人材育成のため、向学心があるにもかかわらず、経済的理由により修学が困難な者に対し、学資を貸し付け、支援を実施

(学校教育課)	<p>【補足】 貸付状況 (単位：人、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">合 計</th> <th colspan="2">大 学</th> <th colspan="2">高 校</th> </tr> <tr> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> <th>人員</th> <th>貸付金総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和3年度</td> <td>11</td> <td>3,206,000</td> <td>5</td> <td>2,000,000</td> <td>6</td> <td>1,206,000</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>9</td> <td>3,000,000</td> <td>4</td> <td>1,920,000</td> <td>5</td> <td>1,080,000</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>14</td> <td>5,508,000</td> <td>9</td> <td>4,320,000</td> <td>5</td> <td>1,188,000</td> </tr> </tbody> </table>	年度	合 計		大 学		高 校		人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額	令和3年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000	令和2年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000	令和元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000																																														
	年度		合 計		大 学		高 校																																																																										
人員		貸付金総額	人員	貸付金総額	人員	貸付金総額																																																																											
令和3年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000																																																																											
令和2年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000																																																																											
令和元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000																																																																											
②学用品費等の援助 (学校教育課)	<p>○ 経済的理由によって就学が困難な市立学校（山口県立中等教育学校を含む。）の児童生徒の保護者へ就学援助を実施</p> <p>【補足】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学用品</th> <th rowspan="2">小学校</th> <th colspan="2">令和3年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> </tr> <tr> <th>人員</th> <th>千円</th> <th>人員</th> <th>千円</th> <th>人員</th> <th>千円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">学用品</td> <td>小学校</td> <td>2,246</td> <td>54,404</td> <td>2,503</td> <td>58,918</td> <td>2,652</td> <td>62,509</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,356</td> <td>60,287</td> <td>1,511</td> <td>64,912</td> <td>1,569</td> <td>86,838</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,602</td> <td>114,691</td> <td>4,014</td> <td>123,830</td> <td>4,221</td> <td>149,347</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">給食費</td> <td>小学校</td> <td>2,229</td> <td>80,719</td> <td>2,433</td> <td>65,533</td> <td>2,625</td> <td>91,760</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1,359</td> <td>50,861</td> <td>1,422</td> <td>40,030</td> <td>1,479</td> <td>55,012</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,588</td> <td>131,580</td> <td>3,855</td> <td>105,563</td> <td>4,104</td> <td>146,772</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">医療費</td> <td>小学校</td> <td>103</td> <td>835</td> <td>169</td> <td>1,325</td> <td>227</td> <td>1,724</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>50</td> <td>494</td> <td>44</td> <td>380</td> <td>86</td> <td>821</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>153</td> <td>1,329</td> <td>213</td> <td>1,705</td> <td>313</td> <td>2,545</td> </tr> </tbody> </table>	学用品	小学校	令和3年度		令和2年度		令和元年度		人員	千円	人員	千円	人員	千円	学用品	小学校	2,246	54,404	2,503	58,918	2,652	62,509	中学校	1,356	60,287	1,511	64,912	1,569	86,838	合計	3,602	114,691	4,014	123,830	4,221	149,347	給食費	小学校	2,229	80,719	2,433	65,533	2,625	91,760	中学校	1,359	50,861	1,422	40,030	1,479	55,012	合計	3,588	131,580	3,855	105,563	4,104	146,772	医療費	小学校	103	835	169	1,325	227	1,724	中学校	50	494	44	380	86	821	合計	153	1,329	213	1,705	313	2,545
学用品	小学校			令和3年度		令和2年度		令和元年度																																																																									
		人員	千円	人員	千円	人員	千円																																																																										
学用品	小学校	2,246	54,404	2,503	58,918	2,652	62,509																																																																										
	中学校	1,356	60,287	1,511	64,912	1,569	86,838																																																																										
	合計	3,602	114,691	4,014	123,830	4,221	149,347																																																																										
給食費	小学校	2,229	80,719	2,433	65,533	2,625	91,760																																																																										
	中学校	1,359	50,861	1,422	40,030	1,479	55,012																																																																										
	合計	3,588	131,580	3,855	105,563	4,104	146,772																																																																										
医療費	小学校	103	835	169	1,325	227	1,724																																																																										
	中学校	50	494	44	380	86	821																																																																										
	合計	153	1,329	213	1,705	313	2,545																																																																										
③遠距離通学に対する援助 (学校教育課)	<p>○ 片道の通学距離が小学校は4キロメートル以上、中学校は6キロメートル以上の児童生徒を対象に、通学費の援助を実施</p> <p>【補足】 遠距離通学の対象者数 令和3年度 147人（小学校123人、中学校24人） 令和2年度 150人（小学校122人、中学校28人） 令和元年度 146人（小学校116人、中学校30人）</p>																																																																																
④スクールバスの運行 (学校教育課)	<p>○ 豊田、豊浦、豊北地区において、スクールバスの運行を実施</p> <p>【補足】 スクールバス運行台数 豊田 3台（西市小学校、豊田中学校） 豊浦 2台（川棚小学校1台（リース車両）、夢が丘中学校1台（リース車両）） 豊北 11台（豊北小学校、豊北中学校（うちリース車両1台））</p>																																																																																

<b>基本方針</b>	<b>4 ICT教育の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①情報教育の推進に向けた整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①児童生徒1人1台端末等の整備	○ 国の「GIGAスクール構想」及び教育のICT化に向けた環境整備5箇年計画における目標水準の達成に向け、児童生徒及びその指導者に1人1台のタブレット端末の運用実施

<p>(学校支援課)</p>	<p>【補足】 事業費実績</p> <p>【令和3年度予算分】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">通信運搬費</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="2">47,947千円</td> </tr> </table> <p>【令和2年度予算分】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>タブレット 端末</td> <td>大型提示装置</td> <td>貸出用 モバイルルータ</td> <td>その他 端末設定費等</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>18,987台</td> <td>667台</td> <td>1,500台</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>854,225千円</td> <td>115,044千円</td> <td>13,035千円</td> <td>231,076千円</td> <td>1,213,380千円</td> </tr> </table> <p>【令和元年度予算分（繰越分）】</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">校内LAN整備工事</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td colspan="2">585,221千円</td> </tr> </table>		通信運搬費		事業費	47,947千円			タブレット 端末	大型提示装置	貸出用 モバイルルータ	その他 端末設定費等	合計	数量	18,987台	667台	1,500台			事業費	854,225千円	115,044千円	13,035千円	231,076千円	1,213,380千円		校内LAN整備工事		事業費	585,221千円	
	通信運搬費																														
事業費	47,947千円																														
	タブレット 端末	大型提示装置	貸出用 モバイルルータ	その他 端末設定費等	合計																										
数量	18,987台	667台	1,500台																												
事業費	854,225千円	115,044千円	13,035千円	231,076千円	1,213,380千円																										
	校内LAN整備工事																														
事業費	585,221千円																														
<p>(教育研修課)</p>	<p>○ 教員が児童生徒の学習課題への興味関心を高め、学習内容をわかりやすく説明したり、児童生徒が一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムで共有し、双方向で意見交換する協働的な学びを進めたりするために、学習支援ソフトウェアを活用した授業の充実を図る。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 端末を活用した双方向的な学びを推進するため、学習支援ツール「ロイロノート・スクール」を導入</li> <li>・ 端末及び大型提示装置を有効活用するため、教師用デジタル教科書（算数・数学）の導入</li> <li>・ 端末を活用して個別最適な学びを推進するため、学習者用デジタルドリル教材の導入</li> </ul>																														
<p>(教育政策課／教育研修課)</p>	<p>○ ICT機器の操作や学習支援ソフトの利活用のための実践研修だけでなく、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら様々な研修会を実施するために、オンラインツールのアカウントを取得し、状況に合わせた研修会を実施する。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修室のWi-Fiアクセスポイント設置によるネットワーク環境整備</li> <li>・ 研修用大型提示装置の配備</li> <li>・ オンラインツール（Zoom）のアカウントを取得</li> </ul>																														

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>5 働き方改革の推進</b></p>
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①学校における働き方改革の推進</b></p>
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>
<p>①業務の見直し・効率化 (学校教育課)</p>	<p>○ 学校行事・学習活動の精選や内容の見直しを図りながら、事務処理等においてICTを積極的に活用することによって、効率化を推進</p>
<p>②勤務体制等の改善 (学校教育課)</p>	<p>○ 時間外在校等時間を適切に把握し、教職員の意識改革を進め、柔軟な勤務体制の整備や業務・活動時間のルール化等の取組を推進</p> <p>○ 応答機能付き留守番電話装置を設置し、業務改善を推進</p> <p>○ 学校閉庁日や時差出勤、ノー残業デー等の取組を実施し、メリハリのある働き方を推進</p>
<p>③学校支援人材の活用 (学校教育課)</p>	<p>○ 学校の教育活動における地域の人材活用等、校務や地域連携活動、部活動等を支援する外部人材の更なる活用</p>



<b>基本方針</b>	<b>2 地域の教育力の向上</b>
<b>主要施策</b>	<b>①青少年健全育成の体制づくり</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①青少年健全育成のための体制整備と啓発  (生涯学習課)	○ 青少年健全育成のための市民運動を展開し、心身ともに健全な青少年の育成を図るため、教育・啓発活動を実施  【補足】 ・ 下関市青少年健全育成市民会議 総会（書面開催） 推進大会172人参加 ・ 健全育成及び非行防止啓発「ポスター」募集 最優秀1点、優秀3点、佳作4点、特別賞1点表彰 ・ 健全育成成功労者表彰 1団体及び個人4人表彰 ・ 成人の日記念事業 対象者：平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ 開催場所：下関市民会館（本庁管内） 菊川ふれあい会館（菊川・豊田総合支所管内） 夢が丘スポーツセンター（豊浦・豊北総合支所管内）
②青少年団体への支援  (生涯学習課)	○ 青少年団体の育成を図るため、補助金を交付  【補足】 ・ 下関市子ども会連合会事業補助金 760,000円 ・ 下関スカウト育成協議会事業補助金 285,000円

<b>主要施策</b>	<b>②青少年の交流活動の場づくり</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①多様な体験活動の実施  (生涯学習課)	○ 青年の家で、自主性と思いやりの心、規範意識を養い、心身ともに成長することを目的とした野外活動を実施し、延べ139人が参加 ○ 深坂自然の森「森の家下関」において、市内の小学校4年生から6年生までを対象にして実施予定だった「しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ」については新型コロナウイルス感染症拡大のため中止  【補足】 令和3年度 ・ 野外活動クラブ（青年の家） 参加者延べ139人（全8回（うち1回中止） 登録者26人） ・ しものせき 夢冒険 チャレンジキャンプ 開催無し
②青少年交流施設の活用の促進  (生涯学習課)	○ 青年の家において、青少年の規律ある共同生活と研修を通じて交流を深め、人間関係を育て、学校・地域・職場の活動に貢献できる青少年を育成  【補足】 ・ 青年の家 令和 3年度 宿泊研修 1,324人 日帰り研修 3,730人 令和 2年度 宿泊研修 761人 日帰り研修 2,823人 令和元年度 宿泊研修 3,635人 日帰り研修 4,513人

<b>主要施策</b>	<b>③地域活動を支える指導者の育成</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①指導者に対する研修の実施  (生涯学習課)	○ 子どもの指導者として活動している人や青少年の健全育成に関心を持つ人を対象に、活動する上で役立つ情報や体験活動・スポーツ等について学ぶことによる指導者の資質向上  【補足】 ・ 子供指導者研修会 参加者17人（対前年 6人減）

<b>基本方針</b>	<b>3 学校・家庭・地域の連携・協働</b>
<b>主要施策</b>	<b>①地域とともにある学校づくりの推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①学校における生徒指導に対する地域連携・協働体制の強化	○ 児童生徒の問題行動等に係る実態を把握し、保護者や地域、児童相談所や警察等の関係機関との連絡調整も踏まえ、学校とともに対応策を多角的に検討するなどの適切な支援を実施 ○ 取組の一つとして学校・家庭等に「スクールソーシャルワーカー」を派遣し、生徒指導上の課題解決に向けて対応

(学校教育課)	<p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 事業費：1,881,000円、派遣回数：267回、派遣時間：延べ400時間</li> <li>令和2年度 事業費：1,623,600円、派遣回数：251回、派遣時間：延べ378時間</li> <li>令和元年度 事業費：1,623,600円、派遣回数：262回、派遣時間：延べ385時間</li> </ul>
②学校運営協議会の活性化 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校や地域の「願い」を実現するために、全小・中学校が家庭・地域と一体となり、学校運営・学校支援・地域貢献の充実を目指して学校運営協議会を実施</li> <li>○エリアアドバイザー活動を通して各地域の活動の様子を把握し、その情報を更に各地域に伝達</li> <li>○小・中学校が合同で学校運営協議会を実施</li> </ul>
③学校応援団の組織化 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公民館、ボランティア団体、PTA、地域住民、地域企業、自治会、ふるさと下関協育ネット、まちづくり協議会、民生委員等多くの団体や個人が学校応援団として活動</li> </ul> <p>【補足】 いずれの小・中学校においてもおおむね5～10程度の学校応援団が組織化されている。(20団体以上の学校応援団が組織されている学校もある。) 新型コロナウイルス感染症により規模を縮小した。</p>
④学校と地域との連携・協働体制の強化・促進 (教育研修課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校と学校応援団、地域をつなぐコーディネーターを全小・中学校に配置し、スムーズな連携、効果的な取組を促進</li> <li>○コーディネーター及び地域連携担当教職員の資質向上及び活動充実のための研修会を開催</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 小・中学校におけるコーディネーター配置率 100%</li> <li>令和3年度 地域連携担当者合同研修会（下関地域） 9月29日（水）校区の中学校を会場とするオンライン研修 参加者 教職員、コーディネーター等113人</li> </ul>

主要施策	②地域の子どもを地域で育てる活動の促進
主な取組	主な内容
①「ふるさと下関協育ネット」及び「放課後子供教室」の実施 (生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の教育力向上を図ることを目的として、地域住民等の参画によるふるさと下関協育ネット及び放課後子供教室を実施</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校支援地域本部事業（ふるさと下関協育ネット） 令和3年度 小学校31校、中学校15校 令和2年度 小学校29校、中学校13校 令和元年度 小学校29校、中学校14校</li> <li>放課後子供教室 令和3年度 22教室（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室含む。） 令和2年度 22教室（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室含む。） 令和元年度 23教室（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室含む。）</li> </ul>
②「放課後子供教室」の「放課後児童クラブ」との連携の推進 (生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○放課後子ども総合プランに基づき、一体型の放課後子供教室の放課後児童クラブとの連携に向けての調整</li> </ul> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 6教室</li> <li>令和2年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 6教室</li> <li>令和元年度 一体型 12教室、連携型 4教室、その他 7教室</li> </ul>
③「こどもみまもり隊」との連携の推進 (生涯学習課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもたちが安心して学校へ行くことができるよう、学校・家庭・地域の諸団体が連携して登下校時等の安全確保のため実施している「こどもみまもり隊」活動への「ふるさと下関協育ネット」の参加の推進</li> </ul>

# 基本目標Ⅳ 生涯を通じて学ぶ機会を提供します

基本方針	1 図書館の充実																																																																																																																											
主要施策	① 図書館の充実																																																																																																																											
主な取組	主な内容																																																																																																																											
① 図書館サービスの向上	<p>○ 図書館資料の整備 図書館資料の整備・拡充、利用者への貸出</p> <p style="text-align: right;">(冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td style="text-align: right;">778,025</td> <td style="text-align: right;">784,758</td> <td style="text-align: right;">787,912</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td style="text-align: right;">35,994</td> <td style="text-align: right;">36,723</td> <td style="text-align: right;">37,924</td> </tr> </tbody> </table> <p>数値は各年度末</p> <p style="text-align: right;">(冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">移動</th> <th style="text-align: center;">彦島</th> <th style="text-align: center;">長府</th> <th style="text-align: center;">菊川</th> <th style="text-align: center;">豊田</th> <th style="text-align: center;">豊浦</th> <th style="text-align: center;">豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所蔵数</td> <td style="text-align: right;">425,488</td> <td style="text-align: right;">19,764</td> <td style="text-align: right;">71,302</td> <td style="text-align: right;">113,617</td> <td style="text-align: right;">34,116</td> <td style="text-align: right;">51,807</td> <td style="text-align: right;">50,558</td> <td style="text-align: right;">21,260</td> </tr> <tr> <td>うち地域資料</td> <td style="text-align: right;">19,942</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td style="text-align: right;">2,502</td> <td style="text-align: right;">10,022</td> <td style="text-align: right;">1,482</td> <td style="text-align: right;">1,195</td> <td style="text-align: right;">1,766</td> <td style="text-align: right;">1,015</td> </tr> </tbody> </table> <p>数値は各年度末</p> <p style="text-align: right;">(件・冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td style="text-align: right;">288,009</td> <td style="text-align: right;">229,812</td> <td style="text-align: right;">242,414</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td style="text-align: right;">1,195,928</td> <td style="text-align: right;">992,948</td> <td style="text-align: right;">1,046,263</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(件・冊)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開館1日当たりの貸出件数</td> <td style="text-align: right;">991</td> <td style="text-align: right;">870</td> <td style="text-align: right;">879</td> </tr> <tr> <td>開館1日当たりの貸出冊数</td> <td style="text-align: right;">4,064</td> <td style="text-align: right;">3,711</td> <td style="text-align: right;">3,720</td> </tr> </tbody> </table> <p>各館の開館1日当たりの数値を合計したもの。 数値に移動図書館は含まない。</p> <p>○ 図書館施設の整備 下関市立図書館基本計画（平成30年3月）において掲げられた北部図書館の整備を含む安岡地区複合施設整備事業について、令和6年度の開館に向けた準備作業が必要であるため、開館までの準備スケジュールを整理し、今年度必要な事項を実施</p> <p>【補足】</p> <p style="text-align: right;">(件)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">彦島</th> <th style="text-align: center;">長府</th> <th style="text-align: center;">菊川</th> <th style="text-align: center;">豊田</th> <th style="text-align: center;">豊浦</th> <th style="text-align: center;">豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">9,295</td> <td style="text-align: right;">849</td> <td style="text-align: right;">2,423</td> <td style="text-align: right;">141</td> <td style="text-align: right;">791</td> <td style="text-align: right;">666</td> <td style="text-align: right;">110</td> </tr> </tbody> </table> <p>クイックレファレンス(所在確認や書誌事項の確認等)を含む。</p> <p style="text-align: right;">(人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">中央</th> <th style="text-align: center;">彦島</th> <th style="text-align: center;">長府</th> <th style="text-align: center;">菊川</th> <th style="text-align: center;">豊田</th> <th style="text-align: center;">豊浦</th> <th style="text-align: center;">豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職員</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">兼務1</td> <td style="text-align: center;">兼務1</td> <td style="text-align: center;">兼務1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会計年度任用職員</td> <td style="text-align: center;">37</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>うち司書</td> <td style="text-align: center;">25</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">令和元年度</th> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">42,645</td> <td style="text-align: right;">38,461</td> <td style="text-align: right;">38,323</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">(中央図書館)</p>	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	所蔵数	778,025	784,758	787,912	うち地域資料	35,994	36,723	37,924	区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	所蔵数	425,488	19,764	71,302	113,617	34,116	51,807	50,558	21,260	うち地域資料	19,942	0	2,502	10,022	1,482	1,195	1,766	1,015	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	貸出件数	288,009	229,812	242,414	貸出冊数	1,195,928	992,948	1,046,263	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	開館1日当たりの貸出件数	991	870	879	開館1日当たりの貸出冊数	4,064	3,711	3,720	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	9,295	849	2,423	141	791	666	110		中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	職員	5			兼務1	兼務1	兼務1		うち司書	2							会計年度任用職員	37	6	6	5	5	5	2	うち司書	25	5	5	4	5	5	2	令和元年度	令和2年度	令和3年度	42,645	38,461	38,323
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																																																									
所蔵数	778,025	784,758	787,912																																																																																																																									
うち地域資料	35,994	36,723	37,924																																																																																																																									
区分	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																				
所蔵数	425,488	19,764	71,302	113,617	34,116	51,807	50,558	21,260																																																																																																																				
うち地域資料	19,942	0	2,502	10,022	1,482	1,195	1,766	1,015																																																																																																																				
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																																																									
貸出件数	288,009	229,812	242,414																																																																																																																									
貸出冊数	1,195,928	992,948	1,046,263																																																																																																																									
区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																																																									
開館1日当たりの貸出件数	991	870	879																																																																																																																									
開館1日当たりの貸出冊数	4,064	3,711	3,720																																																																																																																									
中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																						
9,295	849	2,423	141	791	666	110																																																																																																																						
	中央	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																																																																																																																					
職員	5			兼務1	兼務1	兼務1																																																																																																																						
うち司書	2																																																																																																																											
会計年度任用職員	37	6	6	5	5	5	2																																																																																																																					
うち司書	25	5	5	4	5	5	2																																																																																																																					
令和元年度	令和2年度	令和3年度																																																																																																																										
42,645	38,461	38,323																																																																																																																										

主要施策	<b>②子どもの読書活動の推進</b>																						
主な取組	主な内容																						
①学校貸出用図書の充実と人材の育成  (中央図書館)	<p>○貸出用図書等の整備及び団体貸出の実施 学校貸出用図書等の整備を行い、学校等へ貸出</p> <p>学校等への貸出冊数の推移 (冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>49,521</td> <td>38,235</td> <td>38,150</td> </tr> </tbody> </table> <p>館別の学校等への貸出冊数(令和3年度) (冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>中央</th> <th>移動</th> <th>彦島</th> <th>長府</th> <th>菊川</th> <th>豊田</th> <th>豊浦</th> <th>豊北</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>23,211</td> <td>0</td> <td>43</td> <td>0</td> <td>2,050</td> <td>2,314</td> <td>10,027</td> <td>505</td> </tr> </tbody> </table>	令和元年度	令和2年度	令和3年度	49,521	38,235	38,150	中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北	23,211	0	43	0	2,050	2,314	10,027	505
令和元年度	令和2年度	令和3年度																					
49,521	38,235	38,150																					
中央	移動	彦島	長府	菊川	豊田	豊浦	豊北																
23,211	0	43	0	2,050	2,314	10,027	505																

基本方針	<b>2 生涯学習の推進</b>
主要施策	<b>①公民館等生涯学習拠点施設の整備と活用の促進</b>
主な取組	主な内容
①公民館等の整備と管理運営  (生涯学習課)	<p>○生涯学習の推進及びコミュニティ活動拠点として設置している公民館等(公民館34館その他社会教育施設6施設)及び生涯学習プラザの管理運営</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>公民館等利用状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 利用件数30,659件 利用者数323,524人</li> <li>令和2年度 利用件数28,896件 利用者数310,459人</li> <li>令和元年度 利用件数46,960件 利用者数593,768人</li> </ul> </li> <li>生涯学習プラザ利用状況(中央図書館を除く。) <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 利用件数 3,885件 利用者数 74,695人</li> <li>令和2年度 利用件数 3,267件 利用者数 46,705人</li> <li>令和元年度 利用件数 5,551件 利用者数141,746人</li> </ul> </li> </ul>
②公民館学級の実施と地域づくり  (生涯学習課)	<p>○各公民館で地区市民学級や地域ふれあい活動を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区市民学級の参加者状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 35会場 参加者数3,576人</li> <li>令和2年度 33会場 参加者数2,503人</li> <li>令和元年度 35会場 参加者数6,365人</li> </ul> </li> <li>地域ふれあい活動の参加者状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 30会場 参加者数2,367人</li> <li>令和2年度 21会場 参加者数1,702人</li> <li>令和元年度 31会場 参加者数5,373人</li> </ul> </li> </ul>
③各種講座の開催と人づくり  (生涯学習課)	<p>○市民のリクエストに応じて職員等が出向く「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や本市と北九州市が提携した「関門海峡・温故知新塾」を開催</p> <p>○成人向けに継続的な学習を通じて市民の文化的な教養・知識を高める「市民文化セミナー」を開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出前講座の開催状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 208回 参加者数 7,039人</li> <li>令和2年度 129回 参加者数 5,619人</li> <li>令和元年度 363回 参加者数16,363人</li> </ul> </li> <li>温故知新塾の開催状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」2回 参加者数85人</li> <li>令和2年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」3回 参加者数101人</li> <li>令和元年度 「未来へつなぐ関門の宝もの」4回 参加者数139人</li> </ul> </li> <li>市民文化セミナーの開催状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度 「学ぶ 見つける 下関の魅力!」他全3回 受講者延数102人</li> <li>令和2年度 「郷土下関、その歴史の掘り起こし」他全3回 受講者延数 87人</li> <li>令和元年度 「赤間関街道沿の歴史再考」他全3回 受講者延数175人</li> </ul> </li> </ul>

<b>基本方針</b>	<b>3 芸術・学術文化活動の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①美術館の環境整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①美術館の環境整備  (美術館)	<p>○施設整備として、省エネルギーで、かつ、文化財の保存に適したLED照明へ取替を図るとともに、美術館地階梱包倉庫の空調設備（移設品）の設置を行った。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和3年度実績 美術館照明設備LED化事業 事業費 791,109円 美術館空調機移設 事業費 3,614,600円</li> <li>令和2年度実績 美術館照明設備LED化事業 事業費 787,600円 下関市立美術館階段修繕 事業費 2,200,110円 美術作品修復事業 事業費 1,999,800円</li> <li>令和元年度実績 下関市立美術館照明設備LED化 事業費 7,095,100円</li> </ul>

<b>主要施策</b>	<b>②博物館等学術文化拠点の環境整備</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①旧長府博物館の改修  (歴史博物館)	<p>○新博物館建設計画は、博物館資料の収集保管、調査研究、展示活動を行う新館の建設と、教育普及・学習支援活動を行う旧長府博物館の改修とで構成されている。新館は、平成28年11月18日に開館し、順調に運営している。しかしながら、旧長府博物館改修については、改修費用等の課題があり進捗していない。</p> <p>○令和2年度には、旧長府博物館の活用方法について、教育普及施設としてだけでなく観光事業との連携も視野に入れるため、サウンディングを行い、民間活力を活用する手法を検討した。</p> <p>○令和3年度も引き続き民間活力を活用する手法を検討したが、用途地域等の問題、旧長府博物館単独での活用は困難等の理由から進捗していない。</p>
②共通収蔵庫の整備と土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムのリニューアル  (土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム／文化財保護課)	<p>○資料の整理、資料の性質ごとのランク分け、資料の収蔵場所としての空校舎利用を検討し、基本計画策定に向けて引き続き検討</p> <p>○令和3年度に施設の長寿命化計画（施設計画）を策定し、計画に沿って施設の適切な維持と長寿命化について引き続き検討に努める。</p>
③日清講和記念館の改修  (歴史博物館)	<p>○昭和12年建築の施設で、登録有形文化財及び日本遺産の構成文化財であるが、これまでに大規模な改修を行っていないことから、壁の亀裂等の劣化、老朽化が著しく、今後施設の維持が困難となる損傷が発生するおそれもある。また、展示環境も劣悪な状況にある。</p> <p>○令和2年度には、インフラ長寿命化基本計画及び下関市公共施設マネジメント基本方針に基づき、永続的な保存活用に向けた修繕計画について検討した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日清講和記念館入館者 令和3年度 22,858人 (新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館)</li> <li>令和2年度 17,333人 (新型コロナウイルス感染症対策により4月・5月は臨時休館)</li> </ul>
④考古博物館のリニューアル等  (文化財保護課)	<p>○社会変化やライフスタイルの多様化による市民ニーズに対応し、学校教育から生涯学習まで市民の学びに寄与し、共に歩む博物館となるよう、将来の博物館の方針を含めたリニューアル計画を立案するための現況把握と試験的取組への準備を行った。また、リニューアルの中核をなす、ユニバーサル・ミュージアムの取り組みを推進し、展示活動への具体的導入に着手した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成7年5月13日開館</li> </ul>
⑤豊田ホテルの里ミュージアムの展示リニューアル  (文化財保護課)	<p>○開館後18年を経過した豊田ホテルの里ミュージアムの展示を少しずつリニューアルした。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年6月5日開館</li> </ul>

<p>⑥積極的な学術資料の収集</p>	<p>○美術館では、令和3年度合計75件の美術資料（作品及び資料）を収集</p> <p>○歴史博物館では、令和3年度は、寄贈が271件2,582点あった。主な寄贈資料には、明治時代に赤間関で創業され、株券や領収書などからなる菊谷茂吉商店資料や、長府金屋町で金物屋を営む重井家に伝来し、数多くの引札を含む重井家資料があり、このほかにも昭和9年に開催された日米野球のアメリカチームのサインボールや、清末藩家老内藤家に伝来した刀なども収集</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度から開始した長府毛利家遺品の計画的な公有化（購入）については、所有者の事情により平成29年度は不執行としたが、令和3年度は5年計画の最終年次として公有化を完了した。</li> </ul> <p>○考古博物館では、綾羅木郷遺跡の保存に関連したグループSYS撮影の写真パネル資料を整理し、館蔵資料として位置付けるなど、関連資料の収集・整理に努めた。</p> <p>○豊北歴史民俗資料館では、国登録有形民俗文化財を国指定重要有形民俗文化財にあげるため、漁具の実測図化に着手、また、旧下関市域の漁具関係資料の収集整理を実施</p> <p>○烏山民俗資料館においては、市域の近代観光関連資料及び市域の近代温泉文化に関する資料の調査・収集、また昭和30年頃までの身近な生活用具についての収集を実施し、これらの資料を企画展で公開</p> <p>○豊田ホテルの里ミュージアムでは、市域の生物調査及び化石・岩石調査を行い、多数の標本を直接収集し、市民からの自然史（動物、植物、化石、岩石）標本の提供により、合わせて数千点程度の標本を収集</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品資料収集状況</li> </ul> <p>[美術館]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">令和 3年度</td> <td style="text-align: right;">寄贈64点</td> <td style="text-align: right;">寄託3件</td> <td style="text-align: right;">所管替 8件</td> <td style="text-align: right;">合計75件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">令和 2年度</td> <td style="text-align: right;">寄贈 7件</td> <td style="text-align: right;">寄託5件</td> <td style="text-align: right;">所管替12件</td> <td style="text-align: right;">合計24件</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">令和元年度</td> <td style="text-align: right;">寄贈 9件</td> <td style="text-align: right;">寄託8件</td> <td style="text-align: right;">所管替 1件</td> <td style="text-align: right;">合計18件</td> </tr> </table> <p>[歴史博物館]</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;">令和 3年度</td> <td style="text-align: right;">購入 113件1,521点</td> <td style="text-align: right;">寄贈271件2,582点</td> <td style="text-align: right;">寄託1,322件</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">1,538点</td> <td style="text-align: right;">合計1,706件5,641点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">令和 2年度</td> <td style="text-align: right;">購入 27件 274点</td> <td style="text-align: right;">寄贈 38件 59点</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">合計 65件 333点</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> </div>	令和 3年度	寄贈64点	寄託3件	所管替 8件	合計75件	令和 2年度	寄贈 7件	寄託5件	所管替12件	合計24件	令和元年度	寄贈 9件	寄託8件	所管替 1件	合計18件	令和 3年度	購入 113件1,521点	寄贈271件2,582点	寄託1,322件			1,538点	合計1,706件5,641点			令和 2年度	購入 27件 274点	寄贈 38件 59点				合計 65件 333点			
令和 3年度	寄贈64点	寄託3件	所管替 8件	合計75件																																
令和 2年度	寄贈 7件	寄託5件	所管替12件	合計24件																																
令和元年度	寄贈 9件	寄託8件	所管替 1件	合計18件																																
令和 3年度	購入 113件1,521点	寄贈271件2,582点	寄託1,322件																																	
	1,538点	合計1,706件5,641点																																		
令和 2年度	購入 27件 274点	寄贈 38件 59点																																		
	合計 65件 333点																																			
<p>文化財保護課／美術館／歴史博物館</p> <p>⑦調査研究の充実と関係機関との連携</p>	<p>○美術館では、企画展「潮流・下関2021」で、下関の写真史をそのキーとなるグループSYSの活動をたどるほか、グループSYSのメンバーの二人を中心に調査し、その成果を展覧会というかたちで広く公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1995年から2020年までに収集された美術作品資料の目録を作製</li> <li>・全国美術館会議主催第36回学芸員研修会「なぜいま、地域美術を研究するのか―「地方」への視点と地域美術研究の実践例」（オンライン）参加</li> <li>・パナソニック汐留美術館主催「第20回 学芸員照明研究会」（オンライン）参加</li> </ul> <p>○考古博物館では、山口県埋蔵文化財センターが所蔵する綾羅木台地遺跡出土の人面土製品及び関連遺物の調査を行うとともに、山口県博物館協会が主催する研修会に参加したほかユニバーサルミュージアムの取り組みを推進するために、先進地視察を行った。また、施設概要及び展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の概要について報告するための年報（令和3年度）を作成</p> <p>○歴史博物館では、調査研究活動について報告するため研究紀要を製作、令和3年度よりデータで作成し、ホームページにて公開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・山口県博物館協会が主催する総会及び研修会に参加</li> </ul> <p>○東行記念館では、山口県博物館協会が主催する研修会に参加</p> <p>○豊田ホテルの里ミュージアムでは、下関地域及び山口県内の自然史に関する調査・研究を行い、それらの研究成果の一部をまとめた「豊田ホテルの里ミュージアム研究報告書第14号」を刊行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊田ホテルの里ミュージアムと信州大学などとの共同研究でコオイムシの生殖器の形態と大陸の個体群との遺伝的な関係について、論文を『Molecular Ecology』に発表</li> </ul> <p>○土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、国内の大学及び研究機関と沖縄県白保竿根田原洞穴遺跡出土人骨の共同研究を継続し、九州大学アジア埋蔵文化財研究センターと古人骨資料の研究連携・協力に関する覚書に基づき共同研究を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然人類学分野における古人骨調査の成果報告と民俗学分野の調査成果報告をまとめた「研究紀要第17号」を刊行</li> </ul>																																			

【補足】

- ・山口県博物館協会総会  
令和3年5月14日 山口市
- ・山口県博物館協会研修会  
令和3年11月12日 山口市
- ・日本博物館協会 中国支部総会  
令和3年6月 新型コロナウイルス感染症対策により書面開催

各館職員数データ R4.4.1現在 (人)

	職員	会計年度任用職員	
		うち学芸員有資格	うち学芸員有資格
美術館	6	4	2
考古博物館	3	3	3
歴史博物館	7	4	0
東行記念館	3	1	2
人類学ミュージアム	3	2	5
豊北歴史民俗資料館	1	0	1
烏山民俗資料館	1	1	1
ホタルの里ミュージアム	1	1	1

文化財保護課／美術館／歴史博物館

⑧魅力的・効果的な展示

- 美術館では、令和3年度中に特別展2本、企画展1本、所蔵品展3本、及び特集展示1本を開催
  - ・特別展「久保修 紙のジャポニスム～kirié 線のかたち～」では、美祢市出身で国際的に活躍する切り絵画家の作品と資料計98点を紹介
  - ・下関出身の写真家・野村佐紀子の仕事を紹介する特別展「野村佐紀子写真展『海』」では、開幕前から下関市内の高校、大学等でプレイベントを展開、開幕後も野村氏母校の中学校での職業講話やアーティスト・トーク、野村佐紀子と田中慎弥の対談など多くの催事を実施
  - ・下関の戦後写真史を丁寧にたどった企画展「潮流・下関2021」では、下関で現在活動している写真家・吉岡一生、清水恒治の両氏の作品及びグループSYSの仕事を紹介
  - ・所蔵品展では、狩野芳崖や桂ゆき、香月泰男など、地域ゆかりの美術を幅広いテーマ設定により紹介
  - ・特集展示では舞台の衣装デザインを多数手がける浜井弘治の舞台衣装を映像とともに展示する「浜井弘治 舞台の仕事」を実施したほか、関連催事として短編映画の上映会、ミシンをつかわないトートバッグづくりを実施
- 考古博物館では、山口県埋蔵文化財センター巡回展「発掘された山口」を皮切りに、発掘速報展「掘ったほ！下関2020」、市民参加型の企画展「遺跡deあーと-表現しよう！古代の下関-」、発掘速報展「掘ったほ！下関2021改」を開催し、本市の歴史についての理解を深め文化財に愛着を持つことを目的とした企画展示を開催。また、3Dモデル作成による、触れる展示など、効果的な展示手法の導入に努めた。
- 歴史博物館では、常設展示のほか、企画展示として、「串崎城—長府に築かれた幻の城—」、「戦争・疫病・災害～困難に立ち向かった下関の人々」、「殿様アート」、「武者の世のはじまり—鎌倉時代の下関—」を開催
  - ・特別展示として、「海峡に魅せられた幕末の英傑」、「毛利VS大友—海峡の戦国史 第2章—」、「誠之 三吉慎蔵—幕末・明治を生きたサムライ—」を開催
  - ・関連イベントとして、特別展及び企画展関連講座、歴史講座、展示解説、現地探訪、クイズ、スタンプラリー等のイベントを開催
- 東行記念館では、「高杉晋作、逆境に挑む」、「徹底解剖★高杉晋作となかまたち」、「アートでみる幕末維新—奇兵隊の駆けた時代—」、「法灯の守り人たち—梅処・梅仙・玉仙—」の常設企画展を開催し、関連イベントとして、関連講座、しんさくクイズ、スタンプラリー等のイベントを開催
- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、企画展示として①「ホネVer. 2021」②「土井ヶ浜弥生人を彩った貝のアクセサリー」③「骨からよみがえる古代長江流域の稲作農耕民」④「伝・三浦按針墓出土人骨とウィリアム・アダムス」を計画し、展示会を開催

- 烏山民俗資料館では、地域固有の文化の再発見活動として、昭和40年頃まで活躍した豊浦地域のわら細工名人諏訪音松氏の作品を公開する展覧会「とようら地域のわら細工」を開催
  - ・ また、他の博物館にない所蔵品の魅力を発揮する展覧会を開催することで、幅広い年齢層、地域を超えた来館者の増加をはかることを目的として、季節展「カラスヤマの端午の節句」、企画展「カラスヤマの郷土玩具コレクション」、企画展「カラスヤマの郷土玩具コレクション 十二支の動物たち」を開催
- 豊北歴史民俗資料館では、企画展示として①「Omibus漁具展国登録有形文化財「豊北の漁撈用具」②太翔館リニューアル10周年記念として、「記念碑に刻まれた人々」、「中山太一が残したもの」、「田上菊舎展」を企画し、期間中に講座やイベントを開催した。また、小企画展として①「豊北町民具アルバム」を開催
- 豊田ホタルの里ミュージアムでは、企画展として、①春季企画展「アンモナイトの体を想像する」、②蛍季企画展「昼間も見れる光るホタル」、③夏季企画展「ホタルの体の色と模様を理由を考える」、④秋季企画展「下関の多毛類」、⑤冬季企画展「カマキリ、シロアリ、ゴキブリの共通点を知る」を開催
  - ・ テーマ展として、⑥春季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、⑦春季テーマ展「下関と河口干潟のカニ類」、⑧夏季テーマ展「収蔵標本展 チョウ類」、⑨夏季特別企画「世界のカブトムシとクワガタムシ」、⑩秋季テーマ展「下関のヤドカリ」を開催

【補足】

・美術館 入館者	
令和3年度	27,461人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26臨時休館、また5/12～5/20、8/16～8/25県外からの利用の自粛を要請）
令和2年度	20,267人（新型コロナウイルス感染症対策により4/4～5/25臨時休館、また開館時も時期により利用制限あり）
・歴史博物館 観覧者	
令和3年度	16,915人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館）
常設展示	8,279人
企画展示	3,443人
特別展示	5,193人
令和2年度	13,219人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
・東行記念館 観覧者	
令和3年度	3,344人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館）
令和2年度	3,405人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
・考古博物館 入館者	
令和3年度	9,040人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館）
令和2年度	7,381人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
・土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 入館者	
令和3年度	10,027人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26臨時休館）
令和2年度	8,681人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
・烏山民俗資料館 入館者	
令和3年度	14,454人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館）
令和2年度	14,208人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
・豊北歴史民俗資料館 入館者	
令和3年度	3,317人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館）
令和2年度	3,030人（新型コロナウイルス感染症対策により4月、5月は臨時休館）
・豊田ホタルの里ミュージアム 入館者	
令和3年度	27,052人（新型コロナウイルス感染症対策により5/21～6/20、8/26～9/26は臨時休館）
令和2年度	32,052人（新型コロナウイルス感染症対策により4月～6月は臨時休館）

文化財保護課／美術館／歴史博物館

⑨普及活動の充実

- 美術館では、一般向けの初心者のための写真講座、色鉛筆と水彩を使った絵画入門講座を実施したほか、夏休み期間中に地元で活動をする結いの会と連携し、子供向けワークショップを複数同時に開催
  - ・ 特別展「久保修 紙のジャポニズム」に関連して、切り絵をテーマに幼児から小学生向けの3種類の造形教室を実施、このほか展示と連動したワークショップとしては、特集展示をした服飾デザイナーの浜井弘治氏が講師となり「ミシンをつかわないトートバッグづくり」を大人の部と子供の部に分けて実施
  - ・ 広報誌『下関市立美術館NEWS「潮流」』を2回発行
  - ・ 美術館公式ウェブサイト及びSNS（Twitter及びFacebook）の運営では、公式ウェブサイトを3月15日にリニューアルしたほか、Instagram、YouTubeでの情報発信を開始

- 考古博物館では、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、体験講座や講演会を積極的に開催し、特に夏休み期間の体験学習は好評を得た。また、新規メニューとして受付前でいつでも体験できる「木簡づくり」の実施を開始。加えて、リニューアルした当館ホームページやFacebookで積極的な情報発信を行うとともに、企画展示や発掘調査に関連するYouTube動画を複数公開しコロナ禍における博物館利用の手法に広がりを持たせた。
- 歴史博物館では、特別展示及び企画展示の関連イベントとして、関連講座、歴史講座、展示解説、現地探訪、クイズ、スタンプラリー等を開催  
夏休み自由研究講座として「歴史博物館学芸員の一日体験」を開催
  - ・ 東行記念館では、常設企画展示の関連イベントとして、子ども向けミニ講座や東行庵れきし探検、スタンプラリー、しんさくクイズなどを開催
  - ・ また、公式Twitter及びFacebookにて、所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を開始
- 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、平成26年度から実施している自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」を実施し、出前授業も再開。土井ヶ浜遺跡の出土遺物である貝輪や指輪を実際に作る体験講座を開催
- 豊北歴史民俗資料館では、開館10周年記念企画展示に関連した特別講座や展示解説、化粧や香道に関する体験講座を実施。また、当館の所蔵資料である民具を用いた小・中学生向けの体験型学習「竹の水てっぽうを作ろう!」や「滝部歴史探訪TAKIBEウォーク」での体験講座を開催
- 豊田ホタルの里ミュージアムは、下関市立唯一の自然史系博物館として自然史に関する調査・研究、更に市民向けに様々な体験学習講座（観察会、夏休み講座等）を実施し、館内イベントや研究者を招待して講演いただく特別講演会、学校等での出前講座を実施
  - ・ 特別講演会として「第36回 コロナを生き抜け 虫マニア・リベンジ」、「第37回 最高の昆虫図鑑を作る」、「第2回館内案内オンライン」、「第3回館内案内オンライン」をZoomによるオンライン限定で開催
  - ・ 自然史に関する様々な体験講座を1日で体験できる「自然史体験の日」は例年行い、好評を得ていたが今年は開催できなかったため、当館公式Twitterにより「自然史考える夏休み」を7月27日から8月15日まで開催し、4,000以上のいいね、と700程度のリツイートを得た。
  - ・ 公式Twitterはフォロワーは1.1万人を超え、さらにYouTubeなども利用した情報発信を実施し、さらに今年度からnoteを活用し、多くの情報を発信

【補足】

- ・ 美術館
  - 造形教室・ワークショップ  
9講座（開催日数のべ15日）／194人
  - 美術講座（講演会、スライドトーク、トークイベント）  
6講座（開催日数7日）／241人
  - 講師派遣 8回／594人  
内訳：市内学校（授業・職業講話等）5回／503人  
その他団体（研修会講師等）3回／91人
- ・ 歴史博物館
  - 関連講座 64回／1,131人、歴史講座 9回／154人
  - 展示解説 23回／223人、現地探訪 4回／81人
  - 出前講座 17回／555人
  - 協力連携事業  
J:COM、地域情報新聞しものせきほつぷ、下関法人会、  
下関市文化振興財団、山口朝日放送、養治小学校、  
ドキュメンタリージャパン、下関中等教育学校、  
下関西高等学校、観光政策課、広報戦略課、教育研修課など多数
- ・ 東行記念館
  - 関連講座 8回／105人
  - 出前講座 1回／30人
  - スタンプラリー／187人
  - 東行庵れきし探検／50人
- ・ 考古博物館
  - 学校見学の受入  
市内学校：12校／761人  
市外学校：27校／1,327人
  - 文化財講座 6回／204人
  - 勾玉づくり教室 18回／151人
  - 土笛づくり教室 6回／54人
  - 土器づくり教室 6回／22人
  - 竪穴住居模型づくり教室 10回／71人
  - 土器文様ペンダントづくり教室 10回／40人

文化財保護課／美術館／歴史博物館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム ホネホネウオッチング 5回／36人 出前授業 1回／33人 貝の指輪づくり 2回／22人 貝の腕輪づくり 2回／16人</li> <li>・豊北歴史民俗資料館 特別講座 3回／65人 体験講座 10回／280人</li> <li>・豊田ホテルの里ミュージアム 観察会 19回／205人 夏休みの教室 8回／110人 特別講演会 4回／267人 出前講座 18回／785人</li> </ul>
文化財保護課／美術館／歴史博物館	<p>⑩博学連携の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○美術館では、令和3年度中、学芸員養成課程に係る学生の博物館実習を実施したほか、市内高校の生徒のインターンシップ（1件）、教員社会体験記研修（4件）を受入       <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の大学等高等教育機関との連携においては、下関市と包括的連携協定を結ぶ東亜大学に対し、例年、企画展示への協力・参画を呼びかけており、令和3年度は特別展「野村佐紀子写真展『海』」のイベントを共同で実施したほか、次年度展覧会企画に関しての協議も行った。また下関市立大学との間では、同大学学生団体SCUとオンライン・ワークショップを共催した。</li> </ul> </li> <li>○考古博物館では、学芸員養成課程に係る学生の博物館実習を実施した。また、下関南総合支援学校の視覚に障害のある児童・生徒をはじめ、下関西高等学校1年生のディスカバリープロジェクトの一環として、視覚障害者や晴眼者それぞれの立場から触察をテーマとした授業を実施し、新たな学習プログラムの創出に努めた。さらに、川中中学校1年生の理科授業として実物資料を活用した教科横断型の出前授業を実施するとともに、教職員の研修の受入れも行うなど、積極的な博学連携に努めた。</li> <li>○歴史博物館では、学校行事による来館の際に解説を行ったほか、下関西高等学校の地域探究科の授業での課題研究の指導・助言を行った。また、下関中等教育学校の総合的学習において、生徒からの質問に回答した。さらに、高校の職場体験学習や学芸員資格取得のための博物館実習の受入れも積極的に行った。また、養治小学校と連携し、地域学習で使用するためのデジタル動画を作成した。</li> <li>○土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムでは、豊北小学校とのふるさと学習での赤米の田植えと稲刈りを実施し、県内外の修学旅行等の学校行事での来館時に展示の解説を行ったほか、下関西高等学校の地域探求授業の実施、学芸員資格取得のための博物館実習の受入れを積極的に行った。また、国内外の大学等研究機関との共同研究は引き続き継続し、新たに山口大学と教育・研究に関する相互連携協定を締結した。</li> <li>○豊北歴史民俗資料館では、下関北高校との博学連携事業として地域探求（フィールドワーク）を実施し、その成果をパネル展示として開催</li> <li>○烏山民俗資料館では、小学校の教員・児童を対象とした企画展示「暮らしの変化～昭和の時代～」を開催することで、教科書に記載されたさまざまな生活用品を実際に見ることのできる機会を創出</li> <li>○豊田ホテルの里ミュージアムでは豊田下小学校と連携し、化石クラブを実施し、クラブ活動の一環として児童と地元の化石を採集・調査などを実施した。さらに、小中学校に勤務する現役の教諭を対象に「自然史塾」を実施し、自然史の調べ方などを一年かけて定期的に指導した。さらに学芸員養成課程に係る学生の博物館実習（2大学4人）、教員10年研修（2人）を受け入れた。他にも、大学等研究機関と共同研究を行った。</li> </ul>

<p>⑪博福連携の検討</p> <p>文化財保護課／歴史博物館</p>	<p>○ 考古博物館における博福連携の一環として、下関南総合支援学校や下関点訳するべの会といったボランティア団体の当事者や支援者との意見交換や協力を得て、ハンズオン展示コーナーの設置準備を行うとともに、本市主催の「東京オリンピック・パラリンピック採火式」や「子どもの居場所連携交流会」の受け入れ会場として企画立案のサポートを行うなど積極的な博学連携に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ また、NPO法人下関子ども・子育てネット“こどもはらっぱ”（旧・休憩所弥生の里内）の施設利用者の児童と保護者には考古博物館への来館を促すため、様々なコラボレーションイベントを実施</li> </ul> <p>○ 烏山民俗資料館では、高齢化社会に対応した新たな博物館像を目指して「博物館と福祉」連携を目的に活動を実施している。令和3年度は、高齢者の認知症予防に効果のあるとされる「回想法」を取り入れた展覧会「暮らしの変化 昭和の暮らし」を前年度に引き続き実施。高度成長期頃までの身近な生活用具を中心として資料を積極的に活用した。令和3年度は、高齢者介護施設等にチラシ等を配布する他、展示室内に「思い出掲示板」を設置することで暮らしの思い出を共有し、語り合える場を創出した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 考古博物館休憩所 弥生の里の活用推進 平成28年4月 地域子育て支援拠点施設「こどもはらっぱ」開設</li> <li>・ コラボレーションイベント 「赤米を植えよう」 「赤米を収穫しよう」 「古墳の森ウォークラリー」</li> </ul>
-------------------------------------	---

<p><b>基本方針</b></p>	<p><b>4 文化財保護・活用の推進</b></p>
<p><b>主要施策</b></p>	<p><b>①歴史的・文化的資源を活かしたまちづくり</b></p>
<p><b>主な取組</b></p>	<p><b>主な内容</b></p>
<p>①指定文化財及び登録文化財の管理状況の把握</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 本市が所有者又は管理団体となっている建造物、史跡、名勝、天然記念物等の指定文化財の適切な維持管理</p> <p>○ 指定文化財の文化財保護指導員などによる定期的な巡視</p> <p>○ 重要文化財旧下関英国領事館について、平成26年7月18日の再開館後、指定管理者による公開活用を行い、令和3年度は、次期指定管理者の選定を行った。また、2年ぶりに英国王立写真協会日本支部の協力により、写真展を開催した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧下関英国領事館 平成11年5月13日 国指定重要文化財</li> <li>・ 令和3年度入館者 34,178人（再開館後累計452,292人）</li> <li>・ 指定管理者によるイベント件数（指定管理業務）12件</li> <li>・ 附属屋ギャラリー及び中庭利用件数 108件（延べ56日、指定管理業務を除く。）</li> <li>・ 文化財保護指導員2人</li> <li>・ 指定文化財等説明板の更新及び補修を4件行った。</li> </ul>
<p>②指定文化財に対する保護措置の強化</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 文化財の保存修理を行う所有者及び指定文化財の定期的な維持管理を行っている所有者に対して、必要に応じて補助金を交付</p> <p>○ 新型コロナウイルス感染症対策により各行事が中止や規模縮小されたため、指定・未指定の無形民俗文化財の開催状況について情報の収集や記録を作成</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和3年度下関市指定文化財保護事業補助金 16件 1,851千円</li> <li>・ 令和2年度下関市指定文化財保護事業補助金 15件 1,406千円</li> </ul>
<p>③埋蔵文化財に対する適切な保護と活用</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○ 試掘・確認調査7件を実施し、埋蔵文化財の基礎情報を収集</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 分布調査等の実施状況 令和3年度 事業費 6,209千円 件数8件 令和2年度 事業費 15,278千円 件数7件</li> <li>・ 開発事業者等からの埋蔵文化財調査依頼件数に対し、調査を実施した割合を目標指標としていたが、令和3年度の実績は目標値と同じく100%を達成した。 調査依頼件数 令和3年度53件 令和2年度61件</li> <li>・ 発掘調査については、現地での工事立会52件、立会調査2件、出土遺物保存活用1件を実施した。また北ヶ原遺跡の現地説明会を実施し、調査成果について地域住民等に公開した。</li> </ul>

<p>④市域に所在する文化財の悉皆調査</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○自然、歴史、文化遺産を生かしたまちづくり実現のため、平成30年の文化財保護法の改正により新たに制度化された文化財保護のアクションプランである「文化財保存活用地域計画」の策定を念頭に、基礎情報を収集</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>文化財保存活用地域計画</li> <li>文化庁が進める、各市町村において取り組んでいく目標や取組の具体的な内容を記載した、当該市町村における文化財の保存・活用に関する基本的なアクションプラン（平成30年6月の文化財保護法改正に伴い、礎文化基本構想を実効的に発展させ、法律に位置付けたもの）</li> </ul>
---	--

主要施策	②文化財の整備活用の推進
主な取組	主な内容
<p>①長州藩下関前田台場跡の整備活用</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○適切な管理・活用を図るため、定期的な除草等環境整備に加え巡検を実施</p> <p>○従来未整備であった駐車場について、近隣の土地を借り上げ、簡易的な整備を実施</p> <p>○「明治日本の産業革命遺産」の関連資産として位置付けられたことや、日本遺産の構成文化財として認定を受けたことにより、複合的な活用を視野に、柔軟な整備活用の在り方を検討し、実現へ向けて関係機関等との協議・調整を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>長州藩下関前田台場跡 平成22年8月5日 国指定史跡</li> <li>「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録 平成27年7月 構成資産 23件 8県11市 関連資産 4件（下関市、唐津市、飯塚市、田川市）</li> <li>日本遺産「関門“ノスタルジック”海峡」構成文化財 42件 〔下関市分19件、北九州市分26件（うち両市域分3件）〕</li> </ul>
<p>②国指定三史跡の整備検討</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○国指定三史跡について、考古博物館での展示講演活動はもとより、周辺域に県内屈指の密度で分布する周知の埋蔵文化財包蔵地を含め、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仁馬山古墳については、関係各所と連携し、周辺域に繁茂する竹林を伐採し、遠方から視認できる、史跡本来の景観を確保した。</li> </ul> <p>・国指定三史跡</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>史跡仁馬山古墳（平成3年5月15日指定）</li> <li>史跡綾羅木郷台地遺跡（昭和44年3月11日指定）</li> <li>史跡梶栗浜遺跡（昭和55年3月14日指定）</li> </ul>
<p>③長府藩主毛利家墓所の整備</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○県指定文化財となった長府藩主毛利家墓所について、その立地性により優れた観光資源であることから、定期的な除草作業など環境の整備に努めるとともに、その価値を広く周知するため、愛護意識の啓発を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県指定史跡長府藩主毛利家墓所（平成26年12月2日指定）</li> </ul>
<p>④天然記念物等の現状把握</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○名勝、天然記念物（樹木類）について、周辺環境及び気候環境の変化に連動して適切な維持管理に課題を抱えているものが多いため、所有者等の協力のもと、指定文化財（天然記念物）樹勢診断業務を実施し、今後の適切な管理の在り方を検討するための情報を収集した。また、枯損が発生した川棚のクスの森については、国、県、有識者とともに、樹勢回復のための計画剪定について、方向性を確認した。</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>緊急枯損対策、調査指導、国指定天然記念物 川棚のクスの森</li> </ul>
<p>⑤天然記念物等の保存管理計画の策定検討</p> <p>(文化財保護課)</p>	<p>○未策定の個別の案件について、保存活用計画の策定に当たり課題の把握や目標の設定を計るための情報を収集し整理</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存管理計画策定文化財</li> <li>史跡土井ヶ浜遺跡（昭和54年3月策定）</li> <li>史跡長州藩下関前田台場跡（平成27年3月策定）</li> </ul>

<b>基本方針</b>	<b>5 人権教育の推進</b>
<b>主要施策</b>	<b>①関係機関と連携した多様な人権教育の推進</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①家庭、地域社会への情報提供の充実  (生涯学習課)	<p>○人権に関する各種研修会や行事の案内等、市内各教育支所、公民館等に情報を提供</p> <p>○人権に関する標語、ポスター等を市内各教育支所、公民館、小・中学校に配布</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報提供（市ホームページ及びしもまちアプリへの掲載、ポスター配布を含む。） 県人権ふれあいフェスティバル特設サイト / 小学生人権標語ポスター 全国一斉「子ども人権110番」強化週間 / 同和問題啓発週間ポスター 「女性の人権ホットライン」ポスター / 人権の花運動 人権に関する児童生徒作品のポスター送付 / 人権啓発ポスター</li> <li>・各種研修会や行事案内 暮らしと人権学習講座（中止） / 市民人権教育講座（中止） 人権教育指導者研修会 / 地域人権学習講座 同和問題啓発週間講座 / 北朝鮮人権侵害問題啓発週間行事</li> </ul>
②学習機会の充実  (生涯学習課)	<p>○人権尊重の職場や地域環境づくりについての理解や認識を深めるために、人権学習講座を企業、学校、団体、グループ等で開催</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権学習講座 令和3年度 42会場 参加者数 1,863人 令和2年度 13会場 参加者数 512人 令和元年度 22会場 参加者数 1,282人</li> <li>・人権フェスティバル 令和3年度 菊川ふれあい会館 参加者数 223人 令和2年度 中止（市役所にて小学生人権標語表彰式のみ実施） 令和元年度 菊川ふれあい会館 参加者数 483人</li> </ul>

<b>主要施策</b>	<b>②教職員研修の充実</b>
<b>主な取組</b>	<b>主な内容</b>
①人権課題に応じた研修の計画的な実施  (教育研修課)	<p>○人権教育の推進状況を把握するための調査を行い、各学校における人権教育の現状及び課題を把握するとともに、改善に向けた指導を実施</p> <p>○「山口県人権推進指針」及び「人権教育推進資料」並びに県教育委員会作成の「学習展開例」を活用し、各学校において人権教育及びその研修が更に推進されるよう指導を実施</p> <p>【補足】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度人権教育研修会 午後日程 講義 受講者数 49人</li> <li>・小学校人権教育部研修会（第1回～第2回） 中止</li> <li>・中学校人権教育部研修会（第1回～第2回） 中止</li> <li>・小・中学校等管理職人権教育研究協議会 動画視聴</li> <li>・小・中学校等人権教育担当教員等研究協議会 オンラインによる研修</li> </ul>

# 資料編



# I 学校教育関連資料

## 1 下関市学校教育指導上の努力点

### 令和4年度 下関市学校教育指導上の努力点

下関市教育理念

## 夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志 学びが好きな子ども 学びの街・下関

令和4年度 重点取組事項

**ICT活用教育の推進**

- ICTを活用し、個別最適な学びと協働的な学びを充実させ、子供たち一人ひとりが承認される学習環境を築きます。

**地域連携教育の推進**

- 中学校区での連携・協働をさらに充実させ、ふるさとへの誇りと愛着を育てるとともに、地域住民同士のつながりを大切にする地域づくりを目指します。

**きめ細かな教育の推進**

- 子供たち一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導と必要な支援をとおして「生き抜く力」を育みます。
- きめ細かな教育を進めるために、幼保小の連携・小中の連携を大切にし、組織的・計画的な取組を進めます。

**不登校対応の充実**

- 中学校区において連携を軸に不登校の未然防止を図ります。
- 学校にSSWを積極的に派遣し、支援会議と家庭支援を行います。
- 教育支援教室等の提供や、保護者への相談体制を充実します。

**教育長メッセージ**

**学びが好きな子ども 学びの街・下関の実現に向けて**

夢に挑戦し、夢を叶えるのは、学び続けることで成長した、「未来の自分」、社会の変化に合わせて自分を変化させ、成長するために必要な資質は「学ぶ力」。一人ひとりが「学ぶ力」を身に付け、学び続けることが、より豊かな人生を歩むためには欠かせません。

しかし、その「学ぶ力」は、自分の幸せだけでなく、より豊かな社会を形成する力であるべきです。「学ぶ力」の育成を通し、「学びが好きな子ども」を育て、「学びの街・下関」の実現に向けた下関市教育に力を尽くしていきましょう！

教育長 児玉 典彦

**学習意欲の育成  
学習習慣の確立**

知的  
自己効力感  
好奇心

学びが好きな子ども

読  
解  
明  
力  
力

**学びの街・下関**  
—教育・地域との連携—

**指導上の努力点**

I 生き抜く力の基礎を培う 就学前教育の推進	II 新しい時代に必要となる 資質・能力の育成	III 豊かな心の育成
IV 健やかな体の育成	V 地域とともにある 学校づくりの推進	VI 子供たちの状況に応じた きめ細かな教育の推進
VII 学校の組織力の向上	VIII 教職員の指導力の向上	IX 安心・安全な 教育環境の整備

**下関市教育理念「夢への挑戦 生き抜く力 胸に誇りと志」について**

<b>夢への挑戦</b>	○自分の可能性を信じ、夢に向かって粘り強く挑戦する子供を育てます。
<b>生き抜く力</b>	【夢へ挑戦するために必要となる力】 ○どのような状況においても、主体的に課題に立ち向かう力 ○柔軟に物事をとらえ、的確に判断し、行動する力 ○他者を思いやり、感謝する心や感動する心などの豊かな人間性 ○たくましく生きるための健康や体力 ○世界的な視野をもち、多様な集団において人間関係を形成し、協働する力
<b>胸に誇りと志</b>	○生き抜く力を身に付け、郷土の自然や人、歴史、伝統、文化に「誇り」をもち、「志」を抱いて社会で活躍する人材を育てます。

**下関市教育委員会**

※自己効力感…課題に直面した時に「解決は何か変わるだろう」「自分もできる」という考え、学習意欲の場から抜け出すために必要な帰帰。

## 2 市立学校一覧

### (1) 幼稚園

区 分	所 在 地	学級数	園 児			教 員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和3年度		14	247	129	118	27 (25)	6	5
令和4年度		14	198	106	92	26 (22)	6	5
1 第 一	貴船町三丁目 11-12	1	12	6	6	4 (2)	※1○	配
2 豊 浦	長府亀の甲二丁目 2-82	1	12	9	3	3 (4)	※1○	配
3 小 月	小月宮の町 15-20	2	33	15	18	5 (4)	※1○	配
4 内 日	休 園							
5 清 末	清末西町一丁目 6-1	5	76	41	35	6 (6)	※1○	配
6 川 中	伊倉本町 21-1	3	46	26	20	5 (4)	○	配
7 豊 東	菊川町大字上大野字上ノ原 10020-1	2	19	9	10	3 (2)	○	

( ) は会計年度任用職員、外教

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和4年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分	
校舎保有面積				面積						
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,786	3,336	2,440	10	21,120	10,091	9,568	1,461			令和3年度
5,786	3,336	2,440	10	21,120	10,091	9,568	1,461			令和4年度
927	717	210		4,174	1,842	1,911	421		1	第一
1,035	1,025		10	2,989	1,781	1,208			2	豊浦
1,005	974	31		3,121	1,616	1,363	142		3	小月
499		499		2,488	874	1,614			4	内日
854	620	234		3,058	1,604	1,454			5	清末
1,010		1,010		2,740	1,480	904	356		6	川中
456		456		2,550	894	1,114	542		7	豊東

## (2) 幼保連携型認定こども園

	所在地	学級数	園児			教員	保健室	給食室
			総数	男	女			
令和3年度		49	919	484	435	73 (62)	9	9
令和4年度		52	883	474	409	73 (65)	9	9
1 中央	幡生新町 1-10	9	167	103	64	13 (12)	※1○	有
2 堀田	新堀田東町 1-2-7	6	114	54	60	9 (7)	※1○	有
3 王喜	王喜本町 2-11-12	5	88	58	30	7 (7)	※1○	有
4 菊川	菊川町大字下岡枝字高田 1504	6	139	76	63	9 (13)	※1○	有
5 西市	豊田町大字矢田字横の田 184	3	42	22	20	5 (3)	○	有
6 豊田下	豊田町大字手洗字堂本 273-1	3	39	24	15	5 (3)	○	有
7 川棚	豊浦町大字川棚寺田 5281	9	159	72	87	12 (8)	※1○	有
8 黒井	豊浦町大字黒井字下北岡 2159-1	6	91	45	46	8 (7)	○	有
9 豊北	豊北町大字滝部字上ノ原 2992-1	5	44	20	24	5 (5)	※1○	有

平成 27 年度の子ども・子育て支援新制度施行に伴い、幼保連携型認定こども園が開設。

認定こども園の各数値は全体数値（旧幼稚園と旧保育園の合算値）

（ ）は会計年度任用職員、外数

○有の意味（配は、給食配膳室のみ）

※1 保健室と職員室を共用して使用

令和4年5月1日現在

校舎				用地				左の内 借地	区分
校舎保有面積				面積					
総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	建物敷地	屋外運動場	その他		
9,903	8,002	1,901	0	40,459	23,705	10,599	6,155		令和3年度
9,903	8,002	1,901	0	40,459	23,705	10,599	6,155		令和4年度
1,819	1,819	0		6,601	3,586	2,020	995		1 中央
771	771	0		2,084	486	800	798		2 垢田
714	703	11		2,644	714	998	932		3 王喜
1,076	0	1,076		2,801	1,302	745	754		4 菊川
1,124	1,124	0		4,870	2,953	1,000	917		5 西市
814		814		4,907	906	2,272	1,729		6 豊田下
1,833	1,833			5,870	4,485	1,355	30		7 川棚
768	768			2,331	1,582	749			8 黒井
984	984			8,351	7,691	660			9 豊北

(3) 小学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	児童			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和3年度		451	115	11,750	5,925	5,825	770	46		46		14	4	10(33)	50(25)	604	504	36
令和4年度		436	120	11,557	5,870	5,687	758	45		44		13	5	10(32)	44(38)	587	497	43
1 養治	本町二丁目6-1	6	2	107	48	59	11	1		1				(1)		9	17	
2 文関	上田中町一丁目14-1	17	4	485	246	239	27	1		1		1		(1)	2(2)	23	13	
3 名陵	名池町10-1	11	4	262	124	138	25	1		1				(1)		15	15	
4 関西	関西町12-1	4	2	34	20	14	8	1		1				(1)	(2)	6	15	
5 桜山	上新地町二丁目5-10	7	2	161	72	89	13	1		1				(1)		9	20	
6 向山	向山町14-1	11	4	293	155	138	18	1		1		1		(1)	2(1)	16	29	
7 生野	幡生本町7-14	12	3	301	152	149	21	1		1				(1)	2(1)	16	10	
8 本村	彦島本村町三丁目16-1	5	2	58	37	21	9	1		1				(1)		8	14	
9 西山	彦島迫町五丁目13-21	8	3	213	119	94	15	1		1				1		11	15	1
10 江浦	彦島江の浦町三丁目4-1	11	5	253	118	135	21	1		1			1	(1)		16	14	
11 角倉	彦島角倉町三丁目5-5	6	3	174	93	81	13	1		1			1	1		9	26	
12 向井	彦島向井町二丁目20-1	8	2	223	106	117	13	1		1				(1)		10	14	
13 小月	小月西の台6-1	11	3	308	173	135	20	1		1				(1)	2(2)	15	11	
14 清末	清末西町一丁目6-1	15	4	482	246	236	25	1		1		1		1	2(2)	22	6	
15 王司	王司神田六丁目9-1	18	4	502	274	228	29	1		1				(1)	2(2)	22	7	
16 豊浦	長府亀の甲二丁目2-1	29	5	897	432	465	47	2		2		1		1	3(3)	35	19	
17 勝山	秋根上町二丁目2-1	25	6	793	389	404	41	1		1		1		1	3(2)	31	9	1
18 川中	伊倉本町19-1	22	7	673	344	329	38	2		1		1		1	3(2)	29	10	
19 安岡	安岡町三丁目5-5	25	3	760	391	369	38	2		2			1	1	3(2)	28	10	
20 吉見	吉見里町一丁目8-1	6	3	169	92	77	12	1		1				(1)	1(1)	9	10	2
21 吉母	大字吉母字塩谷287	2	0	7	2	5	3	1		0				(1)		2	8	
22 蓋井	大字蓋井島字田町126-2	2	0	6	4	2	3			1				(1)		2	3	
23 吉田	大字吉田字高田1044-2	4	1	41	23	18	7	1		1				(1)	1(1)	7	5	
24 王喜	王喜本町二丁目12-30	6	4	160	95	65	14	1		1				(1)	2	10	6	2
25 内日	大字内日下字坂本1031	2	0	11	4	7	4			1				(1)		2	13	3
26 山の田	山の田中央町13-1	20	3	592	286	306	32	1		1			1	2(2)	23	14		
27 川中西	古屋町二丁目9-1	14	5	405	200	205	25	1		1		1		(1)	2(2)	21	10	
28 垢田	新垢田西町一丁目1-1	10	4	242	133	109	19	2		1				(1)	2(1)	16	18	4
29 長府	長府松小田北町14-1	15	4	451	243	208	24	1		1		1		(1)	2(2)	22	20	
30 一の宮	一の宮住吉一丁目8-1	17	6	449	226	223	28	1		1		1		1	2(2)	22	6	8
31 熊野	熊野西町10-1	23	5	752	378	374	39	2		2		1		1	3(2)	28	8	8
32 豊東	菊川町大字上大野字上ノ原10020-1	7	2	196	103	93	12	1		1			1	(1)	2	11	9	4
33 岡枝	菊川町大字吉賀字金蔵寺2494	6	2	133	68	65	11	1		1				(1)	1(1)	8	8	
34 檜崎	菊川町大字檜崎字穀屋敷215	4	1	39	20	19	7	1		1				(1)	(2)	6	9	
35 西市	豊田町大字矢田字今熊132	6	2	108	49	59	12	1		1		1		(1)		8	10	2
36 豊田下	豊田町大字手洗字貴布祢303	4	1	38	16	22	7	1		1				(1)		8	5	
37 室津	豊浦町大字室津下字新田152-1	4	0	28	14	14	6	1		1				(1)		7	6	2
38 誠意	豊浦町大字黒井字才舛2200	6	2	161	70	91	15	1		1		1		(1)		10	18	
39 川棚	豊浦町大字川棚字後楽3650-1	12	2	354	171	183	19	1		1		1		(1)		14	9	4
40 小串	豊浦町大字小串字谷田ヶ浴617	4	2	32	23	9	8	1		1				(1)		7	9	
41 宇賀	豊浦町大字宇賀字ふけ4961	4	1	29	14	15	7	1		1				(1)		5	11	2
42 豊北	豊北町大字滝部字常安1200	7	2	175	97	78	12	1		1				(1)		9	8	

( ) は会計年度任用職員、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

令和4年5月1日現在

保健室	給食室	水泳プール	校舎等									用地				区分
			校舎保有面積				屋内運動場保有面積			面積				左の内借地		
			総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
43	43	40	187,894	179,393	7,482	1,019	37,960	8,456	29,504	828,782	349,125	385,279	114,566	30,583	令和3年度	
42	42	39	184,248	175,871	7,368	1,000	37,231	7,727	29,504	813,744	344,588	379,655	109,689	30,583	令和4年度	
○	配	○	4,593	4,456	137		809		809	10,589	5,131	4,607	851		1 養 治	
○	○	○	6,392	6,294	7	91	968		968	18,679	7,752	6,646	4,281		2 文 関	
○	配	○	3,748	2,961	787		887		887	15,336	6,945	6,518	1,873		3 名 陵	
○	○	○	3,950	3,787	163		965		965	20,947	9,009	7,855	4,083		4 関 西	
○	配	○	4,891	4,773	118		785		785	11,647	4,494	4,768	2,385		5 桜 山	
○	○	○	8,249	8,104	145		936		936	20,208	9,260	7,438	3,510		6 向 山	
○	○	○	4,355	4,305	50		928		928	14,271	5,449	7,184	1,638		7 生 野	
○	配	○	4,685	4,370	265	50	806		806	14,537	6,463	5,298	2,776		8 本 村	
○	配	○	4,946	4,738	208		879		879	25,481	12,731	11,603	1,147	20,832	9 西 山	
○	配	○	4,783	4,638	145		918		918	18,047	10,018	7,825	204		10 江 浦	
○	配	○	6,030	5,761	269		1,046	24	1,022	18,385	7,420	8,843	2,122		11 角 倉	
○	配	○	5,029	4,823	206		890		890	31,930	13,116	14,583	4,231		12 向 井	
○	○	○	3,778	3,659	119		1,156	1,156		26,279	8,618	9,058	8,603		13 小 月	
○	○	○	4,481	4,216	92	173	814		814	19,686	9,033	9,315	1,338		14 清 末	
○	○	○	4,499	4,258	241		981	981		18,538	7,553	9,731	1,254		15 王 司	
○	○	○	8,772	8,606	157		1,404		1,404	29,261	20,743	8,518			16 豊 浦	
○	○	○	5,658	5,574	84		1,123		1,123	29,844	10,369	12,931	6,544		17 勝 山	
○	○	○	6,540	5,400	1,140		1,181		1,181	24,071	9,501	12,762	1,808		18 川 中	
○	○	○	6,978	5,988	990		1,189		1,189	20,760	8,921	9,906	1,933	9,547	19 安 岡	
○	○	○	3,971	3,901	70		980		980	24,810	8,164	12,319	4,327		20 吉 見	
○	配	○	1,961	1,843	118		868		868	11,517	5,349	6,168			21 吉 母	
○	○	○	322		322		761		761	8,637	1,571	4,902	2,164		22 蓋 井	
○	○	○	1,924	1,820	33	71	868		868	15,285	4,653	10,632			23 吉 田	
○	○	○	2,782	2,741	41		906	906		17,861	7,386	8,739	1,736		24 王 喜	
○	○	○	2,233	2,188	45		881		881	13,323	6,657	6,018	648		25 内 日	
○	○	○	5,772	5,697	75		811		811	17,902	6,946	8,798	2,158		26 山 の 田	
○	○	○	5,313	5,165	148		788		788	17,018	6,005	9,822	1,191		27 川 中 西	
○	○	○	6,319	6,248	71		1,011		1,011	27,104	9,928	12,728	4,448		28 堀 田	
○	○	○	7,335	7,250	85		1,131		1,131	30,014	10,878	10,932	8,204		29 長 府	
○	○	○	5,900	5,900			1,018		1,018	32,475	11,110	12,200	9,165	204	30 一 の 宮	
○	○	○	6,051	5,990	61		1,015	1,015		31,042	11,935	11,740	7,367		31 熊 野	
○	○	○	3,351	2,712	620	19	648		648	21,195	10,336	8,863	1,996		32 豊 東	
○	○	○	2,799	2,769	30		544		544	17,131	5,916	6,546	4,669		33 岡 枝	
○	○	○	2,011	1,686	69	256	525		525	19,664	5,730	8,699	5,235		34 檜 崎	
○	配	○	3,076	3,037	3	36	694		694	14,331	7,680	6,008	643		35 西 市	
○	配	○	1,696	1,665		31	680	680		15,966	7,153	8,813			36 豊 田 下	
○	配		2,087	2,037		50	785	785		19,699	8,380	11,319			37 室 津	
○	配		4,062	3,972	75	15	561		561	16,216	4,685	11,375	156		38 誠 意	
○	配	○	4,169	3,945	116	108	911		911	22,290	9,993	12,297			39 川 棚	
○	配		3,144	3,098	13	33	607	607		14,632	7,809	5,835	988		40 小 串	
○	○	○	2,542	2,480		62	779	779		11,772	4,773	6,269	730		41 宇 賀	
○	配	○	3,071	3,016	50	5	794	794		25,552	9,025	13,244	3,283		42 豊 北	

#### (4) 中学校

区分	所在地	学級	特別支援学級	生徒			教員	事務職員		養護教諭 (養護士)		栄養教諭	栄養士	校務技士	学校給食調理員	保有教室		
				総数	男	女		県	市	県	市					普通	特別	多目的
令和3年度		198	54	5,910	3,075	2,835	459	27		22		6	1	10(12)	14(7)	283	446	20
令和4年度		194	55	5,815	3,038	2,777	443	27		22		6	1	9(13)	14(7)	263	459	23
1 日 新	上田中町一丁目 15-1	10	2	298	149	149	25	1		1				(1)		12	27	
2 向 洋	向洋町一丁目 14-1	6	2	138	69	69	16	1		1				1		9	23	
3 文 洋	上新地町五丁目 6-1	7	2	128	79	49	18	1		1				1		9	39	
4 名 陵	丸山町一丁目 13-3	4	2	112	65	47	14	1		1				1		10	16	1
5 東 部	清末陣屋 5-10	17	4	568	290	278	35	1		1	1			(1)	2(2)	22	22	
6 長 府	長府逢坂町 3-1	13	3	449	233	216	27	1		1	1			1	2(1)	16	20	
7 勝 山	秋根上町二丁目 5-1	17	4	575	324	251	36	2		1	1			1	3(1)	21	15	2
8 川 中	伊倉新町四丁目 6-1	20	5	686	342	344	42	5		2	1	1		(1)		23	55	
9 安 岡	安岡町四丁目 2-1	12	3	380	199	181	27	1		1	1			1	2(1)	18	16	2
10 吉 見	永田本町一丁目 3-10	3	0	78	48	30	8	1		1				1	1(1)	3	12	3
11 彦 島	彦島江の浦町二丁目 25-1	12	4	389	188	201	29	1		1				1		16	25	
12 玄 洋	彦島本村町二丁目 8-1	6	1	133	66	67	14	1		1				(1)		8	27	
13 木屋川	木屋川南町二丁目 660	4	3	97	46	51	12	1		1				(1)	1	9	10	
14 内 日	大字内日下字福寿庵 1196-2	3	1	12	4	8	8	1						(1)		4	7	1
15 山の田	山の田本町 8-1	14	4	430	228	202	30	1		1				1		18	20	
16 堀 田	大字堀田字笹原 1127-6	12	2	358	191	167	23	1		1				(1)		14	24	
17 長 成	長府日の出町 4-1	6	3	212	112	100	16	1		1				(1)		9	20	4
18 菊 川	菊川町大字下岡枝字上室屋 1-2	7	2	200	102	98	15	1		1				(1)	3(1)	9	15	
19 豊 田	豊田町大字矢田字鎮守 434	3	2	90	50	40	10	1		1				(1)		7	12	
20 豊 洋	豊浦町大字黒井字馬神 10724-1	5	2	120	65	55	12	1		1				(1)		7	13	1
21 夢が丘	豊浦町大字小串字夢が丘 10145	8	2	249	125	124	15	1		1				(1)		12	15	4
22 豊 北	豊北町大字滝部字幸神 1244-36	5	2	113	63	50	11	1		1	1			(1)		7	26	5

( ) は会計年度任用職員、外数

○有の意味 (配は、給食配膳室のみ)

#### (5) 高等学校

下関商業高等学校 (下関市後田町四丁目 11-1)

区分	生徒	学級	保有教室		保健室	食堂	水泳プール	校舎保有面積			
			普通	特別				校舎保有面積			
								総数	鉄筋	鉄骨	木造
令和3年度	476(2)	15(1)	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106
令和4年度	473	15	24	11	1	1	1	12,840	12,641	93	106

( ) は定時制、外数

令和4年5月1日現在

保 健 室	給 食 室	水 泳 プ ール	武 道 場	校舎等								用地					区 分
				校舎保有面積				屋内運動場保有面積				面積				左の内 借地	
				総数	鉄筋	鉄骨	木造	総数	鉄筋	鉄骨	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
22	22	20	17	126,510	120,835	5,604	71	22,341	9,424	12,917	782,933	243,848	277,554	261,531	20,146	令和3年度	
22	22	20	17	126,510	120,835	5,604	71	22,341	9,424	12,917	782,933	243,848	277,554	261,531	20,146	令和4年度	
○	配	○	○	6,683	6,368	315		812	812		33,695	8,355	7,957	17,383		1日新	
○	配	○	○	5,771	5,376	395		1,192	1,192		30,529	13,250	12,340	4,939	17,258	2向洋	
○	配	○	○	7,450	6,925	525		749	749		25,490	12,248	7,803	5,439	2,888	3文洋	
○	配	○	○	5,038	4,946	92		758	758		16,391	7,299	8,016	1,076		4名陵	
○	○	○	○	6,299	6,194	105		819	819		73,459	12,331	13,118	48,010		5東部	
○	○	○	○	6,843	6,315	528		1,026		1,026	57,236	12,519	15,171	29,546		6長府	
○	○	○	○	6,858	6,806	52		961		961	29,899	11,510	10,694	7,695		7勝山	
○	配	○	○	12,131	12,131			2,299	133	2,166	33,753	19,553	14,200			8川中	
○	○	○	○	6,212	5,555	657		1,019		1,019	34,816	12,251	16,299	6,266		9安岡	
○	○	○	○	3,401	3,208	193		994		994	26,753	10,472	14,832	1,449		10吉見	
○	配	○	○	7,322	6,737	585		817	817		37,778	10,785	16,491	10,502		11彦島	
○	配	○	○	6,233	5,606	627		1,130		1,130	46,640	12,069	15,768	18,803		12玄洋	
○	○	○	○	3,097	3,002	95		602		602	20,743	7,157	10,435	3,151		13木屋川	
○	配	○		1,928	1,864	64		776		776	12,611	5,750	6,541	320		14内日	
○	配	○	○	6,530	6,368	162		985		985	20,761	9,116	10,254	1,391		15山の田	
○	配	○	○	6,464	6,022	442		1,234		1,234	33,053	12,000	15,000	6,053		16垢田	
○	配	○	○	5,549	5,491	58		1,178	1,178		35,095	8,864	15,910	10,321		17長成	
○	○			3,234	2,664	543	27	1,426		1,426	26,465	11,341	15,124			18菊川	
○	配	○		2,919	2,813	62	44	1,123	1,123		25,538	11,437	13,859	242		19豊田	
○	配	○		3,441	3,337	104		676	78	598	19,928	6,302	9,997	3,629		20豊洋	
○	配			5,580	5,580						23,423	5,611	11,500	6,312		21夢が丘	
○	配	○	○	7,527	7,527			1,765	1,765		118,877	23,628	16,245	79,004		22豊北	

令和4年5月1日現在

舎等		用地					左の内 借地	区 分
屋内運動場保有面積		面積						
総数	鉄筋	総数	建物敷地	屋外運動場	その他			
5,579	5,579	38,517	9,605	25,917	2,995	0	令和3年度	
5,579	5,579	38,517	9,605	25,917	2,995	0	令和4年度	

### 3 令和4年度 研修計画

令和4年5月1日現在

番号	研修会名	参加対象				実施予定日等	番号	研修会名	参加対象				実施予定日等
		幼 こ 保	小	中	高				幼 こ 保	小	中	高	
1	下関市小・中学校初任者研修		○	○		全7回	31	中学校 音楽科		○	○	○	未定
2	フォローアップ(2年次)研修		○	○		全2回	32	中学校 美術科		○	○	○	未定
3	フォローアップ(3年次)研修		○	○		8月22日(月)	33	中学校 保健体育科		○	○	○	未定
4	下関市小・中学校6年次研修		○	○		全2回	34	中学校 技術家庭科(技術)		○	○	○	未定
5	小・中学校中堅教諭等資質向上研修		○	○		全4回	35	中学校 技術家庭科(家庭)		○	○	○	未定
6	教頭研修会		教頭	教頭	教頭	7月4日(月)	36	中学校 英語科		○	○	○	未定
7	園長・校長フォローアップ(1・2・3年次)研修会	園長	校長	校長		全3回	37	中学校 道徳科		○	○	○	未定
8	園長研修会	園長				7月1日(金)	38	幼児教育実践研修会	○				7月25日(月)
9	校長研修会		校長	校長	校長	7月8日(金)	39	児童生徒理解を深める生徒指導研修会		○	○		11月18日(金)
10	園務主任等研修会	○				8月8日(月)	40	危機対応研修会		○	○		10月21日(金)
11	教育課程研修会		○	○		7月1日(金)	41	通常の学級における特別支援教育研修会	○	○	○	○	8月5日(金)
12	人材育成担当者連絡協議会		○	○		5月12日(木)	42	道徳教育研修会		○	○	○	6月13日(月)
13	つなぐ生徒指導研修会		○	○		6月7日(火)	43	英語教育研修会		○	○		7月29日(金)
14	教育相談担当研修会		○	○		5月10日(火)	44	「なめらかで持続」のための連携教育研修会	○	○			11月8日(火)
15	特別支援教育スキルアップ研修会	○	○	○	○	7月27日(水)	45	研修支援訪問					計画による
16	小中連携・一貫教育研修会		○	○		10月6日(木)	46	授業力サポート研修		○	○		随時
17	学校図書館研修会		○	○		6月10日(金)	47	日本語を母語としない児童生徒への日本語指導		○	○		随時
18	養護教諭研修会		○	○		6月2日(木)	48	イングリッシュ・チャット・ルーム		○	○	○	8月17日(水)
19	学校事務職員研修会		○	○		6月24日(金)	49	わくわく教師塾 in 下関		任意参加			随時
20	ICT活用推進研修会		○	○		7月11日(月)	50	短・中期派遣研修(こ・幼・保)	○				随時
21	人権教育研修会		○	○		10月28日(金)	51	短・中期派遣研修(小・中・高)		○	○	○	計画による
22	授業づくり研修会	小学校 音楽科		○	○		未定						
23		小学校 図画工作科		○	○		未定						
24		小学校 体育科		○	○		未定						
25		小学校 家庭科		○	○		未定						
26		小学校 道徳科		○	○		未定						
27		中学校 国語科		○	○	○	未定						
28		中学校 社会科		○	○	○	未定						
29		中学校 数学科		○	○	○	未定						
30		中学校 理科		○	○	○	未定						

## 4 令和4年度研究事業一覧

☆印は山口県教育委員会事業

○印は文部科学省事業

研究領域	学校名	期間
☆小中高連携英語教育推進校	下関市立豊北中学校 下関市立豊北小学校	令和4年度
☆小学校英語専科教員配置モデル事業	下関市立王司小学校 下関市立勝山小学校 下関市立熊野小学校 下関市立小月小学校 下関市立川棚小学校 下関市立生野小学校	令和4年度
☆授業力向上実践研究指定校	下関市立一の宮小学校	令和4年度
☆「やまぐちっ子の心を育む道德教育」 プロジェクト推進校	下関市立長府中学校 下関市立生野小学校	令和3年度～令和4年度 令和4年度～令和5年度
☆プログラミング教育実践研究協力校	下関市立熊野小学校	令和4年度
○下関市へき地・複式教育研究協議会	下関市立内日小学校	令和4年度
○下関市小中一貫教育研究推進校	下関市立内日中学校 下関市立内日小学校	令和4年度～令和5年度
○ICTを活用した自立活動の効果的な指導 の在り方の調査研究事業	下関市立誠意小学校 下関市立日新中学校	令和4年度

## 5 外国語指導助手派遣推進事業

A L T人数・配置先	10人：教育研修課 7人、菊川教育支所 1人、豊田教育支所 1人、 豊浦教育支所 1人、豊北教育支所 0人
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国の生活や文化に慣れ親しむための指導に当たる。</li> <li>・外国語担当教員や学級担任のもとで協同授業（チーム・ティーチング）を行い、児童・生徒のコミュニケーション能力の素地や基礎を養う。</li> <li>・外国語担当教員のための各種研修会に講師として参加する。</li> <li>・特別活動・課外活動などを担当教員のもとで指導する。</li> <li>・外国語暗唱・弁論大会の指導及び審査に当たる。</li> <li>・音声教材及び外国語原稿作成への支援に当たる。</li> <li>・その他、所属長または校長が必要と認める職務に当たる。</li> </ul>

## 6 特別支援教育

### (1) 特別支援学級設置状況（令和4年度）

（令和4年5月1日現在）

（ア）小学校

（単位：学級、人）

区 分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
令和3年度	—	115	123	80	73	77	90	98	75	493
令和4年度	—	120	130	83	88	89	85	95	99	539
養治小	知的	1	1	1	0	1	0	1	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	0	1	1	4
文関小	知的	1	1	0	0	1	0	0	0	1
	自閉・情緒	3	3	9	6	2	0	1	0	18
名陵小	知的	1	1	0	0	1	1	0	2	4
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	3	3	5	1	2	2	3	16
関西小	知的	1	1	0	0	0	0	2	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	2	0	1	0	3
桜山小	知的	1	1	2	0	0	1	0	1	4
	自閉・情緒	1	1	2	2	0	1	1	0	6
向山小	知的	1	1	2	1	0	0	1	2	6
	肢体不自由	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	2	1	2	2	1	2	10
生野小	知的	1	1	1	1	1	1	1	3	8
	自閉・情緒	2	2	1	2	2	1	1	4	11
本村小	知的	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	2	0	1	3
西山小	知的	1	1	1	0	3	0	2	2	8
	難聴	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	3	1	0	5
江浦小	知的	1	1	0	0	1	1	0	0	2
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	肢体不自由	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	2	1	3	1	0	3	10
角倉小	知的	1	1	0	0	0	1	0	2	3
	自閉・情緒	1	1	0	2	1	2	0	0	5
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	0	1	1
向井小	知的	1	1	0	1	1	0	1	2	5
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	1	3	0	5
小月小	知的	1	1	1	0	0	1	2	0	4
	自閉・情緒	2	2	2	1	4	0	2	0	9
清末小	知的	1	1	1	0	1	0	0	1	3
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	3	5	3	2	1	2	0	13
王司小	知的	1	1	1	0	0	1	2	0	4
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	2	2	2	3	3	3	2	0	13
豊浦小	知的	1	1	1	1	1	0	2	2	7
	自閉・情緒	3	4	0	7	5	4	2	4	22
	難聴	1	1	0	0	0	0	0	2	2
勝山小	知的	2	2	2	1	1	1	1	5	11
	難聴	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	自閉・情緒	3	4	3	8	0	5	4	4	24
川中小	知的	2	2	0	1	2	2	2	3	10
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	1	0	0	1
	難聴	1	1	0	0	1	0	0	1	2
	自閉・情緒	3	4	3	3	6	2	3	3	20
安岡小	知的	1	1	0	2	1	2	1	0	6
	自閉・情緒	2	3	1	3	2	2	3	5	16

区分	障害別	学級	担当者数	児 童						合計
				1年	2年	3年	4年	5年	6年	
吉見小	知的	1	1	0	2	0	1	0	0	3
	自閉・情緒	2	2	1	4	4	0	1	0	10
吉田小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	2	0	0	2
王喜小	知的	1	1	0	0	1	0	3	2	6
	難聴	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	自閉・情緒	2	3	0	1	3	5	3	3	15
山の田小	知的	1	1	2	2	0	1	0	1	6
	自閉・情緒	2	3	3	3	2	0	4	2	14
川中西小	知的	1	1	1	0	1	1	1	1	5
	自閉・情緒	2	3	4	2	3	3	2	2	16
	病弱・虚弱	1	1	0	0	0	0	1	0	1
	難聴	1	1	0	0	0	1	0	0	1
垢田小	知的	1	1	1	1	0	1	2	1	6
	自閉・情緒	2	2	1	1	2	1	5	3	13
	肢体不自由	1	1	0	0	0	1	0	0	1
長府小	知的	1	1	0	1	2	1	1	0	5
	自閉・情緒	3	3	4	3	2	2	4	2	17
一の宮小	知的	1	1	1	0	1	0	0	1	3
	自閉・情緒	2	2	0	3	4	5	0	1	13
	言語	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	弱視	1	1	1	0	0	0	0	0	1
	難聴	1	1	0	0	0	0	0	1	1
熊野小	知的	1	1	1	2	0	1	1	1	6
	肢体不自由	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	3	4	4	0	4	3	5	5	21
豊東小	知的	1	1	1	1	3	1	0	2	8
	自閉・情緒	1	1	1	1	1	0	1	0	4
岡枝小	知的	1	1	0	1	0	2	0	1	4
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1	0	0	2
檜崎小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1
西市小	知的	1	1	0	0	1	0	1	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	1	2
豊田下小	自閉・情緒	1	1	0	0	1	0	0	0	1
誠意小	知的	1	1	0	0	0	0	2	0	2
	自閉・情緒	1	1	2	1	1	0	0	2	6
川棚小	知的	1	1	0	0	1	0	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	1	0	0	2	1	2	6
小串小	知的	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1
宇賀小	自閉・情緒	1	1	0	0	0	0	1	0	1
豊北小	知的	1	1	0	0	0	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	2	2	1	6

## (イ) 中学校

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			合計
				1年	2年	3年	
令和3年度	—	54	57	84	69	75	228
令和4年度	—	55	57	65	81	70	216
日新中	知的	1	1	0	3	0	3
	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
向洋中	知的	1	1	2	0	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	0	2	2
文洋中	知的	1	1	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	1	0	3	0	3
名陵中	知的	1	1	1	0	1	2
	自閉・情緒	1	2	0	6	2	8
東部中	知的	2	2	1	4	4	9
	自閉・情緒	2	2	4	1	5	10
長府中	知的	1	1	1	3	4	8
	自閉・情緒	2	2	2	6	4	12

区 分	障害別	学級	担当者数	生 徒			
				1年	2年	3年	合計
勝山中	知的	1	1	2	1	3	6
	自閉・情緒	1	1	4	2	1	7
	肢体不自由	1	1	0	1	0	1
	難聴	1	1	0	0	1	1
川中中	知的	2	2	2	4	3	9
	難聴	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	5	3	4	12
安岡中	知的	1	1	1	2	0	3
	自閉・情緒	2	3	4	5	5	14
彦島中	知的	1	1	4	2	2	8
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	2	2	2	5	4	11
玄洋中	知的	1	1	1	1	1	3
木屋川中	知的	1	1	0	2	1	3
	難聴	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	3	1	2	6
内日中	自閉・情緒	1	1	0	1	0	1
山の田中	知的	1	1	0	4	1	5
	自閉・情緒	2	2	5	3	1	9
	肢体不自由	1	1	1	0	1	2
垢田中	知的	1	1	1	1	1	3
	自閉・情緒	1	1	5	0	1	6
長成中	知的	1	1	1	5	0	6
	病弱・虚弱	1	1	1	0	0	1
	自閉・情緒	1	1	1	3	1	5
菊川中	知的	1	1	2	0	1	3
	自閉・情緒	1	1	2	0	4	6
豊田中	知的	1	1	1	1	2	4
	自閉・情緒	1	1	1	0	1	2
豊洋中	知的	1	1	0	2	0	2
	自閉・情緒	1	1	0	1	1	2
夢が丘中	知的	1	1	0	0	1	1
	自閉・情緒	1	1	0	0	1	1
豊北中	知的	1	1	0	1	1	2
	自閉・情緒	1	1	3	3	2	6

(2) 通級指導教室 活動実態 (名池小・江浦小・豊浦小・誠意小・小月小・山の田小・日新中・彦島中)

(令和3年度末 利用者数)

(ア) 幼児

(単位:人)

	総数/年齢	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
令和3年度	227	0	22	75	130

(イ) 児童・生徒

(単位:人)

	小学校							中学校			
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	1年	2年	3年
令和3年度	396	84	90	69	62	49	42	53	14	29	10

(3) 令和4年度就学支援状況(令和4年4月に転・入学等した者)

教育支援委員会に提出された事例数	教育支援委員会の意見		教育支援委員会の就学支援結果	
知的障害 90	通常の学級対象と判定された者 46	特別支援学級対象と判定された者 218	通常の学級へ転・入学 70	
自閉症・情緒障害 196			知的障害特別支援学級へ転・入学 55	病弱・身体虚弱特別支援学級へ転・入学 3
聴覚障害 3	総合支援学校対象と判定された者 37	合計 301	肢体不自由特別支援学級へ転・入学 4	難聴特別支援学級へ転・入学 4
視覚障害 1			弱視特別支援学級へ転・入学 1	言語障害特別支援学級へ転・入学 1
言語障害 1			自閉症・情緒障害特別支援学級へ転・入学 125	総合支援学校へ転・入学した者 35
病弱・虚弱 6			その他(市外へ転居・私立学校へ進学) 3	合計 301
肢体不自由 4				
重複障害 0				
その他 0				
合計 301				

## (4) 特別支援学級生徒の進路状況

(単位：人)

区 分	総数	高等学校			総合支援 学 校	各種学校	就職	自宅
		公立	定時制・通信制	私立				
令和2年度	57	9	3	15	21	6	1	2
令和3年度	74	7	7	18	29	9	2	2

## (5) 下関市特別支援教育支援員配置状況

令和4年度 142名配置（令和4年5月1日現在）

## (6) 令和4年度に新設された特別支援学級

小学校 8学級（肢体不自由 3、弱視 1、難聴 2、言語障害 1、自閉症・情緒障害 1）  
 中学校 6学級（知的障害 1、病弱・虚弱 2、難聴 2、自閉症・情緒障害 1）

## 7 就学援助

## (1) 就学援助費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
令和2年度		2,503	58,917,316	1,511	64,912,254
令和3年度		2,246	54,403,391	1,356	60,286,756
再 掲	学用品・通学用品・校外活動費(日帰り)	2,118	25,939,451	1,356	28,291,603
	修学旅行費	399	7,646,885	216	5,995,163
	校外活動費(宿泊)	327	1,020,154	6	31,740
	通学費	13	466,710	3	489,250
	新入学児童生徒学用品費等	387	19,330,191	432	25,479,000

## (2) 特別支援教育就学奨励費

(単位：人、円)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		受給児童	援助額	受給生徒	援助額
令和2年度		482	7,344,938	122	2,666,304
令和3年度		512	10,579,662	149	4,503,397
再 掲	学校給食費	297	6,401,534	107	2,423,670
	通学費	258	1,236,606	52	243,017
	職場実習交通費	0	0	0	0
	交流学习交通費	0	0	0	0
	修学旅行費	33	300,605	22	224,382
	校外活動費(日帰り)	196	151,850	9	6,226
	校外活動費(宿泊)	43	76,783	2	5,290
	学用品・通学用品購入費	234	1,198,644	73	629,363
	新入学児童生徒学用品・通学用品購入費	55	1,193,250	40	965,729
付添保護者交通費	2	20,390	1	5,720	

## 8 下関市奨学金制度

月額奨学金	貸付金額 (月額)	①大学生	40,000 円
		②高校生	18,000 円
	貸付期間	在学する学校の正規の修業期間	
入学一時金	貸付金額	①大学生	40,000 円, 80,000 円, 120,000 円, 160,000 円, 200,000 円, 240,000 円のいずれかの額
		②高校生	18,000 円, 36,000 円, 54,000 円, 72,000 円, 90,000 円, 108,000 円のいずれかの額
据置期間	在学する学校の正規の修業期間経過後 1 年間		
返還方法	月賦により返還、毎月の返還額は月額奨学金の 2 分の 1 の額		

※1 無利子

※2 入学一時金は大学又は高校に入学した年度に 1 回のみ貸付  
(高校に入学した年度と、大学に入学した年度の重ねての貸付は可能)

【令和 3 年度までの運用状況】

(単位：人、円)

年 度	合 計		大 学		高 校	
	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額	人 員	貸付金総額
平成 30 年度	10	4,468,000	8	4,000,000	2	468,000
平成元年度	14	5,508,000	9	4,320,000	5	1,188,000
令和 2 年度	9	3,000,000	4	1,920,000	5	1,080,000
令和 3 年度	11	3,206,000	5	2,000,000	6	1,206,000

## 9 園・学校訪問

研修支援訪問 (小・中学校)	各学校が抱えている学習指導、生徒指導、特別支援教育、情報教育等の課題の解決を図るために、年 1 回の定期訪問及び各学校からの要請に応じて指導主事等を派遣し、研修の充実を図る。
研修支援訪問 (幼稚園・認定 こども園)	各園の自主的な研修活動を促進させるために、年 1 回の定期訪問及び各園からの要請に応じて教育・保育専門監や指導主事等を派遣し、研究主題の解明や保育活動の充実を図る。
担当園・校訪問	各園、小・中学校に教育・保育専門監・担当指導主事等を配置することで、学校と教育委員会との連携を密にするとともに、各園・学校が抱えている課題の把握と解決、さらには人材育成への支援を図る。
生徒指導訪問	各学校の問題行動や、学校事件・事故等に素早く対応したり、未然に防止したりするために、指導主事、ガイダンスアドバイザー、カウンセリングアドバイザー、スクールソーシャルワーカー等を派遣する。

## 10 学校保健

## (1) 令和3年度 健康診断における疾患・異常

(単位:人、%)

区 分 項 目		小 学 校				中 学 校				
		男 子		女 子		男 子		女 子		
		人数	率	人数	率	人数	率	人数	率	
栄養状態	栄養不良	0	0.00	2	0.03	8	0.27	5	0.18	
	肥満傾向	139	2.35	90	1.55	69	2.30	26	0.94	
	貧 血	4	0.07	5	0.09	0	0.00	4	0.14	
脊 柱		81	1.37	87	1.49	73	2.43	50	1.80	
胸 郭		2	0.03	2	0.03	1	0.03	0	0.00	
骨・関節、四肢の状態		24	0.41	28	0.48	4	0.13	8	0.29	
裸眼視力	1.0未満0.7以上 B	468	8.04	519	9.05	310	10.33	278	10.00	
	0.7未満0.3以上 C	710	12.20	783	13.65	490	16.32	441	15.87	
	0.3未満 D	563	9.67	715	12.46	714	23.78	792	28.50	
聴 力		38	0.64	47	0.81	24	0.86	27	0.97	
眼	感染性眼疾患	2	0.03	1	0.02	5	0.17	8	0.29	
	その他の眼疾患異常	344	5.82	321	5.51	233	7.76	180	6.48	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	486	8.22	460	7.90	213	7.10	132	4.75	
	鼻・副鼻腔疾患	677	11.45	292	5.02	259	8.63	150	5.40	
	口腔・咽頭疾患異常	20	0.34	11	0.19	6	0.20	3	0.11	
皮膚疾患	アトピー性皮膚炎	100	1.69	79	1.36	22	0.73	17	0.61	
	その他の皮膚疾患	6	0.10	4	0.07	0	0.00	2	0.07	
結核精密検査者		1	0.02	2	0.03	0	0.00	0	0.00	
心臓疾患異常		76	1.28	72	1.24	37	1.23	34	1.22	
心電図二次検診受検者 ※		19	2.00	12	1.36	12	0.40	6	0.22	
尿	蛋 白	9	0.15	20	0.34	18	0.60	11	0.40	
	糖	2	0.03	7	0.12	4	0.13	4	0.14	
	潜 血	8	0.14	15	0.26	6	0.20	9	0.32	
その他の疾患異常		49	0.83	41	0.70	11	0.37	25	0.90	
歯 口 腔	う 歯	処置完了者	1,632	27.90	1,404	24.32	618	21.12	712	26.27
		未処置歯のある者	1,265	21.62	1,407	24.43	463	15.82	437	16.13
	その他の歯疾患異常		713	12.19	729	12.66	382	13.06	356	13.14
	口腔の疾患異常		42	0.72	41	0.71	129	4.41	119	4.39

(単位:人)

在籍者総数	5,925	5,826	3,002	2,779
受検者数	5,915	5,821	2,963	2,750
歯・口腔の受検者数	5,850	5,760	2,926	2,710

※の受検対象者は、小学校1年生及び中学校1年生

## (2) 令和3年度 負傷・疾病の種類別災害発生状況

(単位：件)

負傷・疾病		学校種別					合計
		小学校	中学校	高等学校	幼稚園		
負傷	骨折	175	166	18	3	362	
	捻挫	168	178	29	0	375	
	脱臼	46	28	1	0	75	
	挫傷・打撲	343	252	20	1	616	
	靭帯損傷・断裂	23	33	2	0	58	
	挫創	47	18	2	2	69	
	切創	7	4	0	0	11	
	刺創	4	3	0	0	7	
	割創	1	0	0	0	1	
	裂創	13	6	0	2	21	
	擦過傷	11	5	0	1	17	
	熱傷・火傷	5	5	0	1	11	
	歯牙破折	7	7	0	0	14	
	その他	0	1	0	0	1	
	負傷合計	850	706	72	10	1,638	
疾病	食中毒	0	0	0	0	0	
	食中毒以外の中毒	0	0	0	0	0	
	熱中症	5	3	2	0	10	
	溺水	0	0	0	0	0	
	異物の嚥下・迷入	17	6	0	0	23	
	接触性の皮膚炎	4	1	0	0	5	
	外部衝撃、相当の運動量、心身に対する負担の累積に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	0	1	1	0	2
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	0	0	0	0	0
		骨疾患	2	12	2	0	16
		関節疾患	1	2	2	0	5
		筋腱疾患	6	27	3	0	36
		皮膚疾患	4	1	0	0	5
		精神疾患	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	計	13	43	8	0	64	
	負傷に起因する疾病	脳・脊髄系の疾患	0	0	0	0	0
		心臓系の疾患	0	0	0	0	0
		肺その他の内臓疾患	1	0	0	0	1
		骨疾患	3	3	0	0	6
関節疾患		2	2	0	0	4	
筋腱疾患		3	3	0	0	6	
皮膚疾患		3	2	0	0	5	
精神疾患		0	0	0	0	0	
その他		8	1	0	0	9	
計	20	11	0	0	31		
疾病合計	59	64	10	0	133		
負傷・疾病の合計	909	770	82	10	1,771		

## (3) 令和3年度 児童・生徒の体位比較

年齢 (歳)	身長 (単位:cm)				体重 (単位:kg)				
	男		女		男		女		
	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	下関市	山口県	
小学校	6	116.3	116.2	115.0	115.6	21.7	21.4	21.0	21.0
	7	122.0	122.5	120.9	121.7	24.3	24.4	23.5	23.5
	8	127.8	127.7	127.0	127.7	27.7	27.5	26.8	27.3
	9	133.2	133.4	132.3	133.1	30.8	31.2	30.2	30.1
	10	138.5	138.8	139.9	140.0	34.5	35.6	33.8	34.6
	11	144.7	145.0	146.8	146.3	39.0	38.8	39.2	38.8
中学校	12	152.8	153.0	151.2	151.5	44.2	44.5	43.3	44.2
	13	159.5	160.1	153.8	154.6	48.7	50.4	46.9	47.9
	14	165.1	164.9	155.6	156.1	54.2	55.4	49.1	50.2

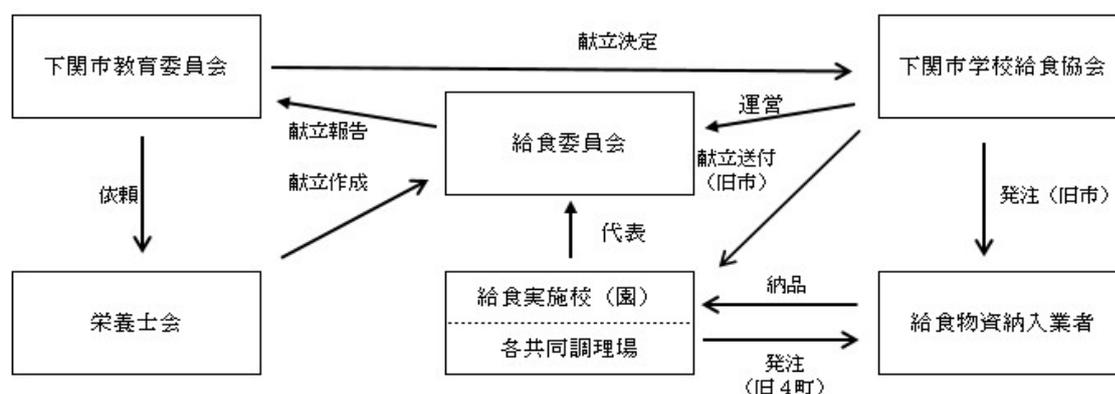
## 11 学校給食

## (1) 学校給食実施状況

(令和4年5月1日現在)

区分	完全給食			実施方式					
	校(園)数	実施人員	実施率	単独調理校		親子受配		調理場受配	
	校(園)	人	%	校(園)	人	校(園)	人	校(園)	人
小学校	42	11,557	100	26	9,203	1	7	15	2,347
中学校	22	5,815	100	7	2,347	1	12	14	3,456
幼稚園	6	198	100	0	0	6	198	0	0
計	70	17,570	100	33	11,550	8	217	29	5,803

## (2) 献立の作成から実施まで



### (3) 令和3年度就学援助費(給食費)

区分	実施人員(人)	援助額(円)
小学校	2,229	80,718,387
中学校	1,359	50,861,015
計	3,588	131,579,402

### (4) 学校給食共同調理場

(令和4年度)

共同調理場名 (所在地)	構造・延面積 (開設年月日)	運営方式	対象学校数 (児童生徒園児数)			対象 学校名
			学校 種別	学校(園)数	児童生徒 園児数	
南部学校給食共同調理場 (彦島江の浦町三丁目4-10) (TEL 267-2044)	軽量鉄骨 平屋建 延 989.48 m <sup>2</sup> (昭 47. 3. 31)	民間 (平 21. 8~)	小	6	1,082	桜山、本村 西山、江浦 角倉、向井
			中	3	650	文洋、彦島 玄洋
			計	9	1,732	
中部学校給食共同調理場 (一の宮住吉二丁目9-8) (TEL 257-1578)	鉄骨 平屋建 延 866.66 m <sup>2</sup> (平 2. 4. 1)	民間 (平 30. 4~)	小	2	369	養治、名陵
			中	7	2,234	日新、向洋 名陵、垢田 川中、長成 山の田
			計	8	2,603	
豊田町学校給食共同調理場 (豊田町大字矢田 320-1) (TEL 766-0076)	鉄骨 平屋建 延 486.51 m <sup>2</sup> (昭 38. 4) (平 4. 3. 24 改 築)	民間 (平 24. 4~)	小	2	146	西市 豊田下
			中	1	90	豊田
			計	3	236	
豊浦町学校給食共同調理場 (豊浦町大字川棚 3630-1) (TEL 774-3390)	鉄骨 平屋建 延 620 m <sup>2</sup> (平 5. 4. 1)	民間 (平 20. 4~)	小	2	386	川棚、小串
			中	2	369	豊洋 夢が丘
			計	4	755	
黒井学校給食共同調理場 (豊浦町大字黒井 2200) (TEL 772-0290)	鉄骨 平屋建 延 176 m <sup>2</sup> (昭 55. 9) (平 9. 1. 1 開 設)	民間 (平 23. 4~)	小	2	189	誠意、室津
			計	2	189	
滝部学校給食共同調理場 (豊北町大字滝部 1244-36) (TEL 782-0066)	鉄筋 コンクリート 平屋建 延 413.25 m <sup>2</sup> (平 18. 4. 1)	民間 (平 18. 4~)	小	1	175	豊北
			中	1	113	豊北
			計	2	288	

## 12 生徒指導

## 成長促進事業一覧

●下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」	
目的	学校に行かない、行きたくても行けない子供たちのために、個別や小集団での相談や指導を行いながら、一人ひとりの社会的自立をめざす。
内容	体験学習やスポーツ活動等とおとした「集団適応指導」と、個別や小集団での相談・指導とおし基本的生活習慣の改善と精神的・社会的自立をめざした「生活指導」、または、一人ひとりの学力に応じた学習を進める「学習指導」を指導の柱としている。専門指導員による個別面談やグループ面談とおして、集団生活に参加する意欲を高める。
●「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員の訪問支援	
目的	引きこもりの傾向にある児童生徒の社会的自立に向けた不登校の課題に対応するため、下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」と関係学校とが連携を図りながら、不登校児童生徒の個別の訪問支援を行う。
内容	不登校で家庭に引きこもりがちな状態にある児童生徒を対象とし、「教育相談室」相談員及び「かんせい」・「あきね」専門指導員が学校及び家庭訪問による教育相談等を行う。
●カウンセリングアドバイザー（CA）派遣事業	
目的	不登校、いじめ、問題行動、災害・犯罪被害及び学校事件・事故等（以下「学校事件・事故等」という。）の重大事案が発生した際、公認心理師等をカウンセリングアドバイザーとして下関市立幼稚園、小・中学校及び下関商業高等学校に緊急に派遣し、幼児、児童、生徒及び保護者並びに教職員等に必要な心のケア及び指導助言等を行う。
対象	校長からの要請に基づき、学校事件・事故等により指導助言等が必要な幼児、児童、生徒及び保護者並びに教職員等を対象として、カウンセリングアドバイザーを派遣する。
●下関市スクールソーシャルワーカー（SSW）活用事業	
目的	いじめ、暴力行為、児童虐待や不登校等の生徒指導上の課題の内、学校だけでは解決が困難な事案に対し、社会福祉士・精神保健福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカー等として学校等に派遣し、専門的な知識・技能を用いて、幼児・児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行うことにより、生徒指導上の課題等の未然防止、早期対応を図る。
内容	学校・園からの支援要請に基づき、スクールソーシャルワーカー等を派遣し、幼児・児童・生徒の置かれた生活環境に働きかけ、又は児童相談所、福祉事務所その他の関係機関と連携して、幼児・児童・生徒、保護者、教職員その他の関係者に対する支援を行う。
●ガイダンスアドバイザー（GA）派遣事業	
目的	増加している不登校児童生徒に対して、社会復帰・学校復帰・学級復帰を目標に、自立する力を身につけさせる。
内容	不登校児童生徒等に対する個別支援の援助や、中学校区での小中連携の推進等、学校の不登校対応の支援を行う。
●スクールカウンセラー（SC）活用事業（山口県教育委員会実施事業）	
目的	教員とスクールカウンセラーが互いの立場を理解しつつ、相互に協力、補完して児童生徒の健全な育成を図る。
配置校	下関市立全小・中学校
●いじめ・不登校支援等総合推進事業	
目的	下関市教育支援教室「かんせい」・「あきね」に通うことが難しい不登校の児童及び生徒について、学校外での多様な学びの場の提供・支援を行う。
内容	訪問支援コーディネーターを配置することにより、民間フリースクール等との連携強化、不登校児童生徒に関する情報共有、下関市教育支援教室と協働の取組をコーディネートする等、児童生徒の「心の居場所」と「絆づくりの場」を確保する。

## 13 教育相談

### (1) 相談体制

●下関市教育委員会『教育相談室』	
目的	不登校、いじめ、非行問題等で悩む児童生徒や保護者への相談活動をとおして、児童生徒の主体的な自立を支援するとともに、学校や関係機関との連携を図りながら児童生徒を取り巻く心理的環境の改善を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市幡生新町1番1号（下関市教育委員会内）
電話	231-6995（直通）
●いじめ相談専用電話『いじめテレホン相談』	
目的	いじめ問題に関わる悩みの相談を受け、早期解決を図る。
時間	月～金 9時00分～16時30分
場所	下関市教育委員会「教育相談室」内
電話	223-7830（な・や・み・ゼロ）
●『ふれあい子育てサロン「あ・き・ね」』	
目的	不登校児童生徒をもつ保護者の相談を受け、児童生徒の主体的な自立の支援を図る。
時間	毎週金曜日 13時30分～16時30分 （第3金曜日 14時00分～16時00分）
場所	下関市秋根西町一丁目1番3号
電話	227-2551

### (2) 令和3年度教育相談受理状況

教 育 相 談 件 数	区 分	小学生	中学生	高校生	その他	合計
		来 所 相 談	5	2	0	0
電 話 相 談		54	18	7	10	89
訪 問 相 談		0	0	0	0	0
巡 回 相 談		2	2	0	0	4
<b>合 計</b>		<b>61</b> <b>(+15)</b>	<b>22</b> <b>(-14)</b>	<b>7</b> <b>(-2)</b>	<b>10</b> <b>(±0)</b>	<b>100</b> <b>(-1)</b>
内 数	①いじめに関する相談	15	3	2	2	22
	②不登校に関する相談	20	9	0	0	29
	③いじめを除く友人関係に関する相談	5	1	0	0	6
	④教職員との関係をめぐる相談	13	1	0	0	14
	⑤学業・進路に関する相談	0	5	1	2	8
	⑥家庭に関する相談	1	0	0	0	1
	⑦上記以外	7	3	4	6	20

※（ ）は前年度比

## II 生涯学習関連資料

### 1 社会教育委員

委員定数 20名

任期 2年

職務 社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。(社会教育法第17条)

- (1) 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- (2) 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べること。
- (3) 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

社会教育委員名簿 (任期 令和3年6月1日～令和5年5月31日) (令和4年6月1日現在)

役職名	氏名	団体名等
委員長	吉井克也	学識経験者(元 下関市教育委員)
副委員長	徳吉眞次	菊川町青少年育成町民会議 会長
委員	朝原嘉彦	山口県教育会下関支部 支部長
〃	植田和公	下関市PTA連合会 会長
〃	草野和子	下関市連合婦人会 会長
〃	富永洋一	一般財団法人下関21世紀協会 理事
〃	杉山靖彦	下関市子ども会連合会 副会長
〃	水野祐也	下関市小学校長会(豊東小学校長)
〃	矢田部敏夫	下関市中学校長会(豊北中学校長)
〃	勝野光枝	菊川町婦人会 副会長
〃	船瀬保美	菊川放課後子供教室 会長
〃	水野捷子	豊田町文化協会 副会長
〃	三戸恵子	前 下関市連合婦人会豊田地区婦人会 会長
〃	相原英嗣	豊田町青少年健全育成町民連絡協議会 会長 豊田地区子ども会連合会 会長
〃	伊藤忠晴	豊浦地区子ども会連合会 会長
〃	村岡亜由子	豊浦地域子ども教室 代表
〃	中野千枝美	元 下関市地域活動連絡協議会 会長
〃	田中義道	豊北きらきらこども園 園長
〃	秋枝一成	学識経験者
〃	板垣宏徳	豊北地区社会福祉協議会連合会 事務局長

### 2 図書館

#### (1) 中央図書館

沿革: 昭和15年7月名池小学校校庭に創設されたものを源とする。昭和44年10月明治維新100年記念事業として上田中町に新築移転。平成21年11月下関市立中央図書館開館準備のため閉館。現施設は社会教育複合施設として建設され、平成22年3月に開館した。

位置: 下関市細江町三丁目1番1号

創 設：昭和 15 年 7 月（移転新築 平成 22 年 3 月）

施設概要：下関市生涯学習プラザ 4, 5 階、一部 1, 6 階（延面積 5039.79 m<sup>2</sup>）

蔵書数：中央図書館 図書 約 407,000 冊、視聴覚 約 3,500 点 移動図書館 図書 約 19,000 冊

休館日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

※コロナウイルス感染対策による臨時休館（5 月 21 日～6 月 20 日、8 月 26 日～9 月 26 日）

他の図書館も同様。

利用時間：午前 9 時～午後 7 時



4 階 児童図書コーナー



5 階 一般図書コーナー

## (2) 彦島図書館

沿革：昭和 27 年に彦島公民館が開設されると、ここを下関図書館彦島分館が併設され、彦島公民館が江の浦町一丁目に改築されると、同所 2 階に移設された。現施設は、平成 2 年 3 月に新築移転されたもので、同年 7 月から下関市立彦島図書館として開館した。

位置：下関市彦島江の浦町一丁目 4 番 28 号

創 設：昭和 27 年（新築移転 平成 2 年 3 月）

構造等：鉄筋コンクリート一部鉄骨 2 階建 延面積 1001.77 m<sup>2</sup>

蔵書数：図書 約 70,000 冊

休館日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



## (3) 長府図書館

沿革：明治 42 年 8 月に豊浦郡教育会によって豊浦郡教育会附設豊浦図書館として創設され、大正 13 年に長府町へ移管された。昭和 12 年に豊浦郡長府町が下関市と合併すると、下関市立長府図書館として運営され、昭和 42 年 9 月に明治 100 年記念事業の一環として改築された。

位置：下関市長府宮の内町 1 番 30 号

創 設：明治 42 年 8 月（改築 昭和 42 年 9 月）

構造等：本館 鉄筋コンクリート 2 階建 延面積 882.7 m<sup>2</sup>

蔵書数：図書 約 112,000 冊

休館日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日

利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



## (4) 菊川図書館

沿革：菊川図書館の前身である県立山口図書館豊浦分館は、昭和 26 年 12 月に岡枝公民館内に開館した。昭和 32 年 4 月に分館が閉館し、菊川町に移管され、菊川町立菊川図書館が誕生した。その後、昭和 48 年 4 月に現在の場所に移転改築した。

位 置：下関市菊川町大字下岡枝 193 番地 8  
 創 設：昭和 32 年 4 月（移転改築 昭和 48 年 4 月）  
 構 造 等：鉄筋コンクリート建 延面積 527.93 m<sup>2</sup>  
 蔵 書 数：図書 約 33,000 冊  
 休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日  
 利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



### (5) 豊田図書館

沿 革：平成 7 年 7 月に豊田町文化教育センターとして、現在地に創設された。平成 17 年 2 月の下関市豊浦郡 4 町の合併により、下関市立豊田図書館に改称。館内には、文化財資料室が併設されており、文書をはじめとする貴重な豊田の文化財を展示している。平成 27 年 4 月より、2 階部分が西市公民館となり複合施設となった。

位 置：下関市豊田町大字矢田 153 番地 1  
 創 設：平成 7 年 7 月  
 施設概要：鉄筋コンクリート 2 階建のうち 1 階部分（延面積 980.415 m<sup>2</sup>）  
 蔵 書 数：図書 約 49,000 冊、視聴覚 約 2,200 点  
 休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日  
 利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



### (6) 豊浦図書館

沿 革：昭和 52 年 12 月、川棚地区に公民館が開館し、館内に 60 m<sup>2</sup>の図書室が設置されたのを源とする。平成 2 年 4 月、公民館内図書室より図書館としての機能が独立する。平成 12 年 10 月、豊浦町商工会の事務所移転に伴い、旧商工会事務所に移転する。その後、豊浦総合支所の改築に合わせ、総合支所 2 階の旧議場を中心に図書館に改装され、平成 26 年 12 月に移転開館した。

位 置：下関市豊浦町大字川棚 6895 番地 1  
 創 設：平成 2 年 4 月（移設 平成 26 年 12 月）  
 施設概要：豊浦総合支所 2 階（延面積 471.06 m<sup>2</sup>）  
 蔵 書 数：図書 約 49,000 冊、視聴覚 約 700 点  
 休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日  
 利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



### (7) 豊北図書館

沿 革：昭和 58 年に豊北町神田特牛に新設された豊北町町民センター（現在の豊北生涯学習センター）に図書室が設置され、平成 18 年 4 月、滝部地区に開校した豊北中学校内に学校図書館の一般開放として「豊北図書室」が開設された。令和 4 年 7 月、図書室を図書館法に基づく「豊北図書館」として整備した。

位 置：下関市豊北町大字滝部 1244 番地 36（豊北中学校内）  
 創 設：昭和 58 年 4 月（移設 平成 18 年 4 月）  
 施設概要：豊北中学校 1 階（延面積 350.5 m<sup>2</sup>）  
 蔵 書 数：図書 約 21,000 冊  
 休 館 日：月曜日（祝日を除く）、館内整理日、12 月 29 日～1 月 3 日  
 利用時間：午前 9 時 30 分～午後 6 時 30 分



### 3 公民館活動

#### (1) 公民館運営審議会

委員定数：1 公民館 20 人以内

委員数：男性 121 人 女性 55 人 合計 176 人

任期：2 年（補欠委員は前任者の残任期間）

任務：館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について、調査審議する。

委嘱状況：令和 3 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日（本庁管内）

令和 3 年 8 月 1 日～令和 5 年 7 月 31 日（教育支所管内）

#### (2) 公民館設置状況

公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)	公民館名 (所在地)	構造・延面積 (建設年月)
北部公民館 TEL083-253-3371 (山の田東町 4-13)	鉄筋・2,075.13 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 49.6 / 増 平 4.3)	檜崎公民館 TELなし (菊川町大字檜崎 790-1)	S造・227.84 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.4)
西部公民館 TEL083-231-6587 (伊崎町一丁目 4-30)	鉄筋・1,747.00 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 54.4 / 増 平 3.3)	殿居公民館 TEL083-768-0556 (豊田町大字殿居 1039-2)	鉄筋・196.30 m <sup>2</sup> 2階建の2階部分 (昭 58.2)
玄洋公民館 TEL083-266-5455 (彦島西山町四丁目 1-28)	鉄筋・1,886.49 m <sup>2</sup> 3階建の1階部分 (昭 58.6)	豊田中公民館 TEL083-766-2361 (豊田町大字八道 2544-1)	鉄筋・347.89 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 3.3)
長府東公民館 TEL083-246-1266 (長府松小田本町 4-15)	鉄筋・2,104.44 m <sup>2</sup> 3階建 (平 9.3)	三豊公民館 TEL083-766-3551 (豊田町大字地吉 122)	鉄筋・235.08 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 6.1)
吉母公民館 TEL083-286-6226 (大字吉母 401-24)	鉄筋・481.56 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 53.4)	西市公民館 TEL083-766-3511 (豊田町大字矢田 153-1)	鉄筋・373.50 m <sup>2</sup> 2階建の2階部分 (平 6.10)
川中公民館 TEL083-255-3501 (伊倉町二丁目 1-1)	鉄筋・2,903.22 m <sup>2</sup> 4階建 (平 4.6)	豊田下公民館 TEL083-766-2556 (豊田町大字手洗 285-1)	鉄筋・281.92 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 59.3)
川中公民館分館 TEL083-253-6169 (綾羅木本町三丁目 1-20)	鉄筋・1,014.89 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 40.7)	小串公民館 TEL083-772-2001 (豊浦町大字小串 2207-1)	鉄筋・986.67 m <sup>2</sup> 2階建 (平 6.3)
彦島公民館 TEL083-267-1344 (彦島江の浦町一丁目 3-1)	鉄骨鉄筋・3,690.04 m <sup>2</sup> 6階建 (平 21.5)	川棚公民館 TEL083-772-2120 (豊浦町大字川棚 6167-2)	鉄筋・1,873.22 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 52.12 / 増 平 12.1)
長府公民館 TEL083-246-3413 (長府土居の内町 1-6)	鉄筋・2,043.88 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 38.12)	黒井公民館 TEL083-775-4182 (豊浦町大字黒井 2345-1)	鉄筋・759.81 m <sup>2</sup> 2階建 (賃貸借)
王司公民館 TEL083-248-3176 (王司神田一丁目 9-1)	鉄筋・2,018.81 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 45.4 / 増 平 3.2)	室津公民館 TEL083-772-0055 (豊浦町大字室津下 681-3)	鉄筋鉄骨・448.74 m <sup>2</sup> 平屋建 (昭 63.3)
清末公民館 TEL083-282-1056 (清末陣屋 5-20)	鉄筋・1,144.63 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 47.5)	神玉公民館 TEL083-788-1043 (豊北町大字神田上 2709)	鉄筋・408.00 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 60.3)
小月公民館 TEL083-282-0661 (小月本町一丁目 7-7)	鉄筋・2,166.39 m <sup>2</sup> 3階建 (平 12.4)	角島公民館 TEL083-786-0734 (豊北町大字角島 1413-1)	鉄筋・526.00 m <sup>2</sup> 2階建 (昭 63.3)
王喜公民館 TEL083-282-0219 (王喜本町二丁目 15-10)	鉄筋・1,190.04 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 48.4)	阿川公民館 TEL083-786-1010 (豊北町大字阿川 3752)	鉄筋等・452.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 2.3)

吉田公民館 TEL083-284-0205 (大字吉田地方 2499)	鉄筋・1,121.20 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 51.10)	栗野公民館 TEL083-785-0001 (豊北町大字栗野 3333-2)	鉄筋・435.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平元.2)
内日公民館 TEL083-289-2036 (大字内日下 1146-5)	鉄筋・1,091.28 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 47.3)	滝部公民館 TEL083-782-1296 (豊北町大字滝部 3397-12)	木造・549.00 m <sup>2</sup> 2階建 (平 12.8)
勝山公民館 TEL083-256-2779 (秋根南町二丁目 4-33)	鉄筋・3,692.60 m <sup>2</sup> 4階建 (平 26.2)	田耕公民館 TEL083-783-0722 (豊北町大字田耕 4332)	木造・62.00 m <sup>2</sup> 平屋建 (平 10.2)
安岡公民館 TEL083-258-4792 (安岡駅前二丁目 7-1)	鉄筋・2,145.00 m <sup>2</sup> 4階建 (昭 40.10 / 増 平 2.3)		
吉見公民館 TEL083-286-2121 (大字吉見下 1533)	鉄筋・1,675.88 m <sup>2</sup> 3階建 (昭 52.4)		

## (3) 公民館利用状況 (令和3年度)

(単位：件、人)

公民館名	公用 (生涯・公民館・官公庁等)		公益 (教育・社会福祉等)		登録団体・自主学習グループ (公用・公益以外の減免団体等)		一般 (有料団体など)		総数	
	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	利用者数
1 北部公民館	34	691	246	3,651	1,530	13,364	739	6,289	2,549	23,995
2 西部公民館	57	1,086	301	3,330	1,018	10,752	459	2,752	1,835	17,920
3 玄洋公民館	14	233	66	568	773	5,977	39	296	892	7,074
4 長府東公民館	56	701	135	2,017	1,178	10,052	401	2,641	1,770	15,411
5 吉母公民館	10	128	22	333	21	65	0	0	53	526
6 川中公民館	160	3,104	469	5,791	1,811	20,923	844	7,293	3,284	37,111
7 川中公民館分館	0	0	2	105	237	2,858	38	373	277	3,336
8 彦島公民館	117	1,791	376	4,315	1,113	13,069	365	3,505	1,971	22,680
9 長府公民館	125	1,884	160	2,310	899	10,231	400	2,717	1,584	17,142
10 王司公民館	12	311	136	2,280	499	3,528	142	2,194	789	8,313
11 清末公民館	21	519	123	1,268	441	3,556	208	2,410	793	7,753
12 小月公民館	46	347	173	2,491	696	7,743	239	2,199	1,154	12,780
13 王喜公民館	21	293	79	1,174	323	3,085	52	433	475	4,985
14 吉田公民館	14	332	60	672	168	2,778	16	131	258	3,913
15 内日公民館	24	219	135	1,438	63	403	122	696	344	2,756
16 勝山公民館	194	2,575	204	3,659	1,845	18,672	791	8,336	3,034	33,242
17 安岡公民館	127	754	213	2,965	1,081	11,044	322	2,713	1,743	17,476
18 吉見公民館	21	228	104	1,542	509	5,722	18	143	652	7,635
19 檜崎公民館	13	70	23	358	3	28	11	108	50	564
20 殿居公民館	49	436	10	58	12	90	18	128	89	712
21 豊田中公民館	71	1,267	48	485	119	769	4	17	242	2,538
22 三豊公民館	30	222	7	77	12	72	1	13	50	384
23 西市公民館	22	302	15	198	0	0	6	266	43	766
24 豊田下公民館	163	1,287	21	253	93	537	32	209	309	2,286
25 小串公民館	18	411	68	918	376	3,857	77	852	539	6,038
26 川棚公民館	54	1,056	247	3,268	1,094	9,408	335	2,237	1,730	15,969

27	黒井公民館	23	263	45	543	217	1,664	146	1,335	431	3,805
28	室津公民館	17	207	47	496	242	2,301	50	366	356	3,370
29	神玉公民館	3	27	24	274	78	501	5	75	110	877
30	阿川公民館	4	60	84	1,049	98	444	9	66	195	1,619
31	栗野公民館	3	28	36	413	8	41	18	163	65	645
32	田耕公民館	2	23	36	513	79	687	24	168	141	1,391
33	角島公民館	77	1,183	49	539	17	160	63	694	206	2,576
34	滝部公民館	2	37	53	564	422	4,788	114	663	591	6,052
	合 計	1,604	22,075	3,817	49,915	17,075	169,169	6,108	52,481	28,604	293,640

※コロナウイルス感染対策による臨時休館(5月21日～6月20日、8月31日～9月26日)

## 4 下関市生涯学習プラザ

沿 草：中央公民館、婦人会館、文化会館の跡地に市民の生涯学習拠点施設として平成22年3月に開館した、図書館と生涯学習施設の機能を備えた社会教育複合施設。

音響性能に優れ、コンサート・演劇・舞踊など幅広いジャンルに対応可能な大ホール・小ホール、式典・講演会などに適した多目的ホールのほか、料理教室、工作・工芸室、パソコンルーム、視聴覚室、音楽室、和室、茶室、会議室など目的性の高い諸室を備えている。(4階、5階は中央図書館)



位 置：下関市細江町三丁目1番1号

建設年月：平成22年2月

構造：地下1階、地上6階

SRC造(一部RC造/一部S造)

敷地面積：4,852㎡

建築面積：4,251㎡

延床面積：18,408㎡

駐車台数：80台/身障5台含む



大ホール（海のホール）

利用状況（令和3年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール (海のホール)	小ホール (風のホール)	多目的ホール (宙のホール)	料理教室	工作工芸室	和室1	和室2	茶室
件数	145	124	249	87	37	42	82	34
人数	29,382	6,245	7,687	1,211	329	336	902	181

学習室1	学習室2	学習室3	学習室4	学習室5	レク室1	レク室2	PC室	視聴覚室
181	140	116	167	95	381	458	42	196
5,640	3,275	2,034	1,001	828	3,219	1,961	464	2,235

会議室1	会議室2	大練習室	小練習室	音楽室1	音楽室2	その他	合計
163	112	172	374	183	164	-	3,885
1,893	821	2,540	989	595	280	-	74,695

※コロナウイルス感染対策による臨時休館(5月21日～6月20日、8月30日～9月26日)

## 5 生涯学習センター

### (1) 豊田生涯学習センター

沿革：生涯学習の拠点施設として、昭和54年に豊田町制施行25周年記念事業の一環として建設され、今日まで豊田地区の教育・文化・体育振興の中心的役割を果たしてきた。平成13年度に2階ホールに電動式移動観覧席を設置するなど、大規模な改修工事を行い、施設面での整備充実も図っている。

位置：下関市豊田町矢田149番地1

建設年月：昭和54年8月

構造等：鉄筋コンクリート造3階建

延面積 2,510.65 m<sup>2</sup>

駐車場：129台収容



利用状況（令和3年度）

（単位：件、人）

室名	講堂	ステージ	トレーニング室	第1研修室	第2研修室	第3研修室	視聴覚室	第1和室	第2和室	計
件数	14	0	10	113	39	96	65	70	88	495
人数	142	0	10	1,172	807	539	582	566	820	4,638

※コロナウイルス感染症対策による臨時休館（5月21日～6月20日、8月31日～9月26日）

### (2) 豊北生涯学習センター

沿革：社会教育活動の拠点として、昭和58年に豊北町町民センターとして設置し、平成17年2月13日、合併を期に下関市豊北生涯学習センターと名称を変え、地域の生涯学習に積極的に取り組んでいる。

位置：下関市豊北町大字神田1199-1

建設年月：昭和58年4月

構造等：鉄筋コンクリート造2階建

延面積 3,292.70 m<sup>2</sup>

駐車場：200台収容



利用状況（令和3年度）

（単位：件、人）

室名	大ホール	中会議室1	和室(I)	和室(II)	調理室	小会議室	展示スペース	作業室	大会議室	中会議室2	視聴覚室	計
件数	36	31	3	9	4	68	11	7	47	0	2	218
人数	1,162	248	29	42	28	394	1,314	108	639	0	2	3,966

※コロナウイルス感染症対策による臨時休館（5月21日～6月20日、8月31日～9月26日）

## 6 菊川ふれあい会館

沿革：21世紀に向けて「町づくりは人づくり」をテーマに生涯学習の一層の充実を図るとともに、幾世代にわたる交流と賑わいのある中核施設として、平成10年9月に開館した。

位置：下関市菊川町大字下岡枝 117 番地

建設年月：平成10年7月

構造：鉄筋コンクリート造2階建  
屋根 鉄骨トラス

建築面積：3,380.89 m<sup>2</sup>

延床面積：4,093.81 m<sup>2</sup>

駐車台数：189 台収容



利用状況（令和3年度）

（単位：件、人）

室名	多目的ホール	舞 台	楽 屋 1	楽 屋 2	楽 屋 3	リハーサル室	ミュージック ルーム	展示室
件 数	53	2	3	2	8	58	1	6
人 数	7,093	49	12	35	20	336	2	340

レクチャー1	レクチャー2	女性室	調理室	和室1	和室2	創作室	研修室	和室3
79	198	118	19	22	2	60	54	19
603	1,406	915	174	358	45	529	1,014	147

小ホール	中ホール	合計
101	44	849
2,164	2,255	17,497

※コロナウイルス感染症対策による臨時休館（5月21日～6月20日、8月31日～9月26日）

## 7 その他社会教育施設

### (1) 豊浦ふれあいセンター

沿革：地域の生涯学習を推進するため、昭和63年に建設した施設で、交流室、管理室等を一体的に設けた施設。

位置：下関市豊浦町大字字賀 7925 番地 1

建設年月：昭和63年3月

構造：鉄骨造平屋建

床面積：202.54 m<sup>2</sup>



利用状況（令和3年度）（単位：件、人）

件 数	92
人 数	625

## (2) 宇賀ふれあいセンター

沿革：旧宇賀中学校舎等を利用し、地域の生涯学習を推進するため平成18年4月に使用を開始した社会教育施設で、屋内運動場、講座室を持つ施設。

位置：下関市豊浦町大字宇賀 4940 番地 1

建設年月：昭和55年3月

構造：鉄筋コンクリート3階建（1階は倉庫のため使用不可）

床面積：1,571 m<sup>2</sup>



利用状況（令和3年度）

（単位：件、人）

室名	体育館	市民教室					総数
		第1講座室	第2講座室	第5講座室	第6講座室	第11講座室	
件数	124	79	12	42	1	21	279
人数	1,036	789	32	476	12	161	2,506

## (3) 小野ふれあいセンター

沿革：旧小野小学校跡地に地域の生涯学習を推進するため、平成17年度に新築した施設で、情報発信室、調理実習室、多目的コミュニティ室を設けている。西側には旧小学校体育館があり、屋内スポーツ競技もできる。

位置：下関市豊浦町大字川棚 1486 番地 1

建設年月：平成18年3月

構造：木造スレート葺平屋建

床面積：281.55 m<sup>2</sup>（本館）



利用状況（令和3年度）

（単位：件、人）

室名	情報発信室	多目的 コミュニティ室	和室	調理実習室	特産加工室	体育館	総数
件数	17	50	37	1	19	9	133
人数	99	1,368	343	4	92	60	1,966

# 8 成人教育

## (1) 生涯学習まちづくり出前講座

3年度メニュー 75 課所室 266 講座

出前講座実施状況（令和3年度）				（単位：回、人）	
部局・課		講座名	回数	受講者数	
<b>総務部</b>					
防災危機管理課	103	災害に備えて	5	88	
	104	災害図上ゲーム（DIG）	1	6	
	105	避難所運営体験	1	75	
<b>財政部</b>					
資産税課	301	固定資産税の話	1	8	

<b>市民部</b>				
生活安全課	108	幼児・小学生等の交通教室	1	13
生活安全課（消費生活センター）	304	消費者講座1	2	18
	307	消費者講座4	1	25
人権・男女共同参画課	309	人権学習講座	36	956
<b>福祉部</b>				
介護保険課	605	介護保険制度について	1	38
<b>保健部</b>				
健康推進課	613	ふくふく健康講座（こども編）～生活リズムを整えよう～	4	139
	615	こころん体操	2	58
	620	こころの健康講座	4	236
保健医療政策課	623	子供の救急	1	13
	624	知って！救急医療	1	34
生活衛生課	627	食中毒予防について	1	18
動物愛護管理センター	632	いのちの教室	1	74
<b>環境部</b>				
環境政策課	201	環境教室（水質検査）	1	137
	202	環境教室（大気汚染について）	1	137
	203	環境教室（地球温暖化とエネルギー問題）	3	186
クリーン推進課	204	ごみダイエットとリサイクル	8	199
しものせき環境みらい館	205	リサイクル体験講座	2	68
<b>農林水産振興部</b>				
農業振興課 有害鳥獣対策室	111	人と野生鳥獣が共存するために	5	118
<b>観光スポーツ文化部</b>				
観光政策課	110	下関の観光について楽しく学ぼう！	5	130
観光施設課 （園芸センター）	401	タネ！	10	233
	403	ハナ！	1	10
文化振興課 下関くじら文化振興室	407	下関くじら文化市民講座①	4	123
	408	下関くじら文化市民講座②	2	41
スポーツ振興課	636	各種レクリエーションスポーツ教室	10	458
<b>都市整備部</b>				
都市計画課 計画係	112	下関市の都市計画	1	45
<b>建設部</b>				
住宅政策課	119	我が家の終活を考える	1	50
<b>教育委員会</b>				
美術館	511	魅力発見！現代アート	1	39
	513	こすって見つけよう！いろんな形	2	52
図書館	531	図書館のオリジナル帯作り	1	6
図書館	533	図書館員のおはなし会	1	12
生涯学習課	638	百聞は一体験に如かず 友達づくり1・2・3！	6	239

その他団体				
地球温暖化防止推進員グループ	209	地球温暖化ってなに？	3	69
山口合同ガス	211	天然ガスおもしろ実験	8	311
山口県弁護士会下関地区	318	相続のはなし	1	8
日本銀行下関支店	328	にちぎん出前講座	3	111
(一財)マルチメディア振興センター	329	e-ネットキャラバン (e-ネット安心講座)	2	102
日本証券業協会 中国地区協会	331	チャレンジ！お菓子の株式会社	1	17
	335	退職後に備えるシニアのためのお金のはなし	1	34
しものせき水族館海響館	418	海響館いきもの探検隊Ⅲ	3	75
	419	海響館いきもの探検隊Ⅳ	2	90
NPO 法人港湾都市開発機構	423	港のしくみと役割	1	39
西日本高速道路(株)九州支社 北九州高速道路事務所	425	関門トンネル見学会	1	7
独立行政法人 水産大学校	440	ポンポン船などを動かそう！	5	133
	441	下関から流れた海ゴミのゆくえ	4	84
	449	浮力って何だ？	2	129
	456	フグの毒はどこから来るのか？	1	21
	457	フグの生物学	1	72
	458	川の生き物と水辺環境	1	30
公立大学法人 下関市立大学	536	経営戦略論入門	1	28
	542	非営利経営の特徴と留意点	1	21
	544	中欧を旅してみませんか？	1	31
長州科楽維新プロジェクト	548	おもしろ科学教室	17	655
下関舞踊協会	550	日本舞踊を踊ろう！	1	65
社会福祉協議会地域福祉課	641	ふれあい福祉講座	1	109
社会福祉協議会障害者スポーツセンター	644	障害者スポーツ出前・体験教室	1	39
(一社) 下関市薬剤師会	649	薬の正しい使い方	1	23
NPO 法人山口県自閉症協会	653	発達障害ってなに？	1	11
	654	疑似体験をしてみよう	1	15
下関市立市民病院	655	(誤嚥性) 肺炎を予防しよう	1	15
	656	適切な食事介助の方法	1	18
	663	横転予防教室	1	9
	664	腰痛予防塾	2	46
済生会 下関総合病院	672	あなたにもできる救急蘇生	1	22
	674	赤ちゃんのお風呂	1	9
(独法) 地域医療機能推進機構 下関医療センター	680	ぴんぴんころりのホントの話	1	17
	681	健康寿命をのばすには	1	45
関門医療センター	685	健康応援講座 3	3	321
	686	健康応援講座 4	1	43
	687	健康応援講座 5	1	83
計			208	7, 039

## (2) 市民文化セミナー

・実施状況(令和3年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数	実施地区
学ぶ 見つける 下関の魅力!	下関市立大学 准教授 長濱 幸一 他 全3回	6月～10月	102人	下関地区

## (3) 関門海峡・温故知新塾

・実施状況(令和3年度)

テ ー マ	講 師	期 間	受講者数
「未来へつなぐ関門の宝物」 全2回	NPO 法人港湾都市開発機構 藤野 知則 外	10月～11月	85人

## (4) 市民学級

・実施状況(令和3年度)

(単位:人)

公民館名	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
彦 島	心と体のアンチエイジング体操、スマホ教室、多肉植物の寄せ植え、クラフトテープでクリスマスリース作り	レクリエーションインストラクター 小林 悦子 外	7月～12月	75
長 府	衣る? 衣らない? 衣類の整理、初めてのスマホ入門講座、買う前にわかる初めてのスマホ講座、なつかしの歌声、のぼせ健康体操、電気のお話しとハーバリウム作り、源氏物語講座、フレイル予防、おひとりさまおふたりさまの終活	整理収納アドバイザー 磯村 雄子 外	6月～2月	109
王 司	子供たちの未来のために～私たちができること、防災教室、スマホ教室、健康運動、人権学習講座、脳 はつらつ体操	Kananowa 代表 前田 亜樹 外	7月～11月	123
清 末	骨盤体操、スマートフォン教室(2)、清末ふるさと歴史講座	ピラティスインストラクター 西川 登志美 外	10月～12月	88
小 月	手作り革のキーホルダー、萩焼、郷土町歩きツアー、整理収納術、バスケットキー作り、スマートフォン使い方講座、おひとりさまおふたりさまの終活	革創作作家 土橋 彰次 外	8月～2月	91
王 喜	健康体操、クリスマスのパッチワーク、新年を迎える干支飾りづくり、初めてのスマートフォン教室	健康運動指導士 白石 厚子 外	10月～1月	50
吉 田	オカリナ演奏会、落語はいかが、電気のお話しとハーバリウム、スマホ教室、高齢者のお節料理	オカリナ夢スタジオ講師 宮崎 真由美 外	7月～12月	115
内 日	多肉植物の寄せ植え、昭和・平成・令和をこえたあの歌この歌	ワキュレントプランナー 吉田 玲子 外	10月～1月	29
勝 山	ヤッホー! 楽々体操①、ヤッホー! 楽々体操②	健康運動指導士 白石 厚子	6月～7月	59
川 中	おひとりさまおふたりさまの終活、楽しい陶芸教室、おもしろ科学教室、各種レクリエーションスポーツ教室、災害に備えて	行政書士 西谷 佳記 外	5月～2月	109
安 岡	天然石プレスレット教室、骨盤体操、健康体操、スマートフォン教室(2)	公民館職員 松藤 悦 外	8月～11月	86
吉 見	持っている方も持っていない方もスマートフォン教室、おひとりさまおふたりさまの終活、つまみ細工教室、フラワーアレンジメント教室	スマホアドバイザー ソフトバンク 外	7月～12月	44
吉 母	太極拳教室、天然石プレスレット教室、干支飾り教室、スマートフォン活用講座、料理実習講習会、花! 栽培の裏ワザ、認知症サポーター養成講座、クラフトテープ教室	太極拳講師 宋 大慶 外	7月～2月	79
北 部	ゆかたの着付け、ぴんぴんころりの本当の話	着付け講師 金田 初子 外	7月～10月	34
西 部	健康体操、童謡を歌おう、スマホ教室(2)、新年を迎える干支飾りづくり、	健康運動指導士 白石 厚子 外	9月～1月	98

玄 洋	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止	—	—	—
長 府 東	電気のお話&ハーバリウム作り、みんなの健康サロン、初歩の陶芸教室、スマホ教室、楽しく健康運動	中国電力(株) 外	7月～11月	198
殿 居	リクエスト講座	浦上 敦子 外	4月～3月	318
豊 田 中	クラフト教室、園芸教室、すてきにハンドメイド教室、スマートフォン教室、編み物教室	林 龍子 外	4月～3月	350
三 豊	着付教室、卓球教室、手芸教室、ものづくり教室、防犯教室	小川 ふさ子 外	4月～3月	272
西 市	園芸教室、健康講座、手作り教室	西村 孝歳 外	7月～12月	53
豊 田 下	ふるさと歴史発見教室、チャレンジ教室、地域ふれあい講座	伊藤 修二 外	4月～3月	148
小 串	PPバンドで作る毬、風呂敷で作るプリーツエコバッグ	梶山 志津子 外	7月～11月	17
川 棚	豊浦の歴史教室(出前講座)、防災教室(出前講座)、快適なマスク生活を過ごすために、プロに学ぶ1年間の野菜作り計画、整理収納教室～台所編～、初心者向けスマートフォン教室(2回)、しめ縄作り教室、タイルアート教室、「正しく歩く」ウォーキング教室、「ラジオ体操で健康に」体操教室、「蓄音機で聴く」思い出の日本映画音楽、「春の寄せ植え」園芸教室	下関市立歴史博物館 学芸員 外	7月～3月	229
黒 井	藍染め教室、スローヨガピクス体験講座、蓄音機ミニコンサート、しめ縄作り教室、陶芸体験教室、男性料理教室	新田 悦子 外	10月～2月	91
室 津	スマホ教室LINEを使いこなそう、体の歪みを改善するセルフコンディショニング、スマホの困った解決編、認知予防体操教室、歴史教室、蓄音機で楽しむ昭和歌謡、絵手紙教室、パソコン教室、ヨガ教室	山下 広子 外	10月～3月	95
神 玉	園芸教室「初心者向け 花の寄せ植え」、初心者向け「クラフト教室」	西村 孝歳 外	10月、2月	19
角 島	ローズマリー軟膏作り、大笑い読書会、新聞紙で作るちぎり絵・切り絵、白菜キムチ作り	角島公民館職員	6月、11月、 12月	35
阿 川	「大丈夫ですか？」特殊詐欺&交通安全対策	小串警察署交通課	7月	23
栗 野	タイルアート教室	浦上 敦子	1月	13
滝 部	スマホ教室	ドコモスマホアドバイザー	11月	8
田 耕	クラフト教室	岡田 和美	11月	8

社会教育関係施設	学 習 課 題	講 師	期 間	参加者数
菊 川 ふれあい 会 館	「下関の自然史」学習会、クラフトテーブルでティッシュボックスを作る、パソコンで年賀状を作ってみよう、しめ縄飾り作り 体験教室、お正月の生け花教室、たなか～先生と学ぶ歴史講座	中野 京子 外	7月～1月	123
豊 田 生涯学習 センター	健康講座、ものづくり講座、お片付け講座	大下 あゆみ 外	7月～1月	44
宇 賀 ふれあい センター	地域の消費者被害を防ぐための見守り講座(出前講座)、みそ作り教室、スマホ教室 Lineの便利な使い方、干支の絵を描こう、陶芸教室	伊藤 英理子 外	6月～2月	89
豊 北 生涯学習 センター	ドローン操作体験教室、パステル画体験講座、陶芸教室、木彫り体験、しめ飾りづくり	佐々木 猛 外	8月～12月	180

## (5) 社会教育関係団体 (令和4年度)

(単位:人、円)

団 体 名	代 表 者	団 体 の 目 的	会 員 数	補助金支出予定額
下関ユネスコ協会	山 本 徹	ユネスコ精神の普及徹底と国際理解・交流・支援を深めるための活動を行う。(生涯学習課に事務局)	55	—
下関市幼稚園 PTA連合会	坂 井 佑 介	健全なPTA活動を推進するため単位団体相互の連絡・資料交換・研修等を行う。	(6団体) 231	—

下関市小学校 P T A連合会	宮野直樹	同上	(42 団体) 12,455	—
下関市中学校 P T A連合会	中野健二郎	同上	(23 団体) 6,690	—
下関市 P T A連合会	植田和公	幼・小・中 P T A 連合会活動の統合・調整・情報交換・合同研修会を行う。	(71 団体) 19,376	693,000
下関市連合婦人会	草野和子	婦人の資質向上と、社会参加をめざし、自主的活動を行う。	450	730,000
下関市子ども会 連合会	関谷博	各小学校区子ども会連合会相互の連絡調整を行う。子ども会の団体活動を通じて、青少年の健全育成に寄与する。	1,727	760,000
下関スカウト育成 協議会	前田晋太郎	スカウト加盟団体相互の連絡調整を図り、スカウト活動の健全なる育成発展に寄与する。	(3 団体) 77	285,000
下関海洋少年団	西島朋宏	海や船に関する知識や技術を学ぶ機会を提供し、心身ともに健康でたくましい青少年の育成をめざす。	24	—

## (6) P T A 地域活動（令和 4 年度）

P T A 連合組織と会員数

(単位：団体、人)

団体名	会長	事務局所在地	単位 団体数	会員	児童数	教職員
令和 3 年度			72	19,703	18,208	1,495
令和 4 年度			71	19,376	17,768	1,608
下関市幼稚園 P T A 連合会	坂井佑介	唐戸町 4 番 1 号 カラトピア内 5 階	6	231	198	33
下関市小学校 P T A 連合会	宮野直樹		42	12,455	11,449	1,006
下関市中学校 P T A 連合会	中野健二郎		23	6,690	6,121	569

## 9 家庭教育

### (1) 令和 3 年度地域ふれあい活動（学校外活動）

(単位：人、回)

公民館名	参加者数	開設回数	主 な 学 習 内 容
彦島公民館	73	3	おもしろ科学教室、キッズダンス教室、クリスマスケーキ作り教室
長府公民館	41	4	ちびっこ博士の実験教室、電気のおはなしとファイバーツリー作り、おもしろ科学教室、タネ！タネの不思議のお話
王司公民館	49	3	食品サンプルで貯金箱作り、かぼちゃのランタン作り、パフェ作り
清末公民館	120	4	お話し会と木工教室、おもしろ科学教室、折り紙教室、しめ縄作りと餅つき
小月公民館	71	8	習字（6）、科学実験、工作
王喜公民館	218	5	簡単！巾着かごバッグづくり、おもしろ科学教室、カレンダー・パフェ作り、こころん体操～みんな元気でふくふく笑顔～、どんど焼き
吉田公民館	127	3	ガラスアート、おどろき科学教室、昔遊び
内日公民館	38	2	こどもたちの工作、伝統工芸輪飾り作り
勝山公民館	77	3	子供囲碁入門教室、タネ！タネの不思議、楽しい読書とクリスマス会
川中公民館	—	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による中止
安岡公民館	26	2	こども陶芸教室、ミニ・トランポリン教室
吉見公民館	29	4	アロマジェルキャンドル作り、ガラスアート教室、多肉植物の寄せ植え教室、ちぎりパン教室
吉母公民館	59	6	七夕かざりを作ろう、クジラのおはなし、読み聞かせと料理教室、牛乳パックでポンポン船をつくろう、牛乳パックでランタンを作ろう、クリスマスケーキをつくろう

北部公民館	82	6	子ども絵画教室(2)、読書感想文の書き方(2) おもしろ科学教室、いちごのデコレーションケーキを作ろう!
西部公民館	29	1	初心者向けヒップホップダンス
玄洋公民館	20	2	夏休み親子書道教室、親子でな～んちゃってステンドグラス
長府東公民館	29	2	陶芸教室、電気ができるしくみ
殿居公民館	126	16	ちびっこ教室(おんがく教室、工作、フラワーアレンジメント等)
豊田中公民館	244	15	夏休み子ども教室(ボンボン船、科学工作、ガラス絵の具)、いきいきふれあい教室、豊田中史跡発見ウォーク、冬休み子ども教室(競技かるた、書初め)
三豊公民館	—	—	未実施
西市公民館	174	12	手作り教室(タイルアート、ハーバリウム)、夏休み子ども講座(書道教室、お花教室、木工教室)、おはなしの会(読み聞かせ)、料理教室
豊田下公民館	281	20	小学生文化教室(ジビエ教室等) 地域ふれあい講座(ミツバチ体験教室、門松作り)
小串公民館	36	2	ミニ門松づくり、しめ縄づくり
川棚公民館	124	7	アロマ教室「香育とアロマジェルキャンドル作り」、絵本の読み聞かせと中学生対象の練習会、クリスマスの手作りパン教室、英語で歌おう!クリスマスソング、親子料理教室「恵方巻を作ろう」、バレンタインの手作りチョコパン教室、「お花見弁当」親子料理教室
黒井公民館	93	4	ハーバリウム教室、ベビーリンパケア講座、羽子板作り教室、わらべ歌と読み聞かせ講座
室津公民館	62	2	ストレッチ教室、しめ縄作り教室
角島公民館	15	1	夏休み自由研究 こどもワークショップ
阿川公民館	18	1	タイルアート教室
田耕公民館	12	1	クラフト教室
合計	2,273	139	

(単位:人、回)

社会教育関係施設名	参加者数	回数	主な学習内容
菊川ふれあい会館	25	2	わんぱく料理教室、わんぱく生け花教室
豊田生涯学習センター	—	—	未実施
宇賀ふれあいセンター	46	2	芋ほり体験教室、なかよしダンス教室
豊北生涯学習センター	15	1	夏休み小学生絵画教室

## (2) 家庭教育学級【幼稚園・こども園】(令和3年度)

・実施状況

(単位:人、回)

実施園・校	参加者数	開設回数	主な学習内容	備考
第一幼稚園	① 43 ② 42	2	①からだを使った体育遊び ②英語って楽しい♪	
豊浦幼稚園	① 29 ② 10	2	①深坂の森の幼稚園 ②いのちを見つめて	
小月幼稚園		0		コロナのため中止
清末幼稚園	① 32 ② 30	2	①親子リズム体操・親子ヨガ ②いっしょに遊ぼう	
川中幼稚園	① 19 ② 20	2	①小学校入学時までに身につけさせたい力とは? ②いのちを見つめて	
豊東幼稚園	① 23 ② 23	2	①からだを使った体育遊び ②絵本の読み聞かせ	

王喜こども園	① 14	1	①小学校入学時まで身に付けたい力とは？	
菊川こども園	① 35	1	①小学校入学時まで身に付けたい力とは？	
西市こども園	① 13	1	①いっしょに遊ぼう	
豊田下こども園	① 32	1	①百聞は一体験に如かず友達づくり！1・2・3	
川棚こども園	① 43	1	①英語って楽しい♪	
黒井こども園		0		コロナのため中止
豊北こども園	① 38 ② 41	2	①いっしょに遊ぼう ②絵本の読み聞かせ	
中央こども園		0		コロナのため中止
垢田こども園	① 27	1	①深坂の森の幼稚園	
合計	514	18		

### (3) 家庭教育学級【小学校】（令和3年度 ※旧名称：「大人の学び塾」）

「家庭教育学級【小学校】」は、平成28年度より実施している「保護者、地域の大人」を対象とし、「気づき、考え、学ぶ」ことを体験してもらうことで、家庭教育力の向上を目的とする。家庭をめぐる問題が困難化する中で、より効果的な家庭教育支援を実施するために、学校等を会場とし、就学時検診・参観日・学校保健委員会・PTA 研修会など多くの保護者が集まる機会を活用し、家庭でのさまざまな課題の解決につながる講演会を実施した。

・実施状況

(単位：人)

実施場所	内 容	講 師	日 時	参加者数
市内小学校 18校	自らの体験をもとに、学習障がいなどの発達障がいへの正しい理解について講演を行い、偏見や差別などさまざまな人権問題を考える機会となった。	映画コメンテーター 和田山企画 代表 大橋 広宣	4月13日 9月3日 10月15日	379
	子どもを取り巻くゲーム、ネット、スマホ環境の現実やその危険性について学び、子どもたちにこれから気を付けるとよいこと、親としてしなければならないことを学ぶ講演会となった。	NPO 法人 子どもとメディア 古野 陽一	6月15日 6月18日 10月1日 10月26日 1月24日 2月22日	622
	周りの人のよいところを伝えたり、歌を歌ったりする活動を通して、自分の良さを見つけ、自分という存在を認め前向きに生きること、相手に感謝することなどについて考える機会となった。	心理カウンセラー 幸せ体質アドバイザー 阿波 ひろみ	9月10日	237
	子供の発達段階に応じた支援の在り方や、家庭・学校・地域が連携して子供を育てることの大切さを学ぶ子育て講演会となった。	下関市短期大学附属高等学校副校長 元中学校長 朝原 嘉彦	10月7日	133

	親が子どもの安全基地になり、子どもへのプラスのストロークが子どものこころの栄養を育てていくことについて講演を行った。また、参加者同士でグループ協議を行った。	家庭教育支援チーム「ふくふくこころサポート」	10月20日 11月4日 11月5日	124
	「子どもたちに伝えたい！親として、大人として、地域として」熊丸氏を招き、笑いあり涙ありの子育て講演会を行った。	子育てアドバイザー 幼児教育・家庭教育専門家 熊丸 みつ子	10月21日 11月16日	135

#### (4) 女性団体の育成

○下関市連合婦人会

会 長 草野 和子

会 員 数 450人（令和4年5月現在）

- 重点目標
- ・安心安全のまちづくり活動を推進し地域の絆を深めよう
  - ・青少年健全育成を進め明るい社会につなげよう
  - ・環境意識を高め防災・減災に取り組み日常生活を見直そう
  - ・生涯学習をすすめ健康ではつらつと生きよう
  - ・ルールとマナーを守り交通事故のない社会をつくろう

## 10 豊田ホタルの里ミュージアム

### (1) 施設概要

沿革：昭和32年に豊田町を貫流する木屋川がゲンジボタルの発生地として天然記念物の指定を受けたが、河川改修工事等による影響でゲンジボタルが減少した。そこで、町内の有志や小学校等によりさかんに保護活動が行われた。豊田ホタルの里ミュージアムは、これらホタルの保護活動の拠点として、また、ホタルとそれを取り巻く豊田町の自然の情報を全国に発信する場所として平成16年6月5日開館した。

位置：下関市豊田町大字中村50-3

敷地面積：10,480㎡

構造：鉄骨造平屋建

建設面積：1,455㎡

延床面積：1,377㎡

常設展示室 349㎡ シアター室 43㎡

ネイチャーラボ 24㎡ 多目的ホール 138㎡

エントランスホール 169㎡ その他 654㎡

開館時間：午前9時～午後5時

（但し最終入館は午後4時30分）

※6月の開館時間は変更になることがある。

休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12/28～1/4）

観覧料：一般 200円（160円）

大学生等 100円（80円）

（ ）内は20人以上の団体料金

※18歳以下・障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※下関市及び北九州市内に在住の65歳以上の方は100円（証明書必要）。



令和3年度月別利用状況表

(単位：日、人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開館日数	26	17	8	27	21	3	27	25	23	23	24	27	251
総入館者数	1,731	2,775	1,010	5,722	6,089	424	2,124	2,955	1,321	729	882	1,290	27,052

※コロナウイルス感染症対策による臨時休館（5月21日～6月20日、8月26日～9月26日）

## 11 青少年教育

### (1) 青少年健全育成事業

#### ① 青少年問題協議会

ア 委員数 15名（会長は委員の互選による、委員は関係行政機関の職員及び学識経験者のうち市長が委嘱又は任命）

イ 専門委員 必要に応じ任命する。

#### ② 青少年健全育成市民会議

○下関市青少年健全育成市民会議 昭和60年11月15日発足

ア 委員等：85名

（会長は市長、副会長7名、顧問3名、参与4名、企画・運営委員15名、広報担当3名、委員52名）

・総 会

開催日

会 場 ※令和3年度は書面開催

参加者

・青少年健全育成推進大会

開催日 令和3年11月16日（火）

会 場 菊川ふれあい会館

参加者 172名

・ポスター募集

最優秀 1点 優秀 3点 佳作 4点 特別賞 1点

・功労者表彰

個人4名及び1団体

イ 各地区（校区）育成協議会の活動助成 2団体 講演会の講師謝礼の一部を助成する。

令和3年度の助成は0団体。

○菊川町青少年育成町民会議（菊川教育支所管内）平成2年1月20日発足

ア 役員：12名（会長、副会長2名、常任委員7名、監事2名）、代議員：41名

イ 主な事業

・常任委員会及び代議員会議

開催日 令和3年7月27日（火）

会 場 菊川ふれあい会館（アブニール）

参加者 35名

・啓発用懸垂幕作成、ふれあいコンサート開催 他

○豊田町青少年健全育成町民連絡協議会（豊田教育支所管内）

11月 市青少年健全育成推進大会参加 1名

○豊浦町青少年育成町民会議（豊浦教育支所管内）昭和57年9月6日発足

ア 役員31名（会長、副会長4名、顧問1名、理事20名、監事2名、事務局3名）

イ 地域活動の拡充と推進体制の整備

・総 会

開催日 令和3年6月5日（土）

会 場 下関市立川棚公民館

書面決裁

- ・青少年育成関係団体連携セミナー 開催日 令和3年11月30日(火)  
会 場 下関市立川棚公民館  
参加者 122名

ウ 青少年の社会活動参加への啓発促進

- (1) 「私の主張」発表大会 開催日 令和4年2月12日(土)  
全体発表会は中止  
各校単位で状況に応じて実施
- (2) 青少年の自主性や社会性を育むスポーツ・団体活動への参加奨励及び支援  
放課後子供教室及び各地区民会議への支援

- 豊北町青少年健全育成連絡協議会（豊北教育支所管内） 昭和57年発足  
協議会委員26名（会長、副会長1名、監事2名、委員20名、事務局2名）

ア 主な活動

- (1) 「少年非行防止と社会を明るくする運動」及び「青少年健全育成」啓発活動
- (2) 薬物乱用防止ヤングキャンペーン
- (3) 社会を明るくする運動豊北町推進大会
- (4) 豊北小学校生活委員会着等の購入

### ③成人の日記念行事

対 象 者：平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれの人

○本庁管内

- ア 開催日 令和4年1月9日(日)午前11時～正午、午後1時～午後2時
- イ 会 場 下関市民会館
- ウ 対象者 2,084名
- エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちのメッセージ  
(2) 実行委員会主催「はたちの交流会」

○菊川・豊田総合支所管内

- ア 開催日 令和4年1月9日(日) 午後1時～午後2時30分
- イ 会 場 菊川ふれあい会館
- ウ 対象者 106名
- エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、来賓祝辞、はたちのメッセージ  
(2) 実行委員会主催アトラクション

○豊浦・豊北総合支所管内

- ア 開催日 令和4年1月9日(日) 午後2時30分～午後3時30分
- イ 会 場 豊浦夢が丘スポーツセンター
- ウ 対象者 155名
- エ 行事内容 (1) 式典 市長式辞、議長祝辞、はたちのメッセージ  
(2) アトラクション

### ④学校・家庭・地域の連携協力推進事業

ア 地域学校協働本部事業の実施

- (1) 本庁管内 17 中学校
- (2) 菊川教育支所管内 1 中学校
- (3) 豊田教育支所管内 1 中学校
- (4) 豊浦教育支所管内 2 中学校
- (5) 豊北教育支所管内 1 中学校

- イ 放課後子供教室の実施（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室を含む）
- (1)本庁管内 11 教室（土曜日の教育支援体制等構築事業で実施の2教室を含む）
  - (2)菊川教育支所管内 3 教室
  - (3)豊田教育支所管内 2 教室
  - (4)豊浦教育支所管内 5 教室
  - (5)豊北教育支所管内 なし
- ウ 令和3年度子供指導者研修会  
 開催日 令和4年1月26日(水)  
 会 場 下関市立勝山公民館  
 参加者 17名  
 内 容 「AFPY 研修会～気になる子どもが生き生きと活動するプログラム」

## (2) 青少年非行防止対策業務

### ①青少年補導センター

- ア 所 在 地：下関市幡生新町1番1号 下関市教育委員会教育部生涯学習課内  
 イ 設 置 年 月 日：昭和39年4月1日  
 ウ 活動地域の青少年人口：12,688人（14才～20才未満） 令和4年3月31日現在  
 エ 活動地域の関係機関：家庭裁判所1、警察署3、児童相談所1、小学校42、中学校23、  
 高等学校14、中等教育学校1、特別支援学校4、短期大学・大学等5  
 オ 職員配置：所長1名、青少年健全化推進員2名、青少年相談員1名

### ②青少年補導センター運営協議会

- ア 委 員：13名（教育委員会委嘱、任期2年、会長は教育長）  
 イ 委員の構成：警察署生活安全課長(3署)、児童相談所長、中学校長代表、  
 高等学校代表、PTA連合会代表、保護司会代表、民生児童委員代表、婦人会代表、  
 防犯対策協議会代表、青少年補導委員代表 市教育委員会教育長 計13名  
 ウ 任 期：令和3年4月1日～令和5年3月31日  
 エ 会 議：年1回開催

### ③青少年補導委員

ア 青少年補導委員状況(令和4年4月1日現在) (単位：人)

区 分	委 員 数	内 容
一 般	138	16 育成協単位(17 校区)
小 学 校	30	各校教員1名
中 学 校	17	〃
高 等 学 校	12	〃
職 域	4	デパート、スーパーマーケット等各1名
合 計	201	

- イ 任 期：2年(現在の任期 令和3年6月1日～令和5年5月31日)  
 ウ 青少年補導委員幹事：各所属区分毎に1名 計20名  
 毎月1回幹事会を開催して情報の交換を行うほか、校区活動等に関し自主計画の策定、委員会間の連絡にあたる。

**(3) 青少年教育施設****① 下関市立青年の家**

研修活動や団体宿泊を通じて、多様な活動や体験学習を行い、規律・友愛・協同の精神を養い健全な青少年の育成を図ることを目的とする社会教育施設。

位 置：下関市椋野町一丁目 17-1（一里山公園内）

TEL 083-223-0521

開 所：昭和 48 年 3 月 21 日

宿 泊 定 員：112 人

施設・設備：本 館 鉄筋コンクリート 3 階建、延 1,913.35 m<sup>2</sup>

1 階 事務室、ロビー、食堂談話室(120 名)、保健室、浴室

2 階 第 1 研修室(112 名)、第 2 研修室(40 名)、第 3 研修室(24 名)、音楽研修室(60 名)、講師控室、展示ホール

3 階 宿泊室(112 名)、講師室(6 畳)、和室(20 畳)

体育館 鉄骨平屋建 772.79 m<sup>2</sup>

バレーコート 2 面、バスケットコート 1 面、バドミントンコート 2 面、卓球台 3 台

運動場 5,000 m<sup>2</sup> 200mトラック、ソフトボール、サッカー等

ア 生活目標 規律正しい生活をしよう。明るい交歓をしよう。積極的に実践しよう。

イ 研修内容 研修内容については、青年の家と協議して、各団体が自主的に計画立案する。

(1) 学 習 活 動…研修討議、視聴覚教材を利用した討議、茶道、華道

(2) 体 育・レクリエーション…歌唱、ゲーム、フォークダンス、球技（バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフト、ドッジボール）等

ウ 要請により青年の家が協力する事項

(1) 講話（講師のあっせん）

(2) 研修プログラム立案の相談

(3) 団体活動の相談

(4) 生活、体育、レクリエーション等指導

(5) 研究討議の指導助言

エ 年度別利用状況

(単位：団体、人)

区分		年度				
		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度
宿 泊	団体数	120	98	104	31	45
	利用者数	4,319	4,400	3,635	761	1,324
日 帰 り	団体数	399	367	294	293	356
	利用者数	6,605	5,552	4,513	2,823	3,730
合計(団体数)		519	465	398	324	401
合計(利用者数)		10,924	9,952	8,148	3,584	5,054

※コロナウイルス感染対策による臨時休館（5月21日～6月20日、8月31日～9月26日）

## Ⅲ 学術文化関係資料

### 1 美術館

#### (1) 沿革

昭和 56 年 4 月美術館等開館準備室を教育委員会に設置  
昭和 57 年 4 月美術館建設工事に着手  
昭和 58 年 2 月美術館建設工事が完成  
昭和 58 年 4 月美術館の設置等に関する条例を制定  
昭和 58 年 11 月開館  
昭和 63 年 10 月駐車場を増設  
平成 5 年 10 月駐車場及び修景を整備  
平成 22 年 3 月リニューアル工事、屋外エレベーター設置  
平成 31 年 3 月屋上防水工事



#### (2) 位置

下関市長府黒門東町 1 - 1 (〒752-0986)  
TEL (245) 4131 FAX (245) 6768

#### (3) 建築概要等

敷地面積 15,787.04 m<sup>2</sup>  
建築面積 2,300.76 m<sup>2</sup>  
延床面積 4,876.52 m<sup>2</sup> (展示部門 906.01 m<sup>2</sup>、収蔵部門 1,060.13 m<sup>2</sup>、学術研究部門 445.15 m<sup>2</sup>、共用部門他 2,373.65 m<sup>2</sup>、屋外施設 91.58 m<sup>2</sup>)  
構造 鉄筋コンクリート造 2 階建、塔屋 1 階、地下 1 階 (一部光庭ドーム、鉄骨造)

#### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)  
休館日 祝日以外の月曜日、年末年始 (12 月 27 日～1 月 3 日)、その他展示替え・施設改修等のための臨時休館

#### 観覧料

(所蔵品展) 一般 210 円 (160 円)  
大学生等 100 円 (80 円)  
( )内は 20 人以上の団体料金。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市と北九州市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、保険証など)

(企画展) 観覧料は別に定める。

※18 歳以下の方、高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料

※下関市に在住の 65 歳以上の方は半額免除

※公的証明書の提示が必要 (生徒手帳、運転免許証、保険証など)

施設使用料

(単位：円)

区 分	第4展示室	講 堂	光庭			造形室
			壁面・床面	壁面	床面	
午前9時30分～正午	2,460	1,840	2,000	1,000	1,000	750
午後1時～午後5時	5,070	3,710	3,200	1,600	1,600	1,200
午前9時30分～午後5時	7,550	5,690	5,200	2,600	2,600	1,950

※窯場 1回(8日以内) 4,500円(造形室で作成した作品の焼成を目的とした使用に限る)

(5) 収蔵品

収蔵品種別集計表

(令和4年5月1日現在)

種 別	点 数
日 本 画	419
洋 画	414
水彩・素描	182
版 画	772
彫 塑	156
工 芸	317
写 真	52
書	3
資 料	162
合 計	2,477



藤田隆治《牧娘》  
絹本墨画著色、軸  
令和3年度寄贈

(6) 企画展開催と観覧者の状況

(単位：日、人)

名 称	会 期	観覧者数			
		開館 日数	有料	無料	計
久保修 紙のジャポニスム～Kirié 線 のかたち～	3年7月17日～9月5日 ※うち8月26日～9月5日は 臨時休館	35	5,613	2,365	7,978
潮流・下関2021	3年11月20日～4年1月10日	39	649	567	1,216
野村 佐紀子写真展 「海」	4年2月11日～3月27日	40	1,475	1,184	2,659

## 2 歴史博物館

### (1) 沿革

平成 28 年 11 月 18 日、旧下関市立長府博物館（旧館）の活動を継承発展するために開館した博物館。博物館活動の基本となる展示については、「海峡に育まれた下関の歴史と文化-海峡の歴史に未来が見える」をメインテーマとし、下関の古代から近代までの歴史について紹介している。また、市域の歴史についての調査研究、本市ゆかりの資料の収集などを積極的に行うとともに、本市の文化財観光の拠点として交流人口の拡大に取り組んでいる。



### (2) 位置

下関市長府川端二丁目 2 番 27 号（〒752-0979） TEL (241) 1080 FAX (245) 3310

### (3) 構造等

敷地面積 10,155 m<sup>2</sup>（新館部 5,484 m<sup>2</sup>, 旧館部 4,671 m<sup>2</sup>）

構 造 新館 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺

旧館（旧長府博物館） 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺ほか

※旧館本館は昭和 8 年建築、戦前の博物館建築の典型として国登録有形文化財。

延床面積 2,105 m<sup>2</sup>（新館部 1,500 m<sup>2</sup>、旧館部 605 m<sup>2</sup>）

### (4) 開館時間等

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（ただし、入館は午後 4 時 30 分）

休 館 日 月曜日（休日の場合は翌日以降最初の休日でない日）、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）

観 覧 料 常設展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円  
北九州市在住 65 歳以上 100 円

企画展示 一般 210 円（160 円）、大学生等 100 円（80 円）、下関市在住 65 歳以上 100 円

※（ ）内は 20 名以上の団体料金

※18 歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。

※特別展示観覧料は別に定める。

駐 車 場 有料 26 台 身障者用 2 台（開場時間は、午前 9 時から午後 5 時 30 分まで）

駐車料金 最初の 2 時間は 1 時間ごとに 100 円、2 時間を超えた後は 30 分ごとに 100 円。

※減免あり。

### (5) 展示と観覧者の状況

開館日数 251 日

観覧者数 16,915 人（有料 12,391 人、無料 4,524 人）

展示別観覧者数

名 称	会 期	開催日数	観覧者数(人)		
			有料	無料	計
常設展示	R3. 4. 1～R4. 3. 31 (コロナウイルス感染症対策により 5. 21～6. 20、8. 26～9. 26 は臨時休館)	251 日	6,051	2,228	8,279
企画展示		122 日	2,393	1,050	3,443
串崎城 —長府に築かれた幻の城—	R3. 5. 21～7. 11	18 日	606	226	832
戦争・疫病・災害 ～困難に立ち向かった下関の人々～	R3. 7. 16～9. 12	35 日	577	495	1,072
殿様アート	R4. 1. 7～3. 6	51 日	780	209	989
武者の世のはじまり —鎌倉時代の下関—	R4. 3. 11～3. 31	18 日	430	120	550
特別展示		115 日	3,947	1,246	5,193
海峡に魅せられた幕末の英傑	R3. 4. 1～5. 16	40 日	1,746	523	2,269
毛利 VS 大友 —海峡の戦国史 第2章—	R3. 9. 17～11. 7	36 日	1,006	403	1,409
誠之 三吉慎蔵 —幕末・明治を生きたサムライ—	R3. 11. 12～12. 26	39 日	1,195	320	1,515

(6)教育・普及活動

- ①特別展・企画展関連講座 (64 回 1,131 人)
- (1) 大村益次郎～次なる舞台へ 8 回 (118 人)
  - (2) 高杉晋作～赤間関の鎮守となる 9 回 (143 人)
  - (3) 坂本龍馬～海峡に託したもの 5 回 (76 人)
  - (4) 徹底解剖 城下町長府のしくみ 5 回 (78 人)
  - (5) コレラの流行と下関 4 回 (52 人)
  - (6) 毛利氏の下関進出 4 回 (80 人)
  - (7) 毛利元就と大友宗麟 5 回 (91 人)
  - (8) 毛利氏と大友氏の外交戦 5 回 (98 人)
  - (9) 三吉慎蔵の生涯 幕末編 6 回 (126 人)
  - (10) 三吉慎蔵の生涯 明治編 5 回 (103 人)
  - (11) 三吉慎蔵の生涯 特殊任務編 6 回 (119 人)
  - (12) 下関の武士たち—武久(永富)氏の鎌倉時代 2 回 (47 人)
- ②歴史講座 (9 回 154 人)
- (1) 殿様のかかりつけ医 5 回 (75 人)
  - (2) 鎌倉幕府の成立と北条氏 4 回 (79 人)

### ③特別展・企画展関連イベント

串崎城現地探訪 (81 人)、スタンプラリー (76 人)、夏休みクイズ (383 人)、慎蔵クイズ (1, 141 人)

### ④イベント

夏休み自由研究講座「歴史博物館学芸員の一日体験」(44 人)、開館 5 周年記念イベント展示解説会 (22 人)

### ⑤展示解説 (23 回 223 人)

### ⑥出前講座 (17 回 555 人)

### ⑦研究紀要の製作

### ⑧協力連携事業、講師派遣

J:COM 株式会社、株式会社地域情報新聞しものせきほっぷ、公益財団法人下関法人会、下関市文化振興財団、山口朝日放送、下関市立養治小学校、株式会社ドキュメンタリージャパン、山口県立下関中等教育学校、下関西高等学校、観光政策課、広報戦略課、教育研修課など

### ⑨公式 Twitter 及び Facebook による情報発信

所蔵資料の紹介や特別展・企画展のみどころ、博物館の舞台裏の紹介等の情報発信を行った。

## (7) 分館 日清講和記念館

平成 28 年 4 月 1 日、文化財保護課から所管替えするとともに、歴史博物館の分館とし、「公の施設」に位置づけた。

沿革 明治 28 年春、下関市の春帆楼を会議場として開催された日清講和会議、および下関条約と称される講和条約の歴史的意義を後世に伝えるため、昭和 12 年 6 月に開館。館内は会議に使用された調度品や筆記用具などにより、当時の会議場を再現、また、両国の全権を務めた伊藤博文や李鴻章の遺墨なども展示している。

なお、建物は国登録有形文化財。

所在地 下関市阿弥陀寺町 4 番 3 号

構造等 鉄筋コンクリート造平屋建瓦葺 (一部地下)

敷地面積 458 m<sup>2</sup> 延床面積 191 m<sup>2</sup>

入館者 22,858 人 (コロナウイルス感染症対策により

5.21~6.20、8.26~9.26 は臨時休館)

観覧料 無料

開館時間 午前 9 時~午後 5 時 (年中無休)



## 3 東行記念館

### (1) 沿革

平成 22 年 6 月 1 日に開設した下関市立東行記念館は、高杉晋作・奇兵隊を中心に、その活動した時代と周辺の歴史を基本テーマとし、資料の収集・調査研究および展示活動を行っている。また、博物館活動を通じ、郷土の歴史に対する市民の知識及び理解を深め、市民の教育と文化の向上に資することを目的とする。なお、この記念館は、高杉晋作 100 年祭記念事業として、全国有志の寄付により、昭和 41 年 4 月 14 日に開館した宗教法人東行庵設置の東行記念館を前身とする。

### (2) 位置

下関市大字吉田 1184 番地 (〒750-1101)

TEL (284) 0212 FAX (284) 0219

### (3) 構造等

構造 鉄筋コンクリート造 2 階建



延床面積 2階：展示室 110.5㎡、収蔵庫 27.6㎡  
 学芸員室 27.6㎡、  
 ホール 55.3㎡（1階：310.2㎡）

#### (4) 開館時間等

開館時間 午前9時30分～午後5時（ただし、入館は午後4時30分）  
 休館日 月曜日（祝日の場合は開館）、祝日の翌日、年末年始（12月28日～1月4日）、展示替え等のための臨時休館  
 観覧料 一般 300円（240円）  
 大学生等 200円（160円） ※（ ）内は20名以上の団体料金  
 下関市及び北九州市在住65歳以上 150円  
 ※18歳以下、障害者の方および高等学校、中等教育学校、特別支援学校に在学の生徒は無料。  
 ※特別展示観覧料は別に定める。

#### (5) 展示と観覧者の状況

開館日数 249日  
 観覧者数 3,344人（有料2,347人、無料997人）  
 展示別観覧者数

名称	会期	開催日数	観覧者数（人）		
			有料	無料	計
「高杉晋作、逆境に挑む」	R3.4.1～R3.6.20	43	505	244	749
「徹底解剖★ 高杉晋作となかまたち」	R3.6.22～R3.9.20	56	481	318	799
「アートでみる幕末維新 —奇兵隊の駆けた時代—」	R3.9.22～R3.12.19	71	803	260	1,063
「法灯の守り人たち —梅処・梅仙・玉仙—」	R3.12.21～R4.3.21	71	467	143	610
山縣有朋没後100年記念 常設企画展 「高杉晋作と山縣有朋」	R4.3.23～R4.3.31	8	91	32	123

（コロナウイルス感染症対策により5.21～6.20、8.26～9.26は臨時休館）

#### (6) 教育・普及活動

- ①常設企画展関連講座8回（105人）
- ②出前講座1回（30人）
- ③常設企画展関連イベント 東行庵れきし探検（50人）、スタンプラリー（187人）、しんさくクイズ

## 4 考古博物館

### (1) 沿革

平成2年10月 遺跡公園等建設推進調査委員会設置  
 平成5年3月 下関市考古資料館（仮称）建設開始  
 平成6年6月 名称を下関市立考古博物館と決定  
 平成6年6月 考古博物館本館工事が完成  
 平成6年12月 考古博物館の設置等に関する条例を制定  
 平成7年3月 考古博物館完成  
 平成7年5月 開館



## (2) 位置

下関市大字綾羅木字岡 4 5 4 番地

## (3) 構造等

敷地面積 12,942 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄筋コンクリート造 2 階（地上 1 階、地下 1 階）  
建築面積 1,875 m<sup>2</sup>  
延床面積 2,664 m<sup>2</sup>（展示部門 794 m<sup>2</sup>、収蔵部門 390 m<sup>2</sup>、教育普及部門 237 m<sup>2</sup>、調査研究部門 360 m<sup>2</sup>、その他 883 m<sup>2</sup>）  
屋外施設 竪穴式住居（2 棟）、岩谷古墳、屋外便所  
駐 車 場 87 台（うちバス 5 台）  
付属施設 休憩所「弥生の里」（平成 28 年 4 月より、子育て支援施設として使用）

## (4) 利用案内

開館時間 午前 9 時 30 分～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分まで）  
休 館 日 月曜日、年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）  
観 覧 料 無料

## (5) 常設展示

綾羅木郷遺跡を中心に、市内の弥生・古墳時代遺跡から出土した代表的な考古資料を展示するとともに、綾羅木郷遺跡の特徴的な遺構である貯蔵用竪穴の大型ジオラマや隣接する史跡公園で見学することができる若宮一号墳（前方後円墳）や岩谷古墳（円墳）の模型を展示している。加えて、代表的な出土品である弥生時代前期の綾羅木式土器について理解を深めるために、企画展示の合間に平常展示「綾羅木式土器の世界」を開催している。

## (6) 収蔵品の主なもの

綾羅木郷遺跡の出土品及び市内出土の考古資料の一部  
弥生時代・・連弧文銘帯鏡、埴形土製品、多鈕細文鏡、細形銅剣、弥生土器・壺（織物付着）  
古墳時代・・六鈴鏡、勾玉、鈴付釧、小環付釧、三輪玉形金具

## (7) 入館者の状況

年 度	開 館 日 数	入 館 者 数
令和元年度	281	17,516
令和2年度	263	7,381
令和3年度	251	9,040

※令和3年度臨時休館期間：5月21日～6月20日、8月26日～9月29日

## (8) 展示会開催と観覧者の状況

名 称	会 期	開館日数	観覧者数
平常展示 「綾羅木式土器の世界」	令和3年04月01日(木)～ 令和3年05月09日(日)	34日	895人
巡回展示 「発掘された山口」	令和3年05月15日(土)～ 令和3年06月20日(日)	5日 ※5月21日～6月20日 日は臨時休館期間	94人
平常展 「綾羅木式土器の世界」	令和3年06月26日(土)～ 令和3年07月25日(日)	26日	1,205人
発掘速報展示 「掘ったほ！下関2021」	令和3年07月31日(土)～ 令和3年09月26日(日)	22日 ※8月26日～9月26日 日は臨時休館期間	1,320人

企画展示 「遺跡 de あーと-表現しよう 古代の下関-」	令和3年10月09日(土)～ 令和3年11月28日(日)	44日	1,793人
平常展示 「綾羅木式土器の世界」	令和3年12月04日(土)～ 令和4年01月16日(日)	32日	871人
発掘速報展示 「掘ったほ！下関2021改」	令和4年01月22日(土)～ 令和4年02月27日(日)	32日	779人
平常展展示 「綾羅木式土器の世界」	令和4年03月04日(金)～ 令和4年03月31日(木)	24日	539人
合 計		219日	7,496人

## (9) 教育普及・調査研究

### ア 文化財講座

- ①令和3年 4月24日(土) 小林 善也(下関市立考古博物館 主任学芸員)  
「弥生土器とは何か?—綾羅木式土器との触れあい方—」 聴講者 15人
- ②令和3年 6月26日(土) 中原 周一(下関市教育委員会教育部文化財保護課 主任)  
「下関十二名城を語る」 聴講者 50人
- ③令和3年 8月8日(日) 中原 周一(下関市教育委員会教育部文化財保護課 主任)  
「下関十二名城を語る」 聴講者 37人  
※好評につき、同年6月26日と同じ内容で開催
- ④令和3年 10月30日(土) 阿南 翔悟(下関市教育委員会教育部文化財保護課 副主任)  
「有富中尾遺跡の古墳時代集落」 聴講者 24人
- ⑤令和4年 1月29日(土) 今井 拓哉(福井県立大学恐竜学研究所 助教)  
「恐竜が生まれ暮らした下関～卵化石と地層から推測する恐竜時代の光景～」  
※遠隔地の講師と会場をオンラインで繋いで実施 聴講者 43人
- ⑥令和4年 2月26日(土) 阿南 翔悟(下関市教育委員会教育部文化財保護課 副主任)  
「有富中尾遺跡の中近世墓」 聴講者 35人  
合計 204人

### イ 体験学習教室(当館学芸員担当)

- |                  |     |     |         |
|------------------|-----|-----|---------|
| ① 勾玉づくり教室        | 18回 | 参加者 | 151人    |
| ② 土笛づくり教室        | 6回  | 参加者 | 54人     |
| ③ 土器づくり教室        | 6回  | 参加者 | 22人     |
| ④ 竪穴住居模型づくり教室    | 10回 | 参加者 | 71人     |
| ⑤ 土器文様ペンダントづくり教室 | 10回 | 参加者 | 40人     |
|                  |     |     | 合計 338人 |

### ウ 博学連携

- ①ものづくり体験  
7月13日(火) 下関市立関西小学校 勾玉づくり体験 13人
- ②市内学校利用
- |                         |      |
|-------------------------|------|
| 6月 8日(火) 下関市立安岡小学校(見学)  | 123人 |
| 6月16日(水) 下関市立川中小学校(見学)  | 117人 |
| 6月17日(木) 下関市立生野小学校(見学)  | 54人  |
| 6月17日(木) 下関市立勝山小学校(見学)  | 129人 |
| 6月22日(火) 下関市立川中西小学校(見学) | 89人  |
| 7月 1日(木) 下関市立江浦小学校(見学)  | 50人  |
| 9月17日(金) 下関市立熊野小学校(見学)  | 130人 |
| 10月15日(火) 下関市立西山小学校(見学) | 48人  |

6月15日(火)	山口県立下関南総合支援学校高等部(館内授業)	3人
6月21日(月)	山口県立下関南総合支援学校初等部(館内授業)	3人
8月6日(金)	山口県立下関西高等学校(館内授業)	12人
11月18日(木)	山口県立下関南総合支援学校高等部(史跡公園授業)	3人
		合計 761人

③出張授業

3月16日(水)	下関市立川中中学校	62人
3月17日(木)	下関市立川中中学校	62人
3月18日(金)	下関市立川中中学校	93人
		合計 217人

④教員研修

8月3日(火)	下関市立安岡小学校	1人
8月24日(火)	山口県立下関南総合支援学校	1人
		合計 2人

⑤博物館実習

8月17日(火)～21日(日) 実習生：1名(桜美林大学 学生)

エ 資料調査

派遣日	派遣先	派遣職員
12月21日(火)	山口県埋蔵文化財センター	3名

オ 資料整理

綾羅木郷遺跡ほか館蔵資料の整理

カ 研修

派遣日	調査及び研修	派遣先	派遣職員
令和3年6月6日	JMMA 第26回大会 「社会変動の中のミュージアム」	オンライン開催	2名
令和3年8月13日	共創的支援を構築する視覚障害者のための3D造形物配信・出力エコシステムの構築第4回シンポジウム「触れる体験の今とこれから」	オンライン開催	1名
令和3年10月3日	こども向けワークショップのファシリテーター研修会	オンライン開催	1名
令和3年10月16日	みんなくゼミナール-ユニバーサルミュージアムとはなにか- (国立民族学博物館)	オンライン開催	2名
令和3年11月11日 ～同年11月12日	ユニバーサルミュージアム視察研修①	大阪市立自然史博物館 国立民族学博物館	2名
令和3年11月12日	山口県博物館協会研修	山口市歴史民俗資料館 ほか山口市内	1名
令和3年11月18日 ～同年11月19日	ユニバーサルミュージアム視察研修②	和歌山県立博物館 国立民族学博物館	2名
令和3年11月25日	日本博物館協会中国支部研修会	オンライン開催	1名
令和3年12月2日・ 12月3日・12月6日	博物館学芸員専門研修(文化庁ほか)	オンライン開催	1名
令和4年1月28日	緊急フォーラム「文化審議会答申『博物館法制度の今後の在り方』を読み解く」	オンライン開催	1名

キ ユニバーサルミュージアム

博物館資料は視覚情報により物事を理解する要素が強いため、令和2年度から視覚障害者でも博物館展示資料から本市の歴史に触れる場を創出することを第一歩と定め、ユニバーサルミュージアムの取り組みを開始している。本年度は下関南総合支援学校の視覚に障害のある児童・生徒をはじめ、下関西高等学校1年生のディスカバリープロジェクトの一環として、視覚障害者や晴眼者それぞれの立場から触察をテーマとした授業を実施し、新たな学習プログラムの創出に務めた。また、コロナ禍のなかで視覚障害者でも活用可能なハンズオンツール体験コーナーをオープンできる条件整備として、抗菌・抗ウイルスコーティングを実施し、次年度から稼働させる目途を立てた。

ク SNS等の活用

下関市立考古博物館公式マスコットぶえ吉 Facebook の運用、下関市立考古博物館公式 YouTube チャンネルの開設と運用

ケ さわれる考古資料の作製および活用

今年度からの取り組みとして、遺跡から出土した考古資料を三次元データ化し、3Dプリンターで造形した「さわれる考古資料」を作製し、年度後半に改めて開催した発掘速報展「掘ったほ！下関2021改」の展示会場において、「さわれる考古資料」のコーナー展示を行い、実際に作製した資料を来館者にさわってもらうことで、考古資料の特徴をより把握できるようにした。

造形した資料は、綾羅木郷台地遺跡出土の人面土製品（複製品）、梶栗浜遺跡出土の土器棺（弥生土器鉢・壺）、細形銅剣、吉母浜遺跡出土の鯨骨製アワビオコシの合計5点。これらの資料を3次元データ化し、粉末焼結式出力による樹脂造形を行った。

## 5 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

### (1) 沿革

昭和53年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成2年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成5年3月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成5年5月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館

### (2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8



### (3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造3階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m <sup>2</sup>
1階	(倉庫・収蔵庫、機械室など) : 740.52 m <sup>2</sup>
2階	(玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ) : 1,057.36 m <sup>2</sup>
3階	(展望所) : 146.02 m <sup>2</sup>
PH	: 33.75 m <sup>2</sup>
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」

## (4) 利用案内

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月3日）
- 観覧料 大人200円(160円)、大学生等100円(80円)、下関市と北九州市居住の65歳以上の方100円  
（ ）内は20名以上の団体料金、高校生以下は無料、療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳（項症）の交付を受けている方(身体障害の程度が1～4級、戦傷病者の特別項症から第4項症までの方は付添人1人を含む)は無料

## (5) 常設展示

### ① 弥生シアター

弥生シアターでは3D映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

### ② 展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたちにより地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

## (6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物  
土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

## (7) 観覧者の状況

	開館日数	観覧者数
令和元年度	284	8,528
令和2年度	263	8,681
令和3年度	253	10,027

## (8) 企画展示・講演・教育・普及活動

### ア 企画展

- ①「ホネ Ver. 2021」 令和3年6月8日（火）～8月29日（日）
- ②「土井ヶ浜弥生人を彩った貝のアクセサリ」 令和3年9月7日（火）～12月5日（日）
- ③「骨からよみがえる古代長江流域の稲作農耕民」令和3年12月14日（火）～令和4年2月6日（日）
- ④「伝・三浦按針墓出土人骨とウィリアム・アダムス」令和4年2月15日（火）～5月29日（日）

### イ 講座

#### ① 体験講座

自然人類学体験講座「ホネホネウォッチング」令和3年6月27日（日）、7月11日（日）、7月25日（日）、8月8日（日・祝）、8月22日（日）

体験講座「作ってみよう！古代の貝のアクセサリ 貝の指輪・腕輪づくり」令和3年7月23日（金・祝）、8月1日（日）、10月3日（日）、11月7日（日）

ウ 博学連携

- ① 市立豊北小学校とのふるさと学習「赤米の田植え・稲刈り」  
田植え：令和3年6月9日（水）、稲刈り：令和3年10月25日（月）
- ② 出張体験講座  
「ホネホネウォッチング」出前授業 1回
- ③ 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携  
土井ヶ浜遺跡の弥生時代人骨、鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨、南九州の古墳時代人骨の共同研究を実施。
- ④ 国内大学および研究機関との研究連携  
慶応義塾大学ほか国内大学研究者等との沖縄県石垣市白保竿根田原洞穴遺跡出土の更新世人骨の調査。

**(9) 調査・研究**

- ア 九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携。
- イ 慶応義塾大学ほかとの沖縄県石垣市白保竿根田原洞穴遺跡出土の更新世人骨の調査。
- ウ 福津市上西郷リウズ遺跡および上西郷タナカ遺跡出土人骨の調査依頼。
- エ 東広島市藤が迫城跡出土人骨の調査依頼。
- オ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第17号の作成。

**(10) 付属施設（遺構覆屋＝土井ヶ浜ドーム）**

約80体の人骨（レプリカ）を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるような展示をおこなっている。

**6 烏山民俗資料館**

下関市烏山民俗資料館は、平成8年に地域の歴史・民俗等の地域文化に関する資料及びアジア地域及び日本各地の手仕事文化に関する資料について、収集・調査研究及び展示活動を行う資料館として開館した。

平成22年1月17日より地域住民および観光客の交流を目的として設置された下関市川棚温泉交流センター内に移転し、新たに開館することとなった。移転後は、烏山民俗資料館の幅広い収蔵品の魅力を伝えるために、さまざまなテーマに沿った企画展・所蔵品展を開催している。



**(1) 沿革**

- 平成8年4月 旧烏山工芸館の民芸コレクションの寄贈を受ける。
- 平成8年6月 豊浦町烏山民俗資料館として開館する。
- 平成17年2月 下関市との合併により下関市烏山民俗資料館となる。
- 平成20年8月 下関市川棚温泉交流センター内への移転準備のため8月31日より休館。
- 平成22年1月 下関市川棚温泉交流センター内に移転。

**(2) 位置**

(〒759-6301) 下関市豊浦町大字川棚 5180 番地  
川棚温泉交流センター内  
(TEL) 083-774-3855 (FAX) 083-774-3856



### (3) 構造等（施設全体）

敷地面積 4,498 m<sup>2</sup>  
構 造 鉄骨構造 2 階建  
延床面積 1,242.85 m<sup>2</sup>  
うち烏山民俗資料館展示室 251.63 m<sup>2</sup>

### (4) 利用案内

開館時間 午前 10 時～午後 8 時（入館は午後 7 時 30 分）  
休 館 日 年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）  
※展示替え等のための臨時休館あり  
観 覧 料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

### (5) 収蔵品

下関地域を中心とした暮らしと生活文化に関する資料、地域文化資料・観光関連資料、温泉文化関連資料。東アジア及び日本各地の工芸等生活文化に関する資料

### (6) 観覧者の状況

	開 館 日 数	観 覧 者 数
令和元年度	334	33,163
令和 2 年度	302	14,208
令和 3 年度	298	14,454

### (7) 展覧会・教育普及・地域連携等

#### ア 博福連携

高齢化社会に対応した新たな博物館像を目指して「博物館と福祉」連携を目的に活動。高齢者の認知症予防に効果のあるとされる「回想法」を取り入れた展覧会を実施することで地域の高齢者や介護施設等が気軽に訪れることができる場を提供する。

①企画展「暮らしの変化 昭和の時代」会期 令和 3 年 10 月 23 日（土）～令和 4 年 1 月 23 日（日）

#### イ 地域固有文化再発見

豊浦を中心とした下関地域に埋もれた固有の生活文化を再発見し、新たな地域教育への活用並びに観光産業振興策として活用することを目的として実施する。

①企画展「とようら地域のわら細工」会期 令和 3 年 6 月 26 日（土）～令和 3 年 10 月 12 日（火）

②所蔵品展「川棚温泉 上湯と下湯」令和 3 年 10 月 16 日（土）～令和 3 年 12 月 12 日（日）

#### ウ 烏山民俗資料館の独自性発揮

他の博物館にない烏山民俗資料館の魅力を発揮する展覧会を開催することで、幅広い年齢層、地域を超えた来館者の増加をはかる。

①季節展「カラスヤマの端午の節句」令和 3 年 4 月 24 日（土）～令和 3 年 6 月 22 日（火）

②企画展「カラスヤマの郷土玩具コレクション」会期 令和 3 年 7 月 17 日（土）～令和 3 年 10 月 19 日（火）

③企画展「カラスヤマの郷土玩具コレクション 十二支の動物たち」会期 令和 3 年 12 月 18 日（土）～令和 4 年 4 月 19 日（火）

## エ 地域連携

展覧会等の開催事業を地域の民間団体等と連携することで、地域住民並びに観光客が地域文化に触れ合う機会の充実をはかることを目的として実施する。

①季節展「カラスヤマのひなまつり」会期 令和4年1月29日（土）～令和4年3月15日（火）

## 7 豊北歴史民俗資料館

## (1) 沿革

（県指定文化財旧滝部小学校の歴史）

- 明治 8 年(1875) 8 月 滝部八幡宮境内に開誘（かいゆう）小学校を創設する。
- 明治 17 年(1884) 2 月 学区改正により、大庭小学校の開誘分校として、現在地に校舎を改築する。
- 明治 20 年(1888) 4 月 独立し、開誘尋常小学校となる。
- 明治 28 年(1895) 8 月 高等科を併設し、滝部尋常高等小学校となる。
- 大正 13 年(1924) 3 月 中山太一・豊三・喜助三兄弟の寄附により、本館・東側校舎が完成。
- 昭和 22 年(1947) 5 月 新学制により、滝部小学校と改称する。
- 昭和 54 年(1979) 3 月 山口県有形文化財（建造物）に指定される。
- 昭和 55 年(1980)11 月 豊北町歴史民俗資料館として、開館する。
- 平成 17 年(2005) 2 月 合併に伴い、下関市立豊北歴史民俗資料館となる。
- 平成 19 年(2007) 5 月 改修工事（保存修理工事）のため休館する。
- 平成 23 年(2011) 3 月 改修工事（保存修理工事）が完了する。
- 平成 23 年(2011) 4 月 西教室棟が、山口県有形文化財（建造物）に追加指定される。
- 平成 23 年(2011)11 月 リニューアル開館する。

## (2) 位置

下関市豊北町大字滝部 3153-1

## (3) 構造等

構造 木造 2 階建、寄棟及び切妻造棧瓦葺  
敷地面積 1,970.14 m<sup>2</sup>  
延床面積 1,268.05 m<sup>2</sup>



- 1 階 812.97 m<sup>2</sup>  
E V 棟（トイレなど）：49.85 m<sup>2</sup>、収蔵庫棟：73.09 m<sup>2</sup>、ポンプ室（別棟）：8.40 m<sup>2</sup>  
既設建物（和室・倉庫・閲覧室・事務室・展示室・教室など）681.63 m<sup>2</sup>
- 2 階 455.08 m<sup>2</sup>  
E V 棟（倉庫など）：44.90 m<sup>2</sup>  
既存建物（講堂など）：410.18 m<sup>2</sup>

## (4) 利用案内

開館時間 午前 9 時～午後 5 時（入館は午後 4 時 30 分）

休館日 月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

入館料 無料（ただし、特別展開催時には別に定める）

## 貸室貸室使用料一覧

室名（収容人員）	使用料	
	AM9:00～PM5:00 1時間あたり	特別使用料
2階 講堂（120）	530円	9,160円
1階 和室（20）	100円	
1階 教室（20）	100円	
1階 展示室	320円	

（備考）※特別使用料とは、全施設同時使用及び、午後5時から午後10時までの使用の場合の金額。

※営利、営業、宣伝等を目的とし、又は入場料その他これに類する料金を徴収する場合は、この表の金額の倍額となる。

※冷暖房を使用した場合は、使用状況に応じて実費を徴収する。

## (5) 常設展示

### 1階・エントランス

- ・豊北ガイドマップ、滝部小学校の沿革、郷土の偉人中山太一氏などを紹介。また、豊北町の歴史民俗文化についての映像案内を実施。

## (6) 収蔵品

国登録有形民俗文化財「豊北の漁撈用具」をはじめとする民俗文化関係資料。郷土資料としての古文書、行政文書など歴史文化関係資料（なお、民俗文化関係資料については資料収蔵室（旧豊北第二中学校）にて保管）

## (7) 入館者の状況

	開館日数	入館者数
令和元年度	284	3,665
令和2年度	257	3,030
令和3年度	254	3,317

## (8) 企画展示・講演・教育・普及活動

### ア 企画展

- ① 企画展「Omnibus 漁具 豊北の漁撈用具」令和3年5月29日（土）～8月1日（日）
- ② 小企画展「豊北町民具アルバム」令和3年7月16日（木）～令和4年3月13日（日）  
\*8月27日（金）～9月26日（日）は臨時休館
- ③ 企画展 下関市立豊北歴史民俗資料館リニューアル開館10周年記念「記念碑に刻まれた人々」  
令和3年9月4日（土）～10月17日（日）
- ④ 企画展 下関市立豊北歴史民俗資料館リニューアル開館10周年記念「中山太一が残したもの」  
令和3年11月6日（金）～12月19日（日）
- ⑤ 企画展 下関市立豊北歴史民俗資料館リニューアル開館10周年記念「田上菊舎展」  
令和4年1月15日（土）～2月27日（日）
- ⑥ 企画展 下関市立豊北歴史民俗資料館リニューアル開館10周年記念「記念碑に刻まれた人々」（再）  
令和4年3月15日（火）～6月26日（日）

### イ 講座・共催事業

- ① 体験講座「竹のおもちゃ作り 竹の水てっぽうを作ろう」令和3年7月31日（土）
- ② 体験講座「滝部歴史探訪 TAKIBE ウォーク」令和3年10月2日（土）

- ③ 特別講座「記念碑が語る郷土の歴史」令和3年10月10日（日）
- ④ 化粧文化講座・化粧体験講座 令和3年12月4日（土）
- ⑤ 特別講座「ふるさとの菊舎」令和4年2月5日（土）
- ⑥ 体験講座「七絃琴と香道のせかい」令和4年2月13日（日）
- ⑦ 蓋井小学校リモート学習 令和4年2月25日（金）
- ⑧ 下関北高等学校地域探求 令和3年6月10日（木）～令和4年2月17日（木）

## 8 文化財保護

### (1) 下関市文化財保護審議会

下関市文化財保護審議会委員名簿（任期：令和3年6月1日～令和5年5月31日）

担当分野	氏名	現職等
建造物	三浦正幸	広島大学名誉教授
絵画	菊屋吉生	山口大学名誉教授
彫刻	井形進	九州歴史資料館参事補佐学芸研究班長
古文書・歴史資料	山田稔	山口博物館主任
考古資料・史跡	渡辺一雄	元梅光学院大学副学長
民俗文化財	清水満幸	萩博物館前館長
記念物（動物）	山岡郁雄	山口大学名誉教授
記念物（植物・名勝）	高田義弘	山口県野外植物研究委員会副委員長
記念物（地質鉱物）	金折裕司	元山口大学教授

### (2) 施設

#### ア 旧下関英国領事館

所在地 下関市唐戸町4-11  
 構造等 本館 煉瓦造二階建・棧瓦葺  
 （建築面積 161.35 m<sup>2</sup>）  
 附属屋 煉瓦造平屋建・棧瓦葺  
 （建築面積 80.93 m<sup>2</sup>）  
 敷地面積 597.93 m<sup>2</sup>  
 令和3年度入館者数 34,187人



この建物は、領事館として建てられたわが国現存最古の建物で、明治39年8月に上棟した。平成11年5月13日、重要文化財に指定。平成20年度から25年度に実施した構造補強及び建築当初への復原を目的とした保存修理工事竣工後、平成26年7月18日より、指定管理者による公開活用を図っている。年間入館者数はコロナ禍にあつて前年度から若干回復し、前年度比17%増となった。また、平成26年7月からの通算入館者数は452,292人となった。

#### イ 豊田文化財資料室

所在地 下関市豊田町大字矢田153-1  
 構造等 鉄筋コンクリート造（床面積 255.60 m<sup>2</sup>）

豊田地域の貴重な文化財を展示保存するとともに、地域の歴史と民俗に関する調査研究施設として平成7年に豊田図書館内に設置し、市民に無料公開している。

※休館日 下関市立豊田図書館に準ずる。

### (3) 調査・保存修理

ア 国指定天然記念物「川棚のクスの森」枯損対策作業に伴う調査指導

国指定天然記念物「川棚のクスの森」について、昨年度に引き続き、水圧穿孔作業による枯損対策を講じた。また有識者・文化庁を招聘し、樹勢回復のための指導・助言を求めた。

イ 無形民俗文化財の調査

令和3年度も新型コロナウイルス感染症対策により各行事が中止や規模縮小されたため、指定・未指定の無形民俗文化財の開催状況について情報収集や現況確認を行った。

ウ 指定文化財（天然記念物）樹勢診断

市内に所在する指定文化財の樹木等の天然記念物について、樹勢を把握することにより文化財の保存を図る基礎資料とするため、山口県樹木医会に委託し樹勢診断調査を実施した。

### (4) 市内の文化財（令和4年5月1日現在）

ア 国指定文化財

#### ① 国宝（2件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺仏殿 1棟 桁行三間、梁間三間、一重裳階附、 入母屋造、檜皮葺	建造物	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 28. 11. 14
住吉神社本殿 1棟 九間社流造、正面五ヶ所千鳥破風附、 檜皮葺、附 玉殿5基・棟札4枚	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 28. 11. 14

#### ② 重要文化財（19件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
住吉神社拝殿 1棟 桁行三間、梁間一間、一重切妻造、 妻入、檜皮葺	建造物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 29. 9. 17
旧下関英国領事館 2棟 本館・附属屋 附 煉瓦塀1基・幣串1本	建造物	唐戸町〔下関市〕	平成 11. 5. 13
六連島灯台 1基 附 旧日時計 石垣 旧組礁標	建造物	大字六連島〔海上保安庁〕  大字彦島金ノ弦岬 (公有水面上)〔下関市〕	令和 2. 12. 23
角島灯台 1基、2棟 灯台、旧官舎、旧倉庫 附 旧日時計 旧回転装置巻上機	建造物	豊北町大字角島〔海上保安庁 下関市、(公社) 燈光会〕	令和 2. 12. 23
絹本著色十二天曼荼羅図 1幅 (寺伝 安鎮曼荼羅)	絵画	南部町〔国分寺〕	昭和 25. 8. 29
木造不動明王立像 1軀	彫刻	南部町〔国分寺〕	昭和 25. 8. 29
木造薬師如来立像 1軀	彫刻	南部町〔専念寺〕	昭和 25. 8. 29
刀 無銘(伝則宗) 1口	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
太刀 銘 備州長船盛光 1口	工芸品	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
銅鐘 1口	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 25. 8. 29

金銅牡丹唐草透唐鞍 1 具 鞍一背、銀面二面、轡二口、雲珠二箇、 杏葉一箇、鞍二箇、障泥一双、轡一双、 鞍褥残片一枚、革鞞残片二条	工芸品	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 31. 6. 28
紙本墨書平家物語（長門本）自一至廿 20 冊	書跡	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 25. 8. 29
紙本墨書豊浦宮法楽和歌 1 卷 尊氏外三人筆	書跡	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 25. 8. 29
住吉社法楽百首和歌短冊 （明応四年十二月） 1 帖 附 三条西実隆筆序文並相良正任・杉 武明連署添状 1 冊、新撰菟玖波集作 者附 1 冊、宗祇署名短冊箱 1 合、毛 利秀元奉納蒔絵短冊箱 1 合	書跡	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 28. 11. 14
赤間神宮文書 10 卷 1 冊	古文書	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 51. 6. 5
忌宮神社文書 28 卷 3 冊（372 通） 附 忌宮神社記録 忌宮神社境内絵図	古文書	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 53. 6. 15
長門国鑄銭遺物 和同開珎錢范残欠 12 個・坩堝残欠 3 個・鞆口残欠 4 個・和同開珎 1 枚	考古資料	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 39. 1. 28
絹本著色仁王経曼荼羅図	絵画	山口市春日町（山口県立山口博 物館寄託）〔神上寺〕	昭和 53. 6. 15
木造阿弥陀如来坐像	彫刻	豊浦町大字厚母郷〔安養寺〕	昭和 4. 4. 6

③ 重要有形民俗文化財（1 件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
蓋井島「山ノ神」の森 4 か所	有形民俗文化財	大字蓋井島〔藤永家他〕	昭和 35. 10. 11

④ 史跡・名勝・天然記念物（20 件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
長門鑄銭所跡	史跡	長府安養寺三丁目〔覚苑寺他〕	昭和 4. 12. 17
高杉晋作墓	史跡	大字吉田〔東行庵〕	昭和 9. 5. 1
中山忠光墓	史跡	綾羅木本町七丁目〔中山神社〕	昭和 16. 8. 1
綾羅木郷遺跡	史跡	大字綾羅木字若宮他〔下関市〕	昭和 44. 3. 11 (昭和 56. 12. 23 追加)
梶栗浜遺跡	史跡	梶栗町四丁目他〔下関市〕	昭和 55. 3. 14
仁馬山古墳	史跡	大字延行字神間他〔下関市〕	平成 3. 5. 15
長州藩下関前田台場跡	史跡	前田一丁目〔下関市〕	平成 22. 8. 5
勝山御殿跡	史跡	大字田倉〔下関市〕	平成 31. 2. 26
満珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字干珠〔忌宮神社〕	大正 15. 10. 20
干珠樹林	天然記念物	大字豊浦村字満珠〔忌宮神社〕	大正 15. 10. 20
六連島の雲母玄武岩	天然記念物	大字六連島字辻〔総務省他〕	昭和 9. 1. 22
石柱溪	名勝及 天然記念物	豊田町大字今出〔下関市他〕	大正 15. 10. 20
狗留孫山	名勝	豊田町大字杵路子〔修禪寺〕	昭和 15. 8. 30

木屋川・音信川ゲンジボタル発生地	天然記念物	音信川、木屋川流域 〔国土交通省、山口県〕	昭和 32. 10. 16
川棚のクスの森	天然記念物	豊浦町大字川棚〔下関市〕	大正 11. 10. 12
大吼谷蝙蝠洞	天然記念物	豊浦町大字小串〔山口県漁業協同組合〕	昭和 3. 3. 24
小串エヒメアヤメ自生南限地帯	天然記念物	豊浦町大字小串〔下関市〕	昭和 5. 11. 19
壁島ウ渡来地	天然記念物	豊北町大字神田（壁島）〔文部科学省〕	昭和 9. 5. 1
恩徳寺の結びイブキ	天然記念物	豊北町大字神田関領 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 30. 10. 26
土井ヶ浜遺跡	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 37. 6. 21

#### イ 山口県指定文化財（43 件）

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
山口銀行旧本店 付 棟札	有形文化財 (建造物)	観音崎町〔山口銀行〕	平成 17. 10. 4
観察院五輪塔 付 自然石板碑	有形文化財 (建造物)	富任町八丁目〔観察院〕	平成 23. 11. 24
紙本金地着色安徳天皇絵	有形文化財 (絵画)	阿弥陀寺町〔赤間神宮〕	昭和 41. 6. 10
板絵着色繫馬図	有形文化財 (絵画)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	平成 2. 11. 6
狩野芳崖筆板絵着色絵馬	有形文化財 (絵画)	長府宮の内町〔忌宮神社〕 一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕 一の宮住吉一丁目（住吉神社寄託） 〔菅原神社〕 長府黒門町（美術館寄託）〔東西山瀬〕	平成 6. 5. 2
絹本着色楊柳観音坐像	有形文化財 (彫刻)	長府川端二丁目（歴史博物館寄託） 〔功山寺〕	平成 7. 12. 19
木造地藏菩薩半跏像	有形文化財 (彫刻)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 41. 6. 10
木造聖観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	大字有富〔竹生寺〕	昭和 41. 6. 10
手鑑「筆陳」	有形文化財 (書跡)	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	平成 23. 2. 8
住吉神社文書	有形文化財 (古文書)	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 52. 11. 11
武久家文書 付 紙本著色武久季依像	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔武久家〕	昭和 55. 12. 5
安尾家文書	有形文化財 (古文書)	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	昭和 62. 3. 27
綾羅木郷遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡（考古博物館） 〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
心光寺古墳出土品	有形文化財 (考古資料)	大字綾羅木字岡（考古博物館） 〔下関市〕	昭和 55. 4. 11
大内家壁書 下関市立長府博物館所蔵本	有形文化財 (歴史資料)	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	平成 8. 12. 13

法林寺のソテツ	天然記念物	大字吉母〔法林寺〕	昭和 41. 6. 10
長門国一の宮住吉神社社叢	天然記念物	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 41. 6. 10
長府正円寺の大イチョウ	天然記念物	長府中之町〔正円寺〕	昭和 44. 2. 4
蓋井島のヒゼンマユミ群落	天然記念物	大字蓋井島〔松本家〕	昭和 57. 11. 5
忌宮神社の数方庭行事	無形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 59. 11. 2
赤間硯	無形文化財 (工芸技術)	保持者 堀尾信夫	平成 14. 3. 26
長府藩主毛利家墓所	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕 長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕 長府川端二丁目〔笑山寺〕	平成 26. 12. 2
法輪寺本堂	有形文化財 (建造物)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 42. 7. 4
木造虚空蔵菩薩坐像	有形文化財 (彫刻)	菊川町大字七見〔七見部落〕	昭和 41. 6. 10
鰐口 天文元年壬辰十一月二十八日	有形文化財 (工芸品)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔美栄神社〕	平成元. 10. 24
明版一切経 付 八角輪蔵	有形文化財 (典籍)	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 5. 1. 12
旧殿居郵便局局舎 付 棟札	有形文化財 (建造物)	豊田町大字殿居〔河田家〕	昭和 52. 3. 29 (平成 5. 1. 12 追加)
絹本極彩色理界曼荼羅 絹本極彩色智界曼荼羅	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目(歴史博物館寄託) 〔神上寺〕	昭和 41. 6. 10
木造薬師如来坐像	有形文化財 (彫刻)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 55. 12. 5
線刻菩薩形坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊田町大字矢田(豊田文化財資料室寄託) 〔八鷹八幡宮〕	昭和 55. 12. 5
神上寺銅矛	有形文化財 (考古資料)	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 53. 3. 31
紙本墨画白衣観音図	有形文化財 (絵画)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	平成 5. 5. 14
木造千手観音菩薩立像	有形文化財 (彫刻)	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 4
金銅薬師如来坐像懸仏	有形文化財 (工芸品)	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 4
中ノ浜遺跡	史跡	豊浦町大字川棚〔下関市〕	昭和 50. 3. 22
黒井一ノ瀬一里塚	史跡	豊浦町大字黒井〔山本家〕	平成 15. 4. 4
川棚三恵寺のモッコク	天然記念物	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 44. 4. 25
旧滝部小学校本館	有形文化財 (建造物)	豊北町大字滝部〔下関市〕	昭和 54. 3. 31 (平成 23. 4. 8 追加)
土井ヶ浜遺跡出土品	有形文化財 (考古資料)	豊北町大字神田上(土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム)〔下関市〕	昭和 57. 4. 16
滝部のシダレザクラ	天然記念物	豊北町大字滝部〔中山家〕	昭和 52. 11. 11
滝部八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊北町大字滝部〔滝部八幡宮〕	昭和 52. 11. 11
阿川八幡宮のイヌマキ巨樹群	天然記念物	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 53. 3. 31

浜出祭	無形民俗文化財	豊北町〔浜出祭文化財保存会〕	昭和 51. 11. 24
-----	---------	----------------	---------------

ウ 下関市指定文化財 (146 件)

名称	種別	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
功山寺山門	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 45. 3. 4
高林寺山門	有形文化財 (建造物)	赤池町〔高林寺〕	昭和 49. 3. 25
笑山寺十三重塔	有形文化財 (建造物)	長府川端二丁目〔笑山寺〕	昭和 50. 2. 27
長府藩侍屋敷長屋	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 51. 3. 16
菅家長屋門 付練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔菅家〕	昭和 51. 3. 16
吉岡家長屋	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔吉岡家〕	昭和 52. 2. 16
功山寺輪蔵	有形文化財 (建造物)	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
旧野々村家表門	有形文化財 (建造物)	長府侍町一丁目〔下関市〕	昭和 54. 12. 7
妙音寺無縫塔	有形文化財 (建造物)	大字永田郷〔妙音寺〕	昭和 55. 2. 5
清末内藤家表門 付練塀及び門前石段	有形文化財 (建造物)	清末西町一丁目〔内藤家〕	昭和 56. 2. 18
岩元家・岡村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府惣社町〔岩元家・岡村家〕	昭和 56. 3. 9
河村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔河村家〕	昭和 56. 3. 9
乃木神社練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 3. 9
旧梶山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔下関市〕	昭和 56. 11. 27
旧今藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔乃木神社〕	昭和 56. 11. 27
益本家練塀	有形文化財 (建造物)	長府宮の内町〔益本家〕	昭和 56. 11. 27
長府藩的場跡練塀	有形文化財 (建造物)	長府松原町〔アースコーポレーション(株)〕	昭和 57. 4. 15
大村家練塀	有形文化財 (建造物)	長府侍町二丁目〔大村家〕	昭和 57. 4. 15
磯谷家表門及び練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔磯谷家〕	昭和 58. 3. 30
引接寺三門	有形文化財 (建造物)	中之町〔引接寺〕	昭和 58. 5. 26
佐藤家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔佐藤家〕	昭和 59. 3. 30
西尾家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔西尾家〕	昭和 59. 3. 30
阿山家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔阿山家〕	昭和 59. 3. 30
沖田家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔沖田家〕	昭和 59. 3. 30
広江家練塀	有形文化財 (建造物)	長府古江小路町〔広江家〕	昭和 59. 3. 30
覚苑寺本堂	有形文化財 (建造物)	長府安養寺三丁目〔覚苑寺〕	昭和 61. 5. 10
王司山田自然石板碑	有形文化財 (建造物)	大字山田〔片山家〕	平成 3. 5. 9
旧逋信省下関郵便局電話課 庁舎 (下関市役所第一別館)	有形文化財 (建造物)	田中町 (近代先人顕彰館/田中 絹代ぶんか館)〔下関市〕	平成 14. 2. 15
旧内務省下関土木出張所 下関機械工場乾船渠	有形文化財 (建造物)	阿弥陀寺町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
旧秋田商会ビル	有形文化財 (建造物)	南部町〔下関市〕	平成 27. 10. 27
絹本著色仏涅槃図	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄 託)〔功山寺〕	平成 9. 10. 15
絹本著色虚庵玄寂像	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄 託)〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
板絵著色潮音院住持等像	有形文化財 (絵画)	長府川端二丁目 (歴史博物館寄 託)〔日頼寺〕	令和 2. 2. 25
木造十一面観音座像	有形文化財 (彫刻)	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
西楽寺木造阿弥陀如来坐像	有形文化財 (彫刻)	彦島本村町五丁目〔西楽寺〕	昭和 60. 12. 20

竹生寺木造十一面千手観音立像	有形文化財（彫刻）	大字有富〔竹生寺〕	昭和 60. 12. 20
功山寺千手観音菩薩坐像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺韋駄天立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
功山寺二十八部衆立像	有形文化財（彫刻）	長府川端一丁目・長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	昭和 61. 11. 10
海蔵寺木造聖観音菩薩立像	有形文化財（彫刻）	垢田町三丁目〔海蔵寺〕	昭和 63. 6. 15
法専寺銅造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	大字吉田地方〔法専寺〕	平成元. 11. 1
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉田地方〔蓮台寺〕	昭和 44. 6. 13
太刀 銘 備州住正廣	有形文化財（工芸品）	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 45. 10. 26
萌葱絲威肩白胴丸 付筋兜、大袖、頬当、喉輪、 籠手、脛当	有形文化財（工芸品）	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 46. 7. 24
銅鐘	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字吉母〔若宮神社〕	昭和 46. 11. 16
銅製鰐口	有形文化財（工芸品）	大字阿内〔専念寺〕	昭和 47. 11. 9
打刀銘 長州住頭国 応永四年二月吉日	有形文化財（工芸品）	長府川端二丁目（歴史博物館）〔下関市〕	昭和 48. 3. 27
金山長福禅寺開山虚菴和尚行録 景泰五年孟春 南浦如幻書	有形文化財（書跡）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔功山寺〕	平成 12. 11. 17
白石家文書	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔白石家〕	昭和 44. 10. 1
亀屋伊藤家文書	有形文化財（古文書）	唐戸町〔伊藤家〕	平成 8. 3. 21
日頼寺文書 附毛利元就遺品	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔日頼寺〕	平成 26. 3. 26
彦島杉田岩刻画	有形文化財（考古資料）	彦島江の浦町五丁目〔三菱重工業（株）〕	平成 3. 5. 9
旧長府毛利家遺品	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館）〔歴史博物館〕	昭和 52. 2. 16
赤間関朝鮮通信使関係資料 朝鮮通信使壇ノ浦懐古詩 波田嵩山朝鮮通信使唱酬詩 並筆語	有形文化財（歴史資料）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔赤間神宮・波田家〕	平成 27. 4. 21
亀山八幡宮「亀山能」 付能面三面・能面筥一合	無形文化財	中之町〔亀山能楽会〕	昭和 44. 10. 1
蓋井島「山ノ神」神事記録	有形民俗文化財	大字蓋井島〔藤永家他〕	昭和 47. 3. 25
能面・狂言面 付忌宮神社神事能規則書 旧長府藩能舞台棧敷割図	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕 長府川端二丁目（歴史博物館）〔下関市〕	昭和 47. 5. 11
安養寺宝篋印塔	有形民俗文化財	大字吉見上〔安養寺〕	昭和 50. 2. 27
「内日五年神」の森	有形民俗文化財	大字内日上〔上田家〕	昭和 56. 2. 18
能面 付面箱	有形民俗文化財	長府宮の内町〔忌宮神社〕	昭和 58. 12. 10
先帝祭	無形民俗文化財	阿弥陀寺町〔赤間神宮奉賛会〕	昭和 45. 3. 4

蓋井島「山ノ神」神事	無形民俗文化財	大字蓋井島〔蓋井島自治会〕	昭和 45. 10. 26
彦島八幡宮「サイ上り」神事	無形民俗文化財	彦島迫町五丁目〔彦島八幡宮〕	昭和 53. 10. 19
「内日五年神」神事	無形民俗文化財	大字内日上〔福田家他〕	昭和 56. 2. 18
小野一里塚	史跡	大字小野〔辻村家〕	昭和 48. 3. 27
功山寺旧境内地付 伝大内義長の墓	史跡	長府川端一丁目〔功山寺・下関市〕	昭和 49. 3. 25
功山寺書院	史跡	長府川端一丁目〔功山寺〕	昭和 54. 3. 1
宮山古墳	史跡	幡生宮の下町〔生野神社〕	昭和 54. 8. 7
有富古墳	史跡	大字有富〔専徳寺〕	昭和 54. 8. 7
秋根 1 号墳	史跡	秋根西町一丁目〔秋根八幡宮〕	昭和 54. 8. 7
櫻山招魂場	史跡	上新地二丁目〔櫻山神社〕	平成 27. 4. 21
吉母海岸植物群落	天然記念物	大字吉母 〔西光寺・山口県漁業協同組合〕	昭和 44. 10. 1
彦島西山の化石層	天然記念物	大字彦島〔山口県〕	昭和 46. 7. 24
紙本着色八幡大菩薩縁起 付納箱	有形文化財（絵画）	長府川端二丁目（歴史博物館寄託）〔吉賀八幡宮〕	平成 12. 6. 12
操り人形面一対 付納箱	有形文化財（彫刻）	豊北町大字滝部（豊北歴史民俗資料館）〔下関市〕	平成 15. 3. 14
巖島・浅間神社の梵鐘	有形文化財（工芸品）	菊川町大字響井〔響井自治会〕	平成 11. 3. 18
西光寺文書	有形文化財（古文書）	菊川町大字下保木〔西光寺〕	平成 12. 6. 12
上原遺跡出土品	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川教育支所）〔下関市〕	平成 13. 4. 25
ガラス製勾玉鎔范	有形文化財（考古資料）	菊川町大字下岡枝（菊川ふれあい会館）〔下関市〕	平成 13. 12. 20
植松古墳群	史跡	菊川町大字吉賀 〔下関市・笹尾家〕	平成 16. 3. 12
河内神社の夫婦杉	天然記念物	菊川町大字道市 〔道市自治会〕	平成 13. 4. 25
快友寺のイヌマキ巨樹群	天然記念物	菊川町大字吉賀〔快友寺〕	平成 13. 4. 25
若宮石造宝塔	有形文化財（建造物）	豊田町大字中村〔下関市〕	昭和 51. 3. 31
吉敷毛利氏の祖 毛利秀包 夫人引地の墓	有形文化財（建造物）	豊田町大字江良〔松田家〕	昭和 51. 3. 31
石造豊田種長供養板碑	有形文化財（建造物）	豊田町大字殿敷 〔一の瀬部落〕	昭和 51. 3. 31
紙本着色涅槃像及八相図	有形文化財（絵画）	豊田町大字日野 〔日野自治会〕	昭和 54. 5. 1
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 52. 10. 5
木造阿弥陀如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字鷹子 〔鷹子自治会〕	昭和 54. 5. 1
木造薬師如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字宇内〔宇内薬師堂〕	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔光明寺〕	昭和 55. 5. 10
木造阿弥陀如来立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字浮石〔舜青寺〕	昭和 56. 5. 11
木造不動明王立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和 57. 4. 8
木造聖観音立像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字柰路子〔修禅寺〕	昭和 57. 4. 8
木造愛染明王坐像	有形文化財（彫刻）	豊田町大字江良〔神上寺〕	昭和 59. 4. 10

木造神像及び本地仏像 8 軀 〔木造男神坐像 2 軀、 木造男女神坐像 2 軀、 木造十一面観音坐像 1 軀、 木造阿弥陀如来坐像 1 軀、 木造阿弥陀如来坐像 1 軀、 木造虚空蔵菩薩坐像 1 軀〕	有形文化財（彫刻）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 61. 7. 10
懸仏残欠 2 軀 〔銅造阿弥陀如来坐像 1 軀 銅造如意輪観音半跏像 1 軀〕	有形文化財（工芸品）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 56. 5. 11
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊田町大字字内〔字内薬師堂〕	昭和 60. 4. 22
日幡神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	昭和 60. 4. 22
巖島神社棟札	有形文化財（歴史資料）	豊田町大字殿居〔巖島神社〕	昭和 62. 9. 25
浮石の赤崎神社楽踊	無形民俗文化財	豊田町大字浮石〔亀尾山神社〕	昭和 55. 5. 10
佐野の岩戸神楽舞	無形民俗文化財	豊田町大字佐野〔日幡神社〕	昭和 55. 5. 10
栄長院墓所	史跡	豊田町大字高山〔高山自治会〕	昭和 59. 4. 10
台の変花崗岩	天然記念物	豊田町大字今出〔渡辺家〕	昭和 58. 4. 18
殿敷、トロニエム岩	天然記念物	豊田町大字殿敷〔福本・藤本家〕	昭和 58. 4. 18
狗留孫山修禅寺の一本スギ	天然記念物	豊田町大字杓路子〔修禅寺〕	平成元. 1. 12
館ヶ浴のツバキ	天然記念物	豊田町大字殿敷〔柳瀬家〕	平成 3. 11. 1
日幡神社のナギノキ	天然記念物	豊田町大字一ノ俣〔日幡神社〕	平成 5. 2. 26
西八幡宮のイチイガシ	天然記念物	豊田町大字矢田〔西八幡宮〕	平成 5. 3. 2
華山のアセビ群生林	天然記念物	豊田町大字庭田〔下関市〕	平成 13. 12. 26
吉永八幡宮本殿	有形文化財（建造物）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	平成 13. 3. 30
木造大日如来坐像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
木造隨身倚像	有形文化財（彫刻）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 62. 3. 26
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔三恵寺〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字室津上〔観音院〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字吉永〔吉永八幡宮〕	昭和 54. 12. 1
鰐口	有形文化財（工芸品）	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	昭和 54. 12. 1
杜屋神社文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字黒井〔杜屋神社〕	昭和 54. 12. 1
永富家文書	有形文化財（古文書）	豊浦町大字川棚〔永富家〕	平成 4. 2. 17
古谷道庵日乗	有形文化財（古文書）	長府川端二丁目（歴史博物館） 〔下関市〕	平成 4. 2. 17
青井古墳群及び大迫古墳群 出土遺物	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	昭和 62. 3. 26
磯上遺跡出土の水晶石器	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
鑄鉄製鋤先	有形文化財（考古資料）	豊浦町大字川棚（豊浦教育支 所）〔下関市〕	平成 4. 2. 17
大門古墳	史跡	豊浦町大字黒井 〔窪田・三井田家〕	昭和 51. 7. 9
涌田青井の台場	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株)ダ イナムビジネスサポート〕	昭和 51. 7. 9

泊ヶ鼻の台場	史跡	豊浦町大字室津下 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
泊ヶ鼻祭祀場跡	史跡	豊浦町大字室津下 〔山口県漁業協同組合〕	昭和 51. 10. 1
青井古墳群	史跡	豊浦町大字涌田後地〔(株) ダイナムビジネスサポート〕	昭和 62. 3. 26
妙青寺庭園	名勝	豊浦町大字川棚〔妙青寺〕	平成 13. 3. 30
川棚神社のチシャノキ	天然記念物	豊浦町大字川棚〔川棚神社〕	昭和 62. 3. 26
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字神田〔住吉神社〕	昭和 55. 2. 20
梵鐘	有形文化財（工芸品）	豊北町大字阿川上市〔海翁寺〕	昭和 56. 4. 22
江田家文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字阿川〔阿川八幡宮〕	昭和 55. 2. 20
徳蓮寺文書	有形文化財（古文書）	豊北町大字神田上（豊北歴史民俗資料館）〔下関市〕	平成 17. 1. 26
滝部八幡宮の腰輪踊	無形民俗文化財	豊北町大字滝部〔滝部神田口腰輪踊保存会〕	昭和 53. 6. 16
附野薬師の流灌頂	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔東山寺〕	昭和 55. 2. 20
阿川河内のカンコ踊り	無形民俗文化財	豊北町大字阿川河内〔阿川河内カンコサ保存会〕	昭和 56. 4. 22
神田大川のみかがみ祭り	無形民俗文化財	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 57. 4. 21
和久古墳	史跡	豊北町大字神田上〔下関市〕	昭和 56. 4. 22
肥中台場跡	史跡	豊北町大字神田〔保井家〕	昭和 60. 2. 18
七神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔七神社〕	昭和 53. 12. 1
客神社の社叢	天然記念物	豊北町大字神田〔大川自治会〕	昭和 53. 12. 1
角島のハマオモト	天然記念物	豊北町大字角島夢崎〔下関市〕	昭和 53. 12. 1
寺畑のコジイ	天然記念物	豊北町大字北宇賀寺畑〔西島家〕	昭和 56. 4. 22
観涛園の俵石	天然記念物	豊北町大字神田〔来見田家〕	昭和 60. 2. 18
平畑のスタジイ	天然記念物	豊北町大字阿川平畑〔井原家〕	昭和 61. 4. 24

エ 登録有形文化財（建造物）・登録有形民俗文化財（建造物 35 件、民俗 1 件）

名称	種別	所在の場所等	指定年月日
下関市水道局内日第一貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日貯水池事務所	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場着水井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場 4 号円形濾過池付設調節井	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局高尾浄水場配水池	建造物(生活関連)	春日町	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池取水塔	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局内日第二貯水池 溢水隧道入口	建造物(生活関連)	大字内日上	平成 10. 1. 16
下関市水道局水道資料室 (旧日和山浄水場事務所)	建造物(生活関連)	長崎中央町	平成 10. 1. 16
下関市立長府博物館本館（旧長門尊攘堂）	建造物(文化福祉)	長府川端一丁目	平成 11. 6. 7
下関南部町郵便局庁舎（旧赤間関郵便電信局）	建造物(官公庁舎)	南部町	平成 13. 8. 28
護國寺本堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 15. 3. 18

護國寺清正公堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺納骨堂	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
護國寺門柱	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 25. 12. 24
日本基督教団下関丸山教会 (旧日本メソヂスト下関教会) 会堂	建造物(宗教)	丸山町四丁目	平成 16. 2. 17
功山寺総門	建造物(宗教)	長府川端一丁目	平成 16. 7. 23
歌野清流庵	建造物(住宅)	菊川町上岡枝 郷ヶ原	平成 17. 7. 12
藤原義江記念館 (旧リンガー邸)	建造物(住宅)	阿弥陀寺町	平成 18. 11. 9
中野家住宅主屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅納屋	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅土蔵	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅塀	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
中野家住宅石垣	建造物(住宅)	大字内日上	平成 18. 12. 19
めぐみ幼稚園第一園舎 (旧下関バプテスト教会)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
めぐみ幼稚園第二園舎 (旧宣教師住宅)	建造物(宗教)	上田中町二丁目	平成 19. 5. 15
大乘寺山門	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
大乘寺鐘楼	建造物(宗教)	長府金屋町	平成 20. 4. 18
日清講和記念館	建造物(文化福祉)	阿弥陀寺町	平成 23. 1. 26
蜂谷ビル (旧東洋捕鯨株式会社下関支店)	建造物(産業 3 次)	岬之町	平成 25. 3. 29
玉椿旅館	建造物(産業 3 次)	豊浦町大字川棚	平成 25. 3. 29
旧宮崎商館	建造物(産業 3 次)	田中町	平成 25. 12. 24
住吉神社楼門	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
住吉神社唐門及び透塀	建造物(宗教)	一の宮住吉一丁目	平成 29. 10. 27
赤間神宮水天門及び回廊	建造物(宗教)	阿弥陀寺町	平成 30. 11. 2
豊北の漁撈用具	有形民俗文化財 (生産・生業)	豊北町大字神田上	平成 24. 3. 8

オ 重要美術品 (3 件)

名称	所在の場所等〔所有者〕	指定年月日
紙本墨書後陽成天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
紙本墨書霊元天皇宸翰御懷紙	一の宮住吉一丁目〔住吉神社〕	昭和 10. 12. 23
手鑑「筆陳」	長府川端二丁目 (歴史博物館)〔下関市〕	昭和 18. 10. 1

カ 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財として選択されたもの (1 件)

名称	所在の場所等	指定年月日
蓋井島「山ノ神」神事	大字蓋井島	昭和 34. 3. 28

キ 下関市に所在する指定文化財等一覧（管内別）

文化財	有形文化財													無形文化財			民俗文化財			記念物					計				
	重要文化財													重要無形文化財			重要民俗文化財			記念物									
	国宝				重要文化財									県/市無形文化財			県/市民俗文化財			記念物									
	種別	建造物	絵画	工芸品	書跡	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	典籍	古文書	考古資料	歴史資料	計	芸能	工芸	計	有形	無形	計	特別天然記念物	史跡	名勝		天然記念物	名勝及天然記念物	計	
国	下関	2				3	1	2	4	3		2	1		18			0	1		1			8		3		11	30
	豊浦							1							1			0			0					3		3	4
	豊田						1								1			0			0			1	1	1	3	4	
	豊北					1									1			0			0		1		2		3	4	
	菊川														0			0			0						0	0	
	計	2	0	0	0	4	2	3	4	3	0	2	1	0	21	0	0	0	1	0	1	0	9	1	9	1	20	42	
県	下関	-	-	-	-	2	3	3		1		3	2	1	15		1	1		1	1	-	1		4		5	22	
	豊浦	-	-	-	-		1	1	1						3			0			0	-	2		1		3	6	
	豊田	-	-	-	-	1	1	1	1				1		5			0			0	-					0	5	
	豊北	-	-	-	-	1							1		2			0		1	1	-			3		3	6	
	菊川	-	-	-	-	1		1	1		1				4			0			0	-					0	4	
	計	-	-	-	-	5	5	6	3	1	1	3	4	1	29	0	1	1	0	2	2	-	3	0	8	0	11	43	
市	下関	-	-	-	-	30	3	8	7	1		3	1	2	55	1		1	5	4	9	-	7		2		9	74	
	豊浦	-	-	-	-	1		2	4			3	3		13			0			0	-	5	1	1		7	20	
	豊田	-	-	-	-	3	1	9	2					2	17			0		2	2	-	1		7		8	27	
	豊北	-	-	-	-	0			3			2			5			0		4	4	-	2		6		8	17	
	菊川	-	-	-	-		1	1	0			1	2		5			0			0	-	1		2		3	8	
	計	-	-	-	-	34	5	20	16	1	0	9	6	4	95	1	0	1	5	10	15	-	16	1	18	0	35	146	
合計	2	0	0	0	43	12	29	23	5	1	14	11	5	145	1	1	2	6	12	18	0	28	2	35	1	66	231		

9 埋蔵文化財調査

(1) 令和3年度実施の埋蔵文化財調査実績

事業区分	本庁管内		菊川総合支所管内		豊田総合支所管内		豊浦総合支所管内		豊北総合支所管内		総合計		
	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	民間	公共	総件数
分布調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
試掘調査	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
確認調査	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
本発掘調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工事立会	48	3	0	0	0	0	1	0	0	0	49	3	52

立会調査	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
資料整理	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
報告書作成	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	3	0	0	0	0	1	1	0	0	1	4	5
総件数	58	7	0	0	0	0	2	1	0	0	60	8	68

凡例（調査の区分）

分布調査：遺跡の分布を予察するための地表面観察を含む踏査。**試掘調査**：遺跡の有無を確認するための部分的な試し掘り。  
**確認調査**：遺跡の詳細を確認するための部分的な試し掘り。**本発掘調査**：記録・保存を目的とした発掘調査。  
**工事立会**：土木工事中の立会による遺跡の保存を目的とした記録作業。  
**立会調査**：土木工事の施工に会わせて実施する遺跡の有無を確認するための記録作業。  
**資料整理**：出土遺物の洗浄、復元等の室内整理作業。**報告書作成**：本発掘調査に伴う成果とりまとめ作業。  
**その他**：上記以外の調査、作業。（自然科学調査、地質調査、構造物調査等）

(2) 周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）件数

令和4年5月1日現在

地域区分	合計	本庁管内	菊川総合支所管内	豊田総合支所管内	豊浦総合支所管内	豊北総合支所管内
周知の埋蔵文化財包蔵地件数	650	333	45	33	124	115

※令和3年度は新たに本庁管内で「秋里遺跡」が新発見の遺跡として登録された。

(3) 令和3年度実施の愛護・普及活動

活動名	日時	参加者	内容
発掘速報展「掘ったほ！下関2021」	令和3年7月31日～令和3年9月26日 ※8月26日～9月26日は臨時休館期間	1,320名	令和2年度に実施した下関市内遺跡の発掘調査成果などについて、下関市立考古博物館特別企画展示室にて出土した遺物を展示し、併せてパネルなどで遺跡の説明を行なった。
発掘速報展「掘ったほ！下関2021改」	令和4年1月22日～令和4年2月27日	779名	令和2年度に実施した下関市内遺跡の発掘調査成果などについて、下関市立考古博物館特別企画展示室にて出土した遺物を展示し、併せてパネルなどで遺跡の説明を行なった。
北ヶ原遺跡調査成果現地説明会	令和3年12月26日 10:00～12:00	36名	地域住民等を対象に令和3年9月に実施した北ヶ原遺跡の調査成果の現地説明会を実施した。現地で発見された古墳の解説や北ヶ原遺跡の調査で出土した遺物の展示解説を行った。

(4) 令和3年度実施の主な埋蔵文化財発掘調査成果概要

遺跡名	調査対象地	調査期間 (現地調査期間)	調査原因	調査の概要
上げ安岡遺跡 工事立会	安岡町七丁目	令和3年3月9日～ 令和3年4月16日	安岡町七丁目土地区画 整理事業	調査の結果、井戸、土坑、溝状遺構、柱穴など中世の集落遺構の濃密な分布を確認した。また弥生時代、古代（7世紀後半～10世紀前半）、中世（11世紀後半～16世紀）、近世（17世紀～18世紀）の土器が出土し、重層的に人々が集住したことが判明した。
下有富遺跡 (殿屋敷地区) 確認調査	大字有富字殿屋敷	令和3年5月14日～ 令和3年6月17日	宅地造成	令和2年度確認調査に続いて、残りの対象範囲について、確認調査を実施した。調査区を設定した範囲のほぼ全域で古墳時代から中世にかけての遺構や遺物の分布を確認した。対象地の南側の低位部分は古墳時代から古代、北側の高位部分は中世後期を主体とする時期の集落遺構の分布が想定される。
下有富遺跡 (暮坂地区) 確認調査	大字有富字暮坂	令和3年5月18日～ 令和3年5月26日	宅地造成	試掘坑2箇所を設定して調査を実施した結果、基盤土上面で弥生時代から中世と想定される時期の遺構分布を確認した。また、黒曜石や安山岩系の剥片が出土したため、縄文期以前の土地利用が想定される。
八幡遺跡 確認調査	大字延行字神間	令和3年5月10日～ 令和3年6月9日	宅地造成	試掘坑4箇所を設定して調査を実施した結果、設定した全ての試掘坑で遺構分布を確認した。重層的な遺物包含層の堆積と各包含層の上面で、合計3面の古代～中世の遺構面の分布を確認した。

延行郷遺跡 確認調査	大字延行字郷	令和3年6月17日～ 令和3年6月30日	宅地造成	試掘坑2箇所を設定して調査を実施した結果、対象地の旧地形は南北方向の小規模な谷状の地形とみられ、古代から中世の遺物包含層の堆積と基盤土上面で柱穴状の遺構分布を確認した。
北ヶ原遺跡 工事立会	清末大門	令和3年9月1日～ 令和3年9月30日	竹木伐根・ 整地	調査の結果、古墳時代後期の横穴式石室墳を確認した。副葬品として、銅製耳環2個、ガラス小玉36個、鉄刀子片1点、鉄鏃片2点などが出土した。また花崗岩巨石の露岩を利用した特異な構造の横穴式石室で、古墳の分布は清末地区で初めての発見となった。
長門国府跡 (宮の内地区) 確認調査	長府宮の内町	令和3年12月13日～ 令和4年2月1日	住宅建設	対象地内に3箇所の試掘溝を設定して調査した結果、井戸や土坑、溝などの中世を中心とする時期の遺構分布を確認した。対象地は旧武久家の屋敷地で、絵図等の履歴から中世の屋敷地割りを踏襲していると考えられるが、中世以前は東西で比高差のある地形で、江戸時代中期以降の整地により現状の平坦面が造成された状況を確認した。
延行条里遺跡 (高堂下地区) 確認調査	大字有富字高堂下	令和4年2月15日～ 令和4年3月11日	宅地造成	対象地内に7箇所の調査区を設定して調査した結果、対象地東端部の台地縁辺部は、柱穴や溝状遺構などの遺構が分布し、縄文時代晩期頃から中世にかけての継続的な土地利用状況を確認した。その他の低位部分については、北側や東側の台地部から張り出した地形面が耕地化の際に削平された状況が見られ、堆積状況や遺構分布状況は延行条里遺跡(八幡ノ前地区)の調査成果と同様の状況を確認した。
大字小野地区 試掘調査	大字小野	令和4年2月16日～ 令和4年3月7日	墓終い	昨年度に引き続き、試掘調査を実施した結果、マウンドは中世後期から近世初頭頃に造られた可能性が高く、また「カツヤマクズレ」と関連する埋葬遺構は検出されなかった。
法寂寺古墳群・法寂寺遺跡確認調査	大字延行字法寂寺	令和4年3月16日～ 令和4年3月28日	宅地造成	対象地北側の高位部分を中心に4箇所の試掘溝を設定して調査した結果、近代以降の耕地化に伴い、削平された状況を確認した。

## (5) 史跡等管理・保存活用

活動名	日時	内 容
令和3年度 長門鑄銭所跡 出土遺物保存活用	令和3年5月1日～ 令和4年3月30日	平成22年度に「長門鑄銭所跡」において出土した鑄銭関連遺物について、適切な保存と価値付けを目的として、平成27年度から平成30年度にかけて木簡・削り屑を対象に計195点について専門機関への委託により、保存処理等を実施した。令和3年度は鑄銭関係遺物の実測やトレース、過去の長門鑄銭所跡の調査成果についての再整理作業等を行ったほか、銭筭等の写真測量を用いた三次元計測等に着手し、報告書作成に向けて準備・検討作業を進めた。
史跡仁馬山古墳環境整備 (竹林伐採ほか)	令和3年12月1日～ 令和4年3月31日	やまぐち森林づくり県民税を活用し、農林整備部局主管による繁茂竹林整備事業として県費補助により実施。指定地内で古墳の周りに繁茂した竹林を伐採し景観向上による修景を行った。
前田台場跡「メモリアルコンサート」	令和3年5月16日 午前11時から12時まで	個人を主体とする有志団体により史跡長州藩下関前田台場跡にて合従コンサートを実施。コロナ禍による移動制限の中で地元住民を中心に約50名の参加。開催状況は動画配信もされた。
串崎城石垣調査 (松崎口石垣写真測量)	令和4年2月1日～ 令和4年3月31日	串崎城松崎口(豊浦高校東側、豊功神社入り口)の高石垣について写真撮影により三次元化立データを作成し、石垣の現状について立体化による記録作業を実施した。

上げ安岡遺跡工事立会



下有富遺跡（殿屋敷地区）確認調査



下有富遺跡（暮坂地区）確認調査



八幡遺跡確認調査



延行郷遺跡



北ヶ原遺跡工事立会



長門国府跡（宮の内地区）確認調査



延行条里遺跡（高堂下地区）確認調査



大字小野地区試掘調査



法寂寺古墳群・法寂寺遺跡確認調査



北ヶ原遺跡調査成果現地説明会



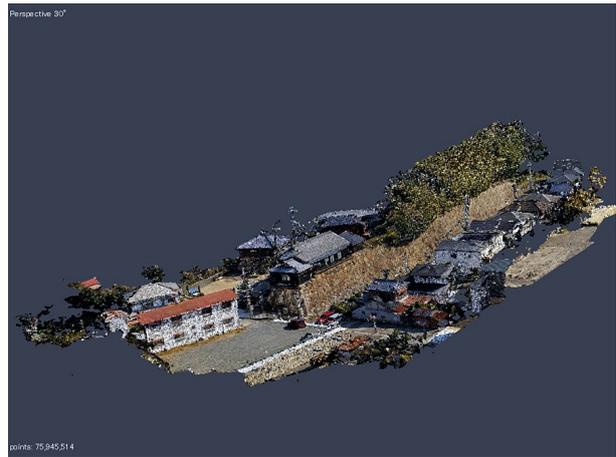
北ヶ原遺跡調査成果現地説明会



前田台場跡「メモリアルコンサート」



串崎城石垣調査（松崎口石垣写真測量）



史跡仁馬山古墳環境整備（竹林伐採ほか）状況



# IV その他資料

## 1 教育委員会

### (1) 機構及び事務分掌

(令和4年4月1日現在)



## (2) 職員配置

(単位：人)

	令和3年度	令和4年度	内 訳					
			事務	技術	校務技士	調理員	指導主事	教員
事務部局の職員	287	272	95	10	22	59	20	66
事務局	97	94	62	9	2	1	20	0
内 訳	教育部（教育長を含む）	4	5	4	1			
	教育政策課	8	8	7	1			
	学校教育課	16	16	5				11
	教育研修課	9	9	2				7
	学校支援課	12	12	5	5	2		
	学校保健給食課	9	10	7	2		1	
	生涯学習課	11	11	9				2
	文化財保護課	10	10	10				
	菊川教育支所	5	3	3				
	豊田教育支所	4	3	3				
	豊浦教育支所	5	4	4				
	豊北教育支所	4	3	3				
学校	159	149	5	0	20	58	0	66
内 訳	幼稚園	27	25					25
	小学校	60	54			10	44	
	中学校	24	23			9	14	
	高等学校	48	47	5		1		41
学校以外の教育機関	31	29	28	1	0	0	0	0
内 訳	公民館	0	0					
	南部調理場	1	1	1				
	中部調理場	1	1	1				
	豊田調理場	0	0					
	豊浦調理場	1	1		1			
	黒井調理場	0	0					
	滝部調理場	1	0					
	歴史博物館	8	7	7				
	考古博物館	2	2	2				
	中央図書館	5	5	5				
	長府図書館	0	0					
	彦島図書館	0	0					
	豊田図書館	0	0					
	豊田ホテルの里ミュージアム	1	1	1				
	美術館	6	6	6				
土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム	5	5	5					

各年度4月1日現在。再任用短時間職員を除く。

## (3) 教育費予算

(単位：千円、%)

款	項	目	令和4年度			令和3年度	
			当初予算額	構成比	対前年比	当初予算額	構成比
教育費			8,473,616	100.0	107.8	7,858,870	100.0
		教育総務費	1,087,542	12.8	103.5	1,051,230	13.4
		教育委員会費	21,171	0.2	100.6	21,038	0.3
		事務局費	1,066,371	12.6	103.5	1,030,192	13.1
		小学校費	1,247,424	14.7	99.8	1,250,230	15.9
		学校管理費	877,143	10.4	95.1	922,298	11.7
		教育振興費	275,309	3.2	89.8	306,732	3.9
		学校建設費	94,972	1.1	448.0	21,200	0.3
		中学校費	1,156,379	13.6	151.7	762,054	9.7
		学校管理費	413,466	4.9	94.9	435,727	5.5
		教育振興費	216,033	2.5	82.7	261,127	3.3
		学校建設費	526,880	6.2	808.1	65,200	0.8
		高等学校費	510,913	6.0	98.3	520,009	6.6
		高等学校総務費	454,589	5.4	98.1	463,368	5.9
		高等学校管理費	28,906	0.3	98.0	29,492	0.4
		教育振興費	27,418	0.3	101.0	27,149	0.3
		幼稚園費	0	0.0	—	0	0.0
		幼稚園費	0	0.0	—	0	0.0
		社会教育費	1,940,170	22.9	97.1	1,997,844	25.4
		社会教育総務費	665,779	7.9	99.4	669,621	8.5
		青少年対策費	44,183	0.5	96.6	45,757	0.6
		文化財保護費	116,312	1.4	108.1	107,613	1.4
		公民館費	182,848	2.2	125.5	145,691	1.9
		図書館費	310,543	3.7	100.0	310,634	4.0
		博物館費	218,170	2.6	83.5	261,235	3.3
		美術館費	154,247	1.8	145.0	106,401	1.4
		生涯学習施設費	248,088	2.9	70.7	350,892	4.5
		保健体育費	1,990,844	23.5	100.1	1,989,666	25.3
		保健体育総務費	832,149	9.8	100.5	827,636	10.5
		体育振興費	95,046	1.1	77.0	123,476	1.6
		体育施設費	373,860	4.4	104.0	359,429	4.6
		学校給食共同調理場費	689,789	8.1	101.6	679,125	8.6
		大学費	540,344	6.4	187.7	287,837	3.7
一般会計			119,040,000	100.0	107.4	110,800,000	100.0
教育費			8,473,616	7.1	107.8	7,858,870	7.1

(注) 四捨五入の関係で、構成比が合計の数字と一致しない場合がある。

## 2 教育年譜

明治	22年	1889年	4月	市制施行、赤間関市誕生
	32	1899	1	赤間関幼稚園（現市立第一幼）開園
	35	1902	6	下関市と改称、赤間関商業学校を市立下関商業学校と改称
	38	1905	5	市立下関高等女学校開校（現下関南高、昭和3年県移管）
	39	1906	8	英国領事館（現旧下関英国領事館）上棟
	42	1909	4	名池小学校開校、市立第二幼稚園開園
			8	豊浦（長府）図書館開館
			10	市立第三幼稚園開園
	43	1910	4	市立下関実業補修学校開校（現下関中央工高）
大正	2	1913	-	梶栗浜遺跡から多紐細文鏡と細形銅剣を発掘
	3	1914	6	梅光女学院開校
	4	1915	4	桜山小学校開校
	9	1920	4	市立下関中学校開校（現下関西高）
	11	1922	3	市立第四幼稚園開園
	15	1926	7	下関商業学校、現在地へ移転
昭和	3	1928	9	向山小学校開校
	8	1933	10	桂 弥一、長門尊攘堂創建（現長府博物館）
	10	1935	4	安岡町役場（現安岡考古資料室）新築
	12	1937	6	日清講和談判記念館（現日清講和記念館）開設
	15	1940	7	市立下関図書館開館
	20	1945	6	空襲罹災、桜山・菁莪・生野・蓋井国民学校、第一・第四幼稚園、下関女子商業学校、梅光女学院、阿部高等技芸女学院、下関盲啞学校
			8	太平洋戦争終結、名池国民学校全焼
	21	1946	5	農林省水産講習所下関分所開設（現水産大学校）
	22	1947	4	新学制、新制中学校発足、第一中学校（現日新中）、第二中学校（現文洋中）、彦島中学校、長府中学校、東部中学校、安岡中学校、吉見中学校、王喜中学校、吉田中学校、内日中学校、北部中学校
	23	1948	4	第三中学校（現名陵中）開校、小月幼稚園開園
				新制高等学校発足、下関高等学校（現下関西高）、下関女子高等学校（現下関南高）、豊浦高等学校、長府女子高等学校（現長府高）、下関工業高等学校、下関実業高等学校（現下関中央工高）、下関商業高等学校、梅光女学院高等学校、早鞆高等学校、河野学園高等学校（現下関女子短期大学附属高等学校）
			7	第1回下関美術展開催
	24	1949	4	北部中学校分離、川中学校と勝山中学校となる
			6	新制大学発足、山口大学農学部開設
			10	下関球場完成
	25	1950	4	西山小学校開校
			11	市民館（現文化会館）、公民館（現中央公民館）完成
	26	1951	12	岡枝公民館内に山口県立山口図書館豊浦分館（現菊川図書館）開館
	27	1952	6	下関図書館彦島分館開館
			11	市教育委員会発足、委員長 浅尾逸司
	28	1953	11	国宝指定（功山寺仏殿・住吉神社本殿）
	30	1955	4	神田小学校・玄洋中学校開校
	31	1956	2	市史編修委員会発足
			4	下関商業短期大学開学、角倉小学校開校
	32	1957	4	山口県立山口図書館豊浦分館閉館、菊川町に移管され菊川町立菊川図書館開館

昭和	33年	1958年	7月	下関陸上競技場完成
			8	第11回全国高等学校陸上競技対抗選手権（インターハイ）開催
	33	1958	12	吉見公民館開館
	34	1959	4	向洋中学校開校
			10	日独交歓陸上競技大会開催 自動車文庫「みちづれ」運行開始
	35	1960	4	市営庭球場設置
			10	小月公民館開館
	36	1961	5	下関商業高等学校と鹿児島商業高等学校が姉妹校となる
			6	市民学級講座開講
	37	1962	4	下関市立大学開学、市立下関第一高等学校（現県立下関中等教育学校）開校
	38	1963	4	第35回選抜高校野球大会で下関商業高等学校優勝
			8	第45回全国高校野球選手権大会で下関商業高等学校準優勝
			9	下関市体育館開設
			10	第18回山口国体秋季大会開催
			12	長府公民館開館
	39	1964	6	下関電子工業高等学校開校（現下関国際高校）
	40	1965	4	江浦幼稚園開園
			7	弥生遺跡綾羅木郷台地の発掘調査開始、川中公民館開館（現川中公民館分館）
			10	安岡公民館開館
	41	1966	4	山の田小学校、木屋川中学校（王喜・吉田両中の統廃合）開校
			8	第1回日韓親善関釜両市高校生交歓事業発足
	42	1967	9	長府図書館全面改築
	43	1968	8	全日本高校ハンドボール選手権大会で下関中央工業高校優勝 （以後44年、51年、52年優勝）
	44	1969	3	綾羅木郷遺跡緊急史跡指定
			4	山の田中学校、川中西小学校開校、生野・清末幼稚園開園
				下関市文化会館開館
			6	市指定文化財第1号の指定（蓮台寺木造十一面観音坐像）
			10	下関図書館移転改築完成
			12	自動車文庫「みちづれ」に代わり、個人貸出可能な移動図書館「ともしび号」運行開始
	45	1970	5	下関考古館開館、王司公民館開館
	46	1971	4	向山幼稚園開園、彦島公民館開館
			8	第1回関釜親善陸上競技大会開催
			11	下関市と豊浦郡4町による下関地区広域行政事務組合が発足し移動図書館「くさぶえ号」の運行開始
	47	1972	4	南部学校給食共同調理場完成、清末・内日公民館開館
			6	下関市武道館設置
	48	1973	3	市立青年の家完成
			4	川中西幼稚園開園、王喜・勝山公民館開館
				菊川町立菊川図書館が現在地に移転
	49	1974	1	彦島中学校火災
			3	全国子ども音楽コンクールで玄洋中学校全国1位（以後53年1位）
			4	桜山・第五幼稚園開園
			7	長府運動場完成、北部公民館開館
			10	桜山小学校六連分校廃校、彦島武道館開館

昭和	50年	1975年	12月	毎日音楽コンクールで安岡小学校全国1位		
			51	1976	3	小月武道館完成
					7	市民プール完成
	52	1977	10	下関市・韓国釜山直轄市姉妹都市盟約締結		
			11	吉田公民館開館		
			1	全国合奏コンクールで下関西高校全国1位		
			3	吉見武道館設置		
			4	彦島運動場設置		
	53	1978	5	下関市民会館完成		
			7	吉見公民館移転改築		
	54	1979	3	長府武道館設置		
			4	川中幼稚園開園、吉母公民館開館 教育委員会が庁舎第一別館（旧逓信省下関電信局電話課庁舎）に移転		
			4	長府小学校開校、西部公民館開館		
	55	1980	8	第9回全国中学校バスケットボール選抜大会で彦島中学校優勝		
			10	下関市・中国山東省青島市友好都市締結		
4			玄洋・吉見中学校移転改築、長府博物館市移管（財団法人より）			
57	1982	10	下関・青島市不定期航路就航（日中友好の船「ユートピア号」）			
		12	川中武道館開館			
		4	向井・垢田小学校開校、西山・垢田幼稚園開園、下関市弓道場開設			
58	1983	9	蓋井小学校水泳プール完成（市内全小学校に設置完了）			
		4	下関市長府体育館開館			
59	1984	6	玄洋公民館開館			
		11	下関市立美術館開館			
		4	下関商業高等学校校舎全面改築完了			
		6	長州砲が120年ぶりにフランスから里帰り（博物館展示）			
		10	下関商業高等学校創立100周年記念			
60	1985	11	川中西小学校と中国山東省青島市上清路小学校が友好校締結			
		4	垢田中学校開校			
		5	北運動公園に下関第二球場開設			
		10	中国青島市教育考察団来関			
61	1986	11	下関市青少年健全育成市民会議発足			
		4	一の宮小学校開校			
		8	全国高校総体開催（バトミントン・ウエイトリフティング・弓道）			
62	1987	10	下関商業高等学校と韓国釜山直轄市釜山商業高等学校（現 開成高等学校）が姉妹校調印			
		8	下関相撲場開設			
63	1988	3	豊浦幼稚園舎全面改築完了			
		7	北運動公園に新下関球場開設			
		11	内日中学校水泳プール完成（市内全中学校に設置完了）			
平成	元	1989	3	下関地区広域行政事務組合廃止		
		4	下関市制施行100周年記念、彦島体育館開館、森の家下関オープン、移動図書館が下関図書館に編入し「ともしび号」のみで運行開始			
		8	下関市彦島庭球場開設			
		12	“あるかぼ〜と下関”起工			
2	1990	1	下関市立大学と韓国釜山直轄市東義大学が姉妹校調印			

平成	2年	1990年	4月	熊野小学校開校 長成中学校開校 下関市立大学学術センター完成 中部学校給食共同調理場完成 川棚公民館内の図書室が独立し、豊浦町立図書館開館
			7	彦島図書館開館
	3	1991	3	教育委員会が庁舎第一別館から教育委員会棟（旧水道局庁舎）に移転
			4	下関アーチェリー場開設 下関市垢田体育館開設
			5	仁馬山古墳が国指定史跡となる
			7	第1回下関市中学校海外派遣研修（韓国）
			9	台風17、19号により学校諸施設に多数の被災を受ける
			10	下関図書館コンピュータ化に着手
	4	1992	3	史跡綾羅木郷遺跡の西地区を古墳の森として整備 豊田町学校給食共同調理場改築 向洋町スポーツセンターテニスコート全天候型に改修完了
			6	川中公民館移転改築
			9	学校週5日制スタート
	5	1993	4	不登校対策事業「サークル・一里山」を市立青年の家に開設 豊浦町学校給食共同調理場完成
			8	第41回日本海洋少年団全国大会開催 （常陸宮殿下、同妃殿下来関）
			10	吉見体育館開設
	6	1994	3	下関商業高等学校図書館改築
			4	下関市立下関・長府・彦島各図書館コンピューター処理開始 北運動公園庭球場設置
	7	1995	1	生涯学習推進本部設置
			5	下関市立考古博物館開館 （三笠宮殿下・同妃殿下来関）
			7	豊田町立図書館開館
	8	1996	10	一の宮児童クラブ（別棟教室）開設
	9	1997	1	黒井学校給食共同調理場開設
			4	下関市体育館リニューアルオープン
			5	長府東公民館開館
			8	「下関市生涯学習まちづくり推進基本構想」策定
			10	熊野児童クラブ（別棟教室）開設
	10	1998	4	下関市民会館リニューアルオープン 財団法人下関市文化振興財団発足 適応指導教室「さくらやま」を休園中の市立桜山幼稚園舎内に開設し、不登校対策事業「サークル・一里山」を移転
			10	下関陸上競技場リニューアルオープン
	11	1999	5	旧下関英国領事館が重要文化財に指定
	12	2000	3	勝山児童クラブ（別棟教室）改築
			5	小月公民館リニューアルオープン
			10	旧豊浦町商工会事務所に豊浦図書館移転
			12	「下関市生涯学習まちづくり推進プラン」策定
	13	2001	4	児童・ふれあいクラブが保健福祉部こども課に移管 火の山ユースホテルが産業経済部観光施設課に移管

平成	13年	2001年	4月	下関市立しものせき水族館「海響館」オープン 「唐戸市場」リニューアルオープン		
			10	移動図書館車「ともしび号」にかわり、新車「ブックル」で運行開始		
	14	2002	4	社会教育課同和教育係の事務を人権啓発課に移管 青少年課の係を廃止 第54回国際捕鯨委員会（IWC）年次会合開催		
			15	2003	4	北九州市との図書館広域利用開始
			10	第18回世界宇宙飛行士会議・コミュニティデーin下関開催		
			11	下関市フットサル場完成		
	16	2004	6	文化課の係を廃止し、文化課を文化財保護課に改める		
	17	2005	2	下関市と豊浦郡4町が合併し、新しい下関市が誕生する 菊川、豊田、豊浦、豊北の各教育支所を設置する		
			4	豊浦中学校と宇賀中学校を統合し、夢が丘中学校を開校		
			10	図書館のコンピュータシステム統合		
	18	2006	4	小野ふれあいセンター開館 豊北第一中学校・豊北第二中学校・豊北第三中学校・角島中学校を統合し、豊北中学校を開校 豊北中学校内に豊北図書室を開設 滝部学校給食共同調理場完成		
			9	下関球場スコアボード電光掲示板供用開始		
	19	2007	10	第28回国際・全日本マスターズ陸上競技選手権山口（下関）大会開催		
	20	2008	3	「下関市子どもの読書活動推進計画」策定		
			4	教育委員会機構改革 総務課を教育政策課と学校支援課へ分割 学校教育課を学校教育課と学校安全課に分割 指導課を廃止し学校教育課内に教育研修室を設置 社会教育課と青少年課を生涯学習課として統合 教育支所の課を廃止		
			21	2009	4	幼保一体化施設「西市こども園」、「豊北こども園」開園
			5	彦島公民館リニューアルオープン		
			11	下関図書館閉館		
	22	2010	1	鳥山民俗資料館が下関市川棚温泉交流センター内に移転、開館 下関図書館を廃止し、図書館政策課を設置		
			3	生涯学習プラザ開館 中央図書館開館		
			4	川中中学校が伊倉新町の新校舎に移転		
			6	東行記念館開館		
			8	長州藩下関前田台場跡（前田砲台）が国指定史跡となる		
	23	2011	2	教育委員会が教育委員会棟から上田中町庁舎（旧下関図書館）に移転		
			4	教育委員会機構改革 教育部を設置 体育課の事務（学校体育を除く）を観光交流部スポーツ振興課に移管し、体育課を廃止 長府博物館、東行記念館を文化財保護課に移管 鳥山民俗資料館及び豊北歴史民俗資料館を人類学ミュージアムに移管 学校安全課内に生徒指導推進室を設置 適応指導教室「さくらやま」を教育支援教室「さくらやま」に改称		

平成	23年	2011年	11月	豊北歴史民俗資料館リニューアルオープン
	24	2012	4	豊田西中学校と豊田東中学校を統合し、豊田中学校を開校
	25	2013	4	下関商業高等学校の新講堂が竣工
	26	2014	2	勝山公民館リニューアルオープン
			3	神田公民館廃止
			4	第二、第四、桜山、檜崎幼稚園を廃園
				教育支援教室「さくらやま」の分室を、川棚地区及び小月地区に開設
			8	全国コミュニティ・スクール研究大会 in 下関開催
			12	豊浦図書館が豊浦総合支所2階にリニューアルオープン
27	2015	3		「下関市子どもの読書活動推進計画（第二次）」策定
				三豊、二見、田耕小学校を閉校
			4	西市公民館開設
				中学生の不登校対策「文洋中学校分教室」を旧桜山幼稚園舎に開設
			5	第1回下関市総合教育会議開催
				「下関市教育振興基本計画（下関市教育大綱）」策定
			7	第23回世界スカウトジャンボリー下関市地域プログラム開催
28	2016	3		下関市教育センターオープン
				教育委員会が上田中町庁舎から下関市教育センターに移転
				殿居小学校を閉校
			4	教育委員会機構改革
				教育研修室を廃止し、教育研修課を設置
				生徒指導推進室を学校安全課内から学校教育課内に移管
				歴史博物館を設置、学校安全課を組織改正し、学校保健給食課の設置
				教育支援教室「さくらやま」及び「文洋中学校分教室」を市立関西小学校に移転し、教育支援教室「さくらやま」を教育支援教室「かんせい」に改称
			5	下関市立図書館のコンピュータシステム更新
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞
			11	下関市立歴史博物館開館
29	2017	3		神田小学校（西神田町）を閉校
			4	関門海峡が「関門”ノスタルジック”海峡～時の停車場、近代化の記憶～」として日本遺産に認定
				教育支援教室「かんせい」の分室を、長府地区に開設
			10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞（2年連続）
				「朝鮮通信使に関する記録」がユネスコ「世界の記録」に登録
30	2018	3		「下関市立図書館基本計画」策定
			4	旧菊川体育館を菊川中学校体育館として学校支援課に移管
31	2019	2		勝山御殿跡が国指定史跡となる
			3	神玉、神田小学校（豊北町）を閉校
令和	元	2019	10	NHK全国学校音楽コンクール（小学校の部）で勝山小学校銅賞受賞
	2	2020	3	角島、阿川、栗野、滝部小学校を閉校
			4	豊北小学校を開校
				教育支援教室「かんせい」の分室を、山の田地区に開設
				図書館政策課を廃止し、中央図書館と統合
			5	新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、3月3日から臨時休業をしていた市内の小・中学校を5月14日に再開した
			6	「下関市子どもの読書活動推進計画（第三次）」策定
			12	角島灯台、六連島灯台が国の重要文化財となる

---

令和	3	2021	3	豊田中小学校を閉校
			4	下関市立図書館のコンピュータシステム更新
			7	教育支援教室「あきね」を、旧勝山老人憩の家に開設
令和	4	2022	3	移動図書館車「ブックル」を更新し、新しい車両で運行開始
				王江、名池小学校を閉校
				名陵中学校を閉校
				下関商業高等学校 定時制課程閉課程
			4	名陵学園（小中一貫教育校）を開校
			7	下関市立図書館の設置等に関する条例を改正し、豊北図書室を図書館法に基づく「豊北図書館」として整備し開館



# 教 育 要 覧

令和4年度

発行：下 関 市 教 育 委 員 会

〒751-0830

山口県下関市幡生新町 1-1 下関市教育センター

編集：下関市教育委員会 教育部 教育政策課

T E L 0 8 3 - 2 3 1 - 1 5 6 0